

佐世保市施設白書 (令和5年度版)

令和5年12月
佐世保市

はじめに

高度経済成長や人口増加など右肩上がりの情勢を背景として、全国で多くの公共施設が整備し続けられ、本市においても3,000棟を超える膨大な施設を保有するに至っています。これら施設の多くは、既に建築後40年から50年が経過し、老朽化が進行していることから、今後一斉に更新時期を迎え、多額の経費が必要になります。

また、人口減少や少子高齢化は、今後も更なる進行が見込まれ、人口全体に占める高齢者人口の割合が上昇する一方で、生産年齢人口と年少人口の割合は低下することから、社会保障関連経費の増加に反し市税収入の減少が想定されています。

これらのことから、現存する全ての施設を更新し、引き続き維持管理を継続していくことは困難であるため、従来の「古くなったら建替え」ではなく、本市の身の丈に合った維持可能な保有量への見直しを進め、限りある財源で必要な施設の老朽化に対応していかなければなりません。

佐世保市においては、取組みの第一歩として、本市の公共施設が抱える現状と課題を整理するため、平成24年度に「佐世保市施設白書」を作成し、様々な課題が明らかとなりました。

課題解決のため、市有資産の効果的・効率的な運用に向けて「佐世保市資産活用基本方針」を策定し、更に平成26年10月に「佐世保市公共施設適正配置方針」及び「佐世保市公共施設保全方針」を策定しました。

これらの方針に基づき、平成29年度から令和18年度までの20年間を計画期間として、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」を平成29年2月に策定するとともに、同計画に基づく個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画（第1期）」（計画期間 平成29年度～令和3年度）及び第2期（令和4年度～8年度）実施計画を策定しました。

今回改めて公共施設の基礎情報や利用状況、管理運営コスト等を整理し、施設評価の基礎データとして活用するため令和元年度から施設白書の改訂版を作成し、以降毎年度データを更新の上、作成・公表しています。加えてこの白書が、公共施設の今後のあり方や有効活用、適正な配置など、市民の皆様とともに考える一ツールとしても活用されればと考えています。

もくじ

第1章 人口、財政の状況

- 1-1 人口・世帯数の状況と将来推計 p 4
- 1-2 財政状況と今後の見通し p 5

第2章 施設の保有状況

- 2-1 施設再編に係るこれまでの取組み p 6
- 2-2 用途別の施設保有状況 p 7
- 2-3 エリア別の施設保有状況 p 9
- 2-4 施設建築の推移 p 11
- 2-5 建替え及び改修費用の推計 p 12

第3章 各施設の状況

3-1 学校等教育施設

- (1) 小学校 p 14
- (2) 中学校 p 17
- (3) 義務教育学校 p 20
- (4) その他の教育施設 p 21

3-2 文化交流施設

- (1) コミュニティセンター p 24
- (2) 集会施設 p 27
- (3) 図書館・図書室 p 28
- (4) 文化施設 p 31
- (5) 博物館・資料館 p 33

3-3 スポーツ施設

- (1) スポーツ施設（体育館） p 36
- (2) スポーツ施設（グラウンド系） p 39
- (3) スポーツ施設（テニス場） p 43
- (4) スポーツ施設（アーチェリー場） p 46

- (5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）・・・・・・・・・・ p 47
- (6) スポーツ施設（プール）・・・・・・・・・・ p 48

3-4 子育て支援施設

- (1) 保育所・・・・・・・・・・ p 50
- (2) 幼稚園・・・・・・・・・・ p 52
- (3) 児童センター・児童交流センター・・・・・・・・・・ p 53
- (4) 児童クラブ・・・・・・・・・・ p 55
- (5) 子育て支援センター・・・・・・・・・・ p 57

3-5 保健福祉施設

- (1) 保健福祉施設・・・・・・・・・・ p 58

3-6 支所等施設

- (1) 支所・行政センター・・・・・・・・・・ p 59

3-7 その他施設

- (1) 観光・レジャー施設・・・・・・・・・・ p 62
- (2) 農村交流施設・・・・・・・・・・ p 64
- (3) 給食センター・・・・・・・・・・ p 65
- (4) 消防施設・・・・・・・・・・ p 65
- (5) 港湾施設・・・・・・・・・・ p 66
- (6) 旅客施設・・・・・・・・・・ p 66
- (7) 水産施設・・・・・・・・・・ p 67
- (8) 農林施設・・・・・・・・・・ p 67
- (9) 市場・・・・・・・・・・ p 68
- (10) 事務所・・・・・・・・・・ p 68
- (11) 宿舎（公舎）・・・・・・・・・・ p 69
- (12) その他・・・・・・・・・・ p 69

第4章 公共施設マネジメントレポート

- 4-1 江迎特別養護老人ホーム老福荘等・・・・・・・・・・ p 70

- 4-2 日野小学校・・・・・・・・・・ p 71

(資料)

- 施設一覧・・・・・・・・・・ p 72

第1章 人口、財政の状況

1-1 人口・世帯数の状況と将来推計

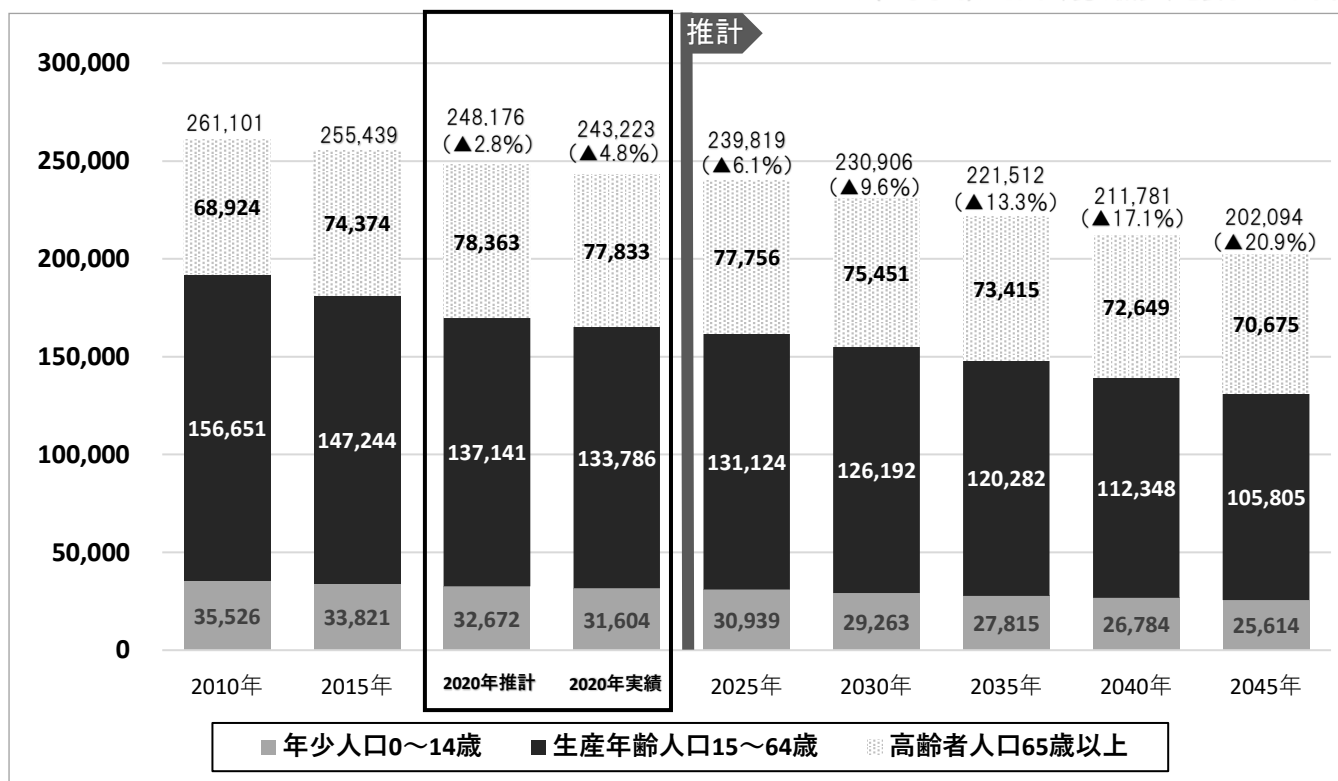
本市は、人口減少及び少子高齢化が進行しており、将来人口推計によるとこの流れは更に加速されることが予測され、多くの公共施設が建設された時期と比べて、人口の減少とともにその年齢構成にも大幅な変化が想定されています。

2015年における国勢調査の結果である255,439人を基準として国立社会保障人口問題研究所が推計した結果、20年後の2035年には221,512人となり、約13%減少すると見込まれています。また、30年後の2045年には202,094人となり、約21%減少すると見込まれています。

いずれにしても、今後の人口減少及び少子高齢化の進行により、余剰となる公共施設が増加するものと思われます。また、各個別施設においてはエレベーターの設置や更なるバリアフリー化など、高齢者への対応ニーズの高まりも想定されます。なお、高齢化率（65歳以上人口の割合）について、2010年は26%でしたが、2015年には29%、2020年には32%となり、2045年には35%まで上昇すると予測されています。

なお、2020年に行われた国勢調査の結果による本市の人口は243,223人と推計から、さらに減少しました。

図 将来人口推計 ※(▲○○%)は2015年比の減少率を表しています。



年齢別の割合	2010年	2015年	2020年推計	2020年実績	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65歳以上	26.4%	29.1%	31.6%	32.0%	32.4%	32.7%	33.1%	34.3%	35.0%
15～64歳	60.0%	57.6%	55.3%	55.0%	54.7%	54.7%	54.3%	53.0%	52.4%
0～14歳	13.6%	13.2%	13.2%	13.0%	12.9%	12.7%	12.6%	12.6%	12.7%

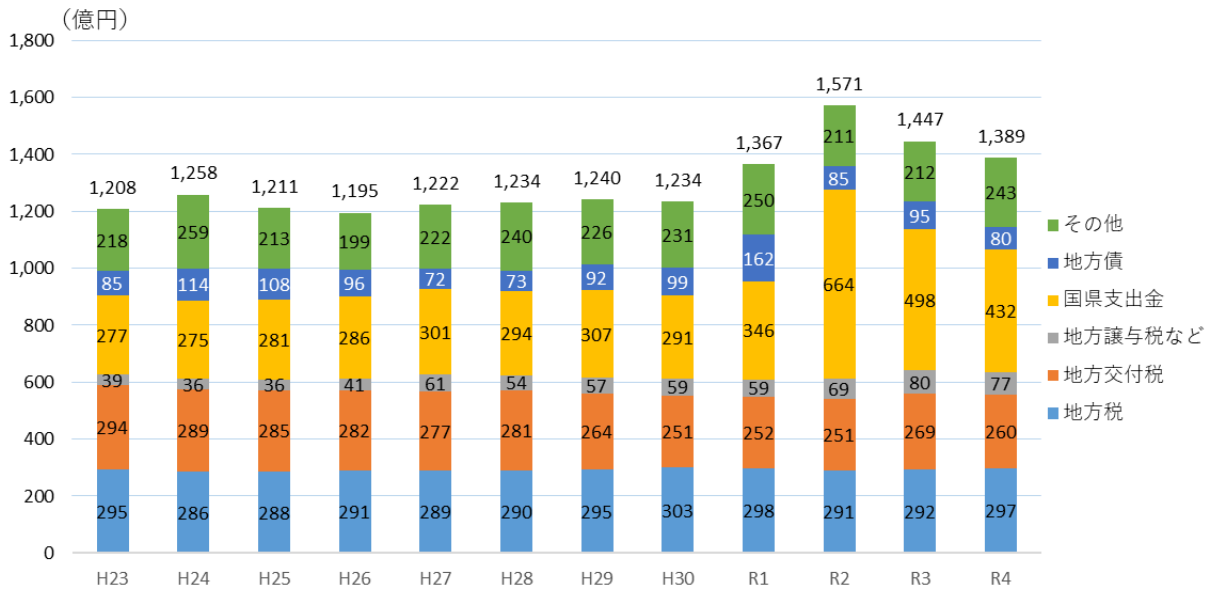
出典：2020年以降の推計データは国立社会保障人口問題研究所（平成30（2018年）推計）
2010年～2020年の実績データは国勢調査データ

1-2 財政状況と今後の見通し

近年の歳入の状況を見ると、総額は1,200億円規模を推移していますが、コロナ禍への対応を可能とする国からの交付金による国県支出金の増により、令和2年度からは1,400億円から1,500億円規模に増加しています。令和4年度は、コロナ禍対応の国県支出金が減少し、令和元年度以前の規模に戻りつつあります。

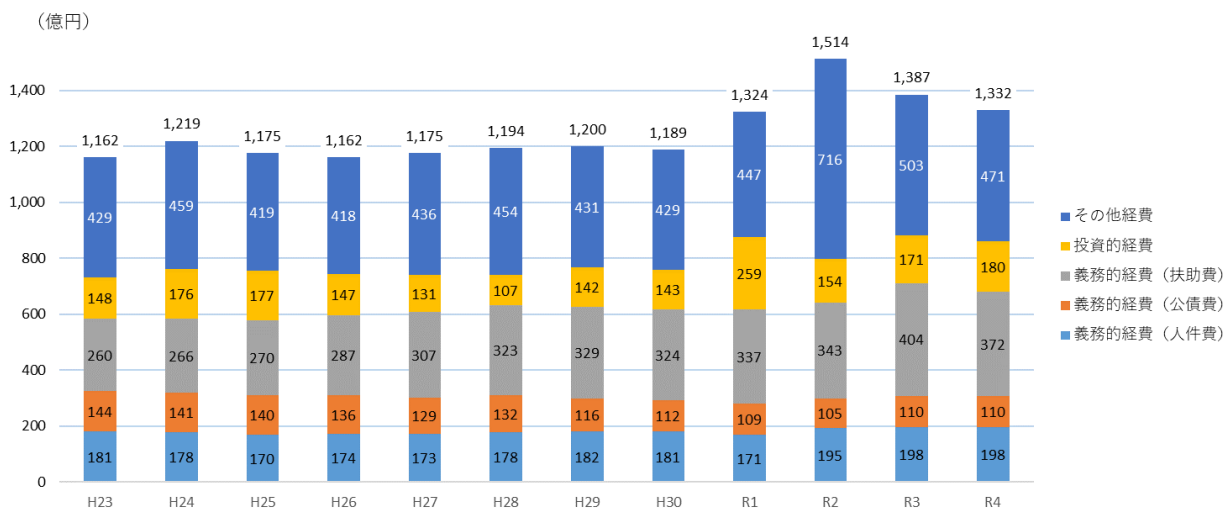
地方の歳入の根幹である市税収入については、300億円前後で推移しています。

図 歳入の推移



歳出の推移を見ると、令和4年度は義務的経費（扶助費）が減少しており、これはコロナ禍に伴う子育て世帯への臨時的特別給付事業の減によるものです。歳出に占める扶助費の割合は高く、今後は高齢化の進行から社会保障に関わる経費の増加が見込まれています。また、投資的経費についても、公共施設の整備や学校再編などにより今後増加が見込まれています。

図 歳出の推移



出典：地方財政状況調査

第2章 施設の保有状況

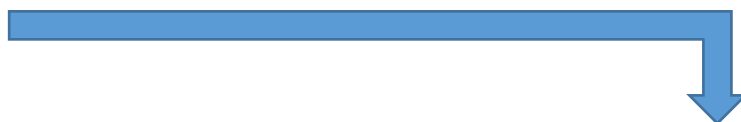
2-1 施設再編に係るこれまでの取組み

将来的な人口や財政の見通しを踏まえ、佐世保市の身の丈に合った施設保有量に見直す施設再編や、長寿命化など施設の保全管理の取組みを円滑に進めることで行政サービスの継続性を確保することを目的に、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（計画期間平成 29 年度～令和 18 年度）を策定しました。保有する施設の延床面積（計画対象施設）については、平成 27 年度を起点として、令和 18 年度末時点で 15%以上の削減を目指すこととしています。

令和 4 年度末時点では 4.53%となっており、延床面積の削減について概ね進捗している状況です。延床面積の年度ごとの推移と、主な施設の増減内訳については下記のとおりです。

【実績（推移）】

	平成 27 年度末
延床面積	808,136 m ²



		平成 30 年度末	令和元年度末	令和 2 年度末	令和 3 年度末	令和 4 年度末
延床面積		786,128 m ²	783,612 m ²	779,693 m ²	779,078 m ²	771,550 m ²
増減	単年	Δ 19 m ²	Δ 2,517 m ²	Δ 3,918 m ²	Δ 615 m ²	Δ 7,528 m ²
	累積	Δ 22,008 m ²	Δ 24,524 m ²	Δ 28,442 m ²	Δ 29,057 m ²	Δ 36,585 m ²
削減率		2.72%	3.03%	3.52%	3.60%	4.53%

※表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【主な施設の増減内訳】

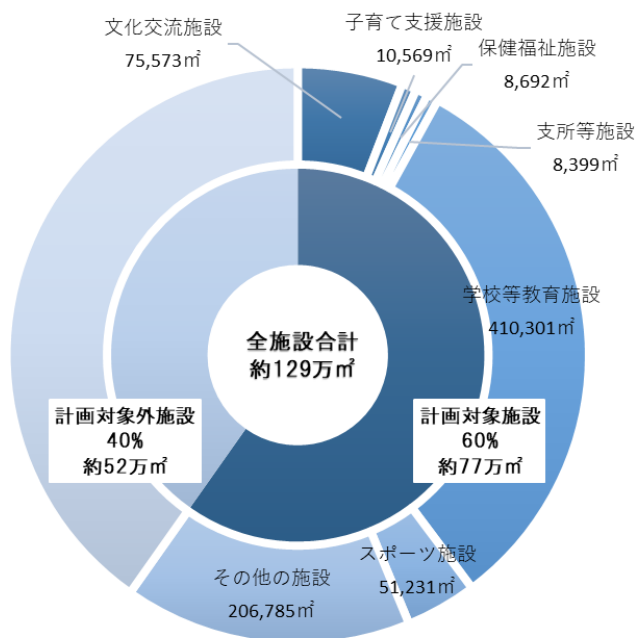
	施設名称	前	後	増減
H30	世知原支所	2,631 m ²	1,011 m ²	Δ 1,620 m ²
R1	世知原地区コミュニティセンター体育室	963 m ²	400 m ²	Δ 563 m ²
	鹿町支所	1,581 m ²	115 m ²	Δ 1,466 m ²
R2	佐世保港万津ターミナルビル	2,917 m ²	0 m ²	Δ 2,917 m ²
	吉井地区コミュニティセンター	2,416 m ²	1,174 m ²	Δ 1,242 m ²
	吉井支所	1,360 m ²	177 m ²	Δ 1,183 m ²
R3	天神幼稚園	567 m ²	0 m ²	Δ 567 m ²
	江迎児童クラブ	540 m ²	0 m ²	Δ 540 m ²
R4	江迎特別養護老人ホーム老福荘	5,962 m ²	0 m ²	Δ 5,962 m ²
	江迎町福祉センターいきいき	1,422 m ²	0 m ²	Δ 1,422 m ²
	小佐々支所	2,973 m ²	301 m ²	Δ 2,672 m ²

2-2 用途別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設（建物）には、市役所や支所などのように市の事務所として使われているものや、小中学校、コミュニティセンター、図書館など広く市民に利用されている施設があります。令和5年3月末現在、全施設を合わせた延床面積は約129万㎡になり、そのうち学校等教育施設が32%、市営住宅が28%を占めています。

なお、佐世保市における公共施設の再編及び適切な保安全管理を実現するためのガイドラインとして、平成29年2月に策定した「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（以下「基本計画」という。）の対象施設は約77万㎡で、そのうち学校等教育施設が約53%となっており、半数以上を占めています。

【施設分類別の保有状況（令和5年3月末現在）】



※「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画対象施設」

市が所有する施設のうち、以下の施設を除外したもの。

- ・企業会計（法的、収益事業）の施設
- ・市営住宅（集会所含む）
- ・プラント系施設（廃棄物処理（廃棄物処理、し尿処理、排水ポンプ、火葬場等）
- ・インフラ（公園（多目的運動広場を除く）、漁港等）に付帯する建築物
- ・普通財産（政策的に貸し付けているものは除く）
- ・構築物に準じる施設（バス停、鉄塔、測定局、展望台、水道、休憩所等）

【施設分類別延床面積一覧（令和5年3月末現在）】

施設分類	用途分類	施設数	棟数	延床面積 (㎡)	割合 (全施設)	割合 (計画対象)
文化交流施設	コミュニティセンター	28	59	45,731.46	3.5%	5.9%
	集会施設	6	6	7,467.34	0.6%	1.0%
	図書館・図書室	5	2	6,319.83	0.5%	0.8%
	文化施設	3	3	9,240.80	0.7%	1.2%
	博物館・資料館	8	9	6,813.26	0.5%	0.9%
	小計	50	79	75,572.69	5.9%	9.8%
子育て支援施設	保育所	4	2	2,302.59	0.2%	0.3%
	幼稚園	1	0	647.00	0.1%	0.1%
	児童センター・児童交流センター	10	9	4,612.11	0.4%	0.6%
	児童クラブ	16	21	2,727.56	0.2%	0.4%
	子育て支援センター	3	2	279.81	0.0%	0.0%
	小計	34	34	10,569.07	0.8%	1.4%
保健福祉施設	保健福祉施設	10	10	8,691.86	0.7%	1.1%
支所等施設	支所・行政センター	17	10	8,398.82	0.7%	1.1%
学校等教育施設	小学校	44	701	239,903.35	18.6%	31.1%
	中学校	24	444	157,909.53	12.2%	20.5%
	義務教育学校	2	30	7,307.35	0.6%	0.9%
	その他の教育施設	4	4	5,181.07	0.4%	0.7%
	小計	74	1,179	410,301.30	31.8%	53.2%
スポーツ施設	スポーツ施設（体育館）	13	18	37,720.08	2.9%	4.9%
	スポーツ施設（グラウンド系）	26	71	6,615.59	0.5%	0.9%
	スポーツ施設（テニス場）	5	13	1,491.81	0.1%	0.2%
	スポーツ施設（アーチェリー場）	1	2	164.13	0.0%	0.0%
	スポーツ施設（海洋スポーツ基地）	2	4	875.76	0.1%	0.1%
	スポーツ施設（プール）	4	11	4,363.79	0.3%	0.6%
	小計	51	119	51,231.16	4.0%	6.6%
その他の施設	観光・レジャー施設	15	112	28,569.78	2.2%	3.7%
	農村交流施設	3	3	2,092.52	0.2%	0.3%
	農林施設	6	8	691.33	0.1%	0.1%
	水産施設	3	14	2,580.28	0.2%	0.3%
	給食センター	5	9	4,924.60	0.4%	0.6%
	消防施設	110	121	24,546.74	1.9%	3.2%
	港湾施設	5	8	426.40	0.0%	0.1%
	旅客施設	7	9	10,278.66	0.8%	1.3%
	市場	5	28	71,305.32	5.5%	9.2%
	宿舎（公舎）	13	54	4,217.26	0.3%	0.5%
	事務所	12	18	47,263.81	3.7%	6.1%
	その他	65	89	9,888.23	0.8%	1.3%
	小計	249	473	206,784.93	16.0%	26.8%
	適正配置・保全基本計画基本計画対象施設 合計		485	1,904	771,549.83	59.8%
対象外施設	市営住宅	85	568	357,180.56	27.7%	-
	衛生施設	4	7	6,145.42	0.5%	-
	環境施設	13	56	47,649.65	3.7%	-
	その他	285	533	108,267.82	8.4%	-
適正配置・保全基本計画基本計画対象外施設 合計		387	1,164	519,243.45	40.2%	-
全施設 合計		872	3,068	1,290,793.28	100.0%	-

2-3 エリア別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設をエリア別に集計しました。市全体で見た場合、人口1人あたりの建物保有面積は5.5㎡となっていますが、北部エリアで見ると11.3㎡、宇久エリアで見ると21.4㎡となっています。

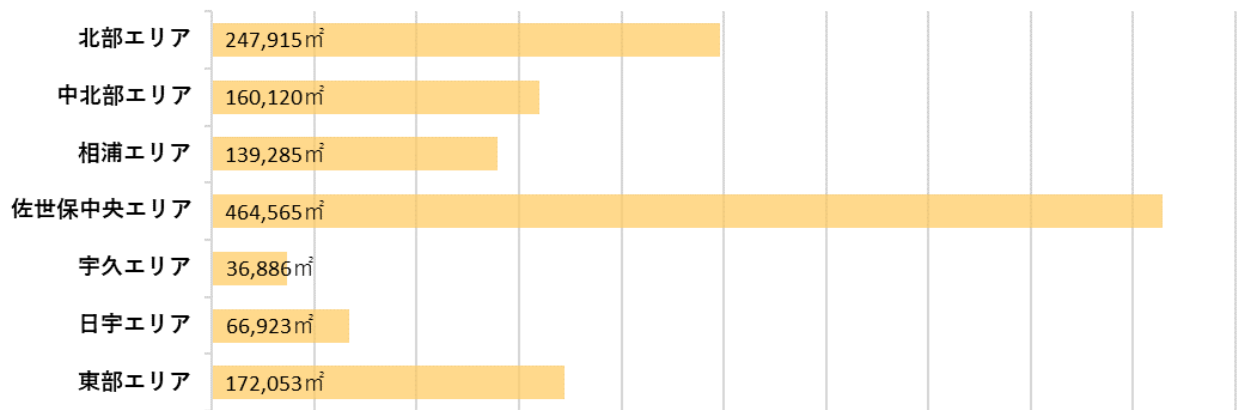
北部エリアと宇久エリアについては、平成17年以降合併した一部の地域で、元々一つの自治体であり、旧町役場である支所とコミュニティセンターが別棟となっていることや、通学区域をカバーするために小学校が複数存在していることなど、旧町独自の考え方による施設の配置によって、人口1人あたりの面積が市平均と比べ大きくなっています。

【エリア別施設延床面積一覧（令和5年3月末現在）】

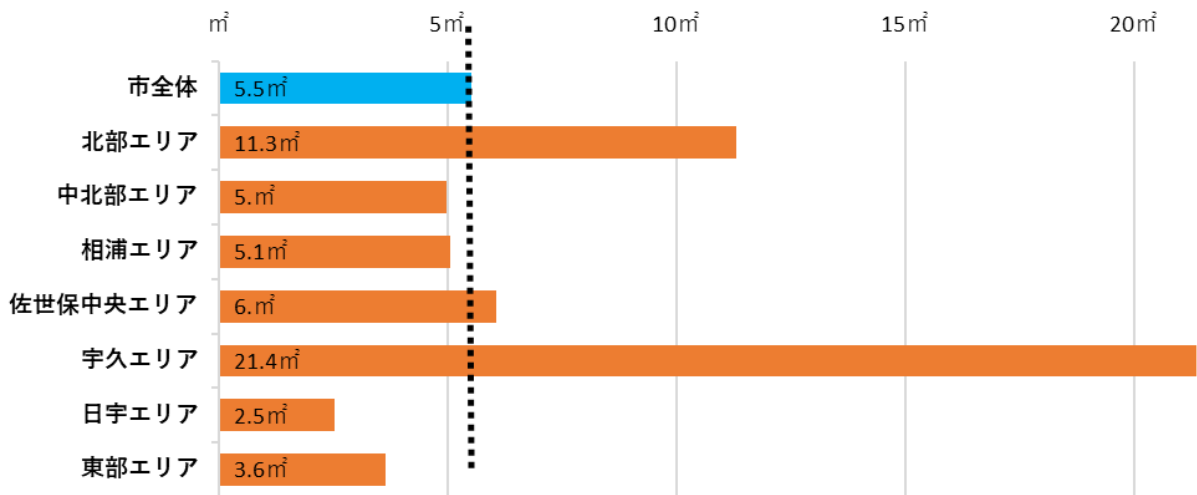
エリア	地域	人口（人）	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合	1人あたり保有面積（㎡）
1 北部	1 小佐々	5,512	65	148	52,079.06	4.0%	9.4
	2 鹿町	4,082	56	180	49,225.62	3.8%	12.1
	3 江迎	4,708	39	145	58,117.45	4.5%	12.3
	4 吉井	4,841	50	195	52,641.12	4.1%	10.9
	5 世知原	2,807	48	100	35,852.11	2.8%	12.8
	小計	21,950	258	768	247,915.36	19.2%	11.3
2 中北部	1 柚木	3,723	16	71	22,429.88	1.7%	6.0
	2 大野	16,918	23	144	85,059.67	6.6%	5.0
	3 中里皆瀬	11,510	25	132	52,630.17	4.1%	4.6
	小計	32,151	64	347	160,119.72	12.4%	5.0
3 相浦	1 相浦	27,210	72	274	131,566.92	10.2%	4.8
	2 黒島	341	13	51	7,718.44	0.6%	22.6
	小計	27,551	85	325	139,285.36	10.8%	5.1
4 佐世保中央	1 佐世保中央	76,838	226	863	464,564.94	36.0%	6.0
	小計	76,838	226	863	464,564.94	36.0%	6.0
5 宇久	1 宇久	1,726	60	150	36,885.81	2.9%	21.4
	小計	1,726	60	150	36,885.81	2.9%	21.4
6 日宇	1 日宇	26,475	46	158	66,923.10	5.2%	2.5
	小計	26,475	46	158	66,923.10	5.2%	2.5
7 東部	1 三川内	3,534	21	68	18,265.00	1.4%	5.2
	2 早岐	31,187	54	211	124,717.65	9.7%	4.0
	3 宮	3,210	15	53	9,853.07	0.8%	3.1
	4 江上	7,128	17	53	12,903.96	1.0%	1.8
	5 針尾	2,305	15	58	6,313.55	0.5%	2.7
	小計	47,364	122	443	172,053.23	13.3%	3.6
8 市外	1 市外		12	14	3,045.76	0.2%	
合計		234,055	873	3,068	1,290,793.28	100.0%	5.5

【エリア別の保有状況（令和5年3月末現在）】

エリア別の施設延床面積



エリア別1人あたりの施設延床面積



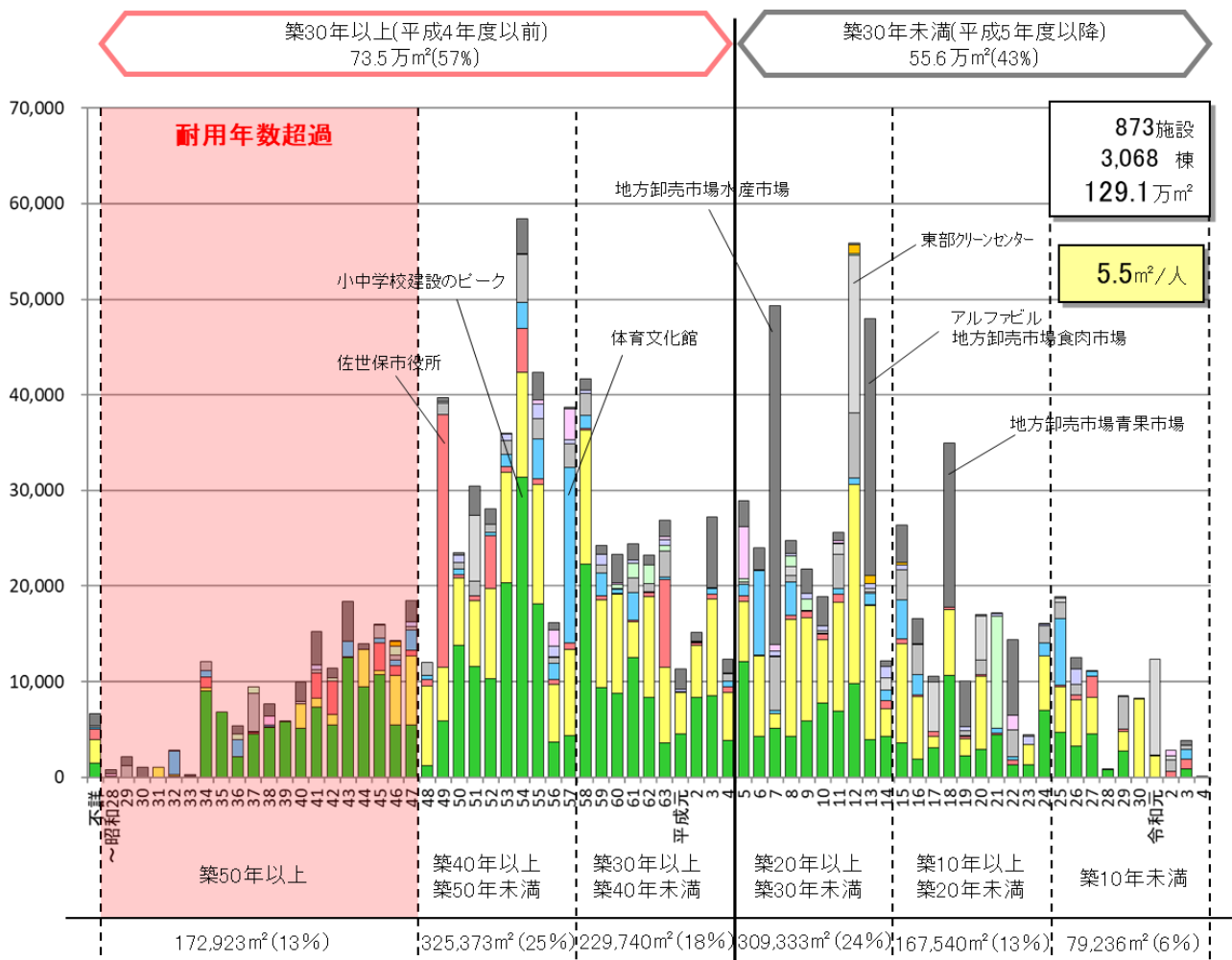
2-4 施設建築の推移

佐世保市における公共施設面積の57%は、建築後30年以上が経過しています。平成20年度までは築50年を超える施設はほとんどありませんでしたが、平成21年度以降、ほぼ毎年1万㎡もの施設が築50年を迎えており、令和4年度末で約17.3万㎡の施設が築50年を超えています。

今後、築50年を超える施設はピークを迎える令和12年度まで加速度的に増加し、今後10年で見ると年平均3万㎡が毎年築50年を迎えていきます。

このような状況から、このままの取組みや体制では対応が追い付かず、老朽化の進行による不具合や事故の多発により、利用できない施設の発生及びその増加が懸念されます。

図 築年別整備状況（令和5年3月末日時点）

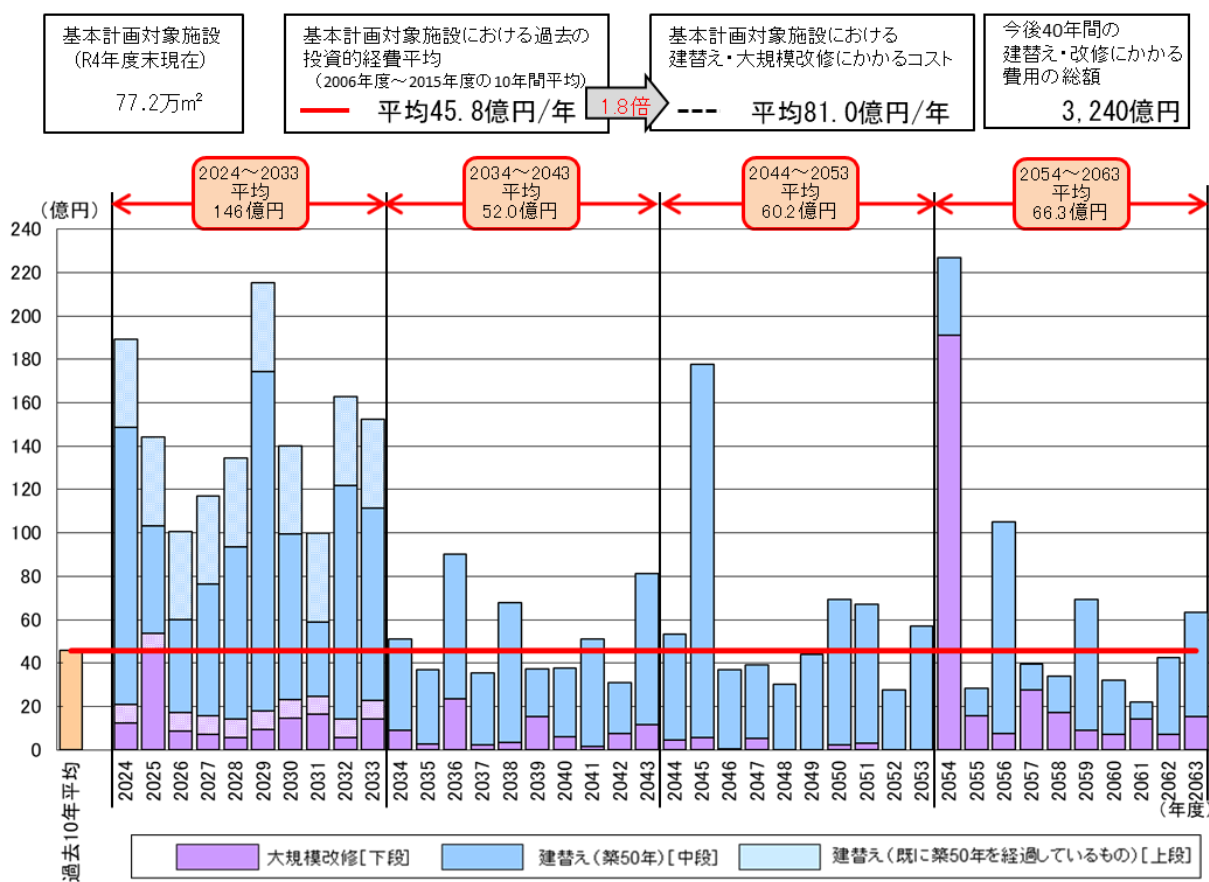


2-5 建替え及び改修費用の推計

佐世保市が保有する施設のうち、基本計画における対象施設（令和4年度末時点）を全て建替えるとした場合の費用を推計した結果、今後40年間にわたって年平均81.0億円となり、過去10年間の公共施設等にかかる投資的経費平均の45.8億円を大きく上回る計算となります。

今後、少子高齢化等により財政状況が益々逼迫することを踏まえると、既存の施設をこれまで同様に建替えながら全ての機能を維持し続けることは、大変困難な状況にあることがわかります。

図 将来コスト試算



<試算条件>

- ・ 建替えの間隔：50年と設定
- ・ 建替えの費用：「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」(H23)を参考

建物の用途	単価
市民文化系施設、社会教育系施設、行政系施設、産業系施設	40万円/㎡
スポーツ観光系施設、保健福祉系施設、供給処理施設、その他	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援系施設	33万円/㎡
市営住宅	28万円/㎡

- ・ 改修にかかる費用：本市の平成22年度実績値
- ・ 2023年度時点ですでに50年を超えている建物は2024～2033年度に分割して建替え

第3章 各施設の状況

佐世保市が保有する主な施設の状況について、機能・目的等により分けて掲載しています。

なお、記載する施設は、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」における適正配置の対象施設とし、以下の内容を記載しています。(各数値は原則令和4年度決算ベース)

<施設一覧表>

- 施設の名称
 - 建築年度（複数の棟がある場合は、最も古い棟のもの）
 - 延床面積
 - 経過年数（2023年（令和5年）を基点）
 - 年間利用者数等（各数値は原則令和4年度決算ベース）
 - 施設概要（部屋の種類、用途、提供するサービスの内容、開館時間など）
- ※数値については、表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

<各種図表>

利用者数の推移等のグラフなど

<経費等の状況>

下記の収支を機能ごとの合計で記載

- 支出
 - ・人件費 施設の管理運営にかかる市正規職員および会計年度任用職員の人件費
 - ・事業費 施設の維持管理、事業運営にかかる光熱水費など
 - ・指定管理委託料

※建設工事や大規模改修工事にかかる経費、それに伴う委託料、備品購入費は除外

○収入

施設の使用料や電気代実費など、市が直接受ける収入

○収支等

収入支出差引き・比率、年間利用者数、利用者ひとりあたりの経費

3-1 学校等教育施設

学校等教育施設は、法に基づく小中学校、義務教育学校のほか、市の条例により設置された看護専門学校と教育機関があります。

(1) 小学校 (44校 延床面積 239,903 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (m ²)		施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (m ²)
1	宮小学校	昭和 43	4,047	55	138	29	23	大久保小学校	平成 4	3,676	30	109	34
2	三川内小学校	昭和 51	6,568	46	173	38	24	金比良小学校	昭和 37	4,957	58	121	41
3	広田小学校	昭和 56	8,320	41	829	10	25	大野小学校	昭和 40	8,285	44	702	12
4	花高小学校	昭和 50	8,904	48	580	15	26	柚木小学校	昭和 36	4,559	62	166	27
5	早岐小学校	昭和 35	6,673	59	607	11	27	世知原小学校	平成 20	4,292	14	98	44
6	江上小学校	昭和 61	5,569	37	286	19	28	赤崎小学校	昭和 40	5,518	55	356	16
7	針尾小学校	昭和 45	3,338	53	118	28	29	船越小学校	昭和 37	3,091	60	122	25
8	大塔小学校	平成 4	7,171	30	606	12	30	日野小学校	昭和 38	6,645	47	565	12
9	黒髪小学校	昭和 47	9,180	44	468	20	31	相浦小学校	昭和 46	8,022	52	490	16
10	日宇小学校	昭和 39	6,844	56	358	19	32	相浦小学校高島分校	昭和 42	1,481	56	7	212
11	天神小学校	昭和 41	7,191	44	324	22	33	相浦西小学校	昭和 57	7,123	40	549	13
12	港小学校	昭和 48	8,038	48	224	36	34	相浦西小学校大崎分校	昭和 40	1,930	58	53	36
13	福石小学校	昭和 33	4,552	64	249	18	35	中里小学校	昭和 36	5,717	60	482	12
14	木風小学校	昭和 35	5,202	63	208	25	36	皆瀬小学校	昭和 37	4,955	60	277	18
15	潮見小学校	昭和 32	3,860	64	152	25	37	吉井南小学校	平成 2	5,463	32	186	29
16	白南風小学校	昭和 40	5,498	55	272	20	38	吉井北小学校	昭和 58	3,797	40	68	56
17	小佐世保小学校	昭和 32	5,064	64	217	23	39	小佐々小学校	昭和 37	4,774	62	201	24
18	祇園小学校	昭和 54	5,725	44	456	13	40	楠栖小学校	昭和 60	4,687	37	113	41
19	山手小学校	昭和 33	5,453	64	183	30	41	江迎小学校	昭和 50	4,489	47	143	31
20	宇久小学校	昭和 44	3,597	53	32	112	42	猪調小学校	昭和 53	3,902	45	109	36
21	春日小学校	昭和 43	7,949	54	530	15	43	鹿町小学校	昭和 48	3,504	49	93	38
22	清水小学校	平成 17	6,775	17	384	18	44	歌浦小学校	昭和 46	3,520	52	86	41

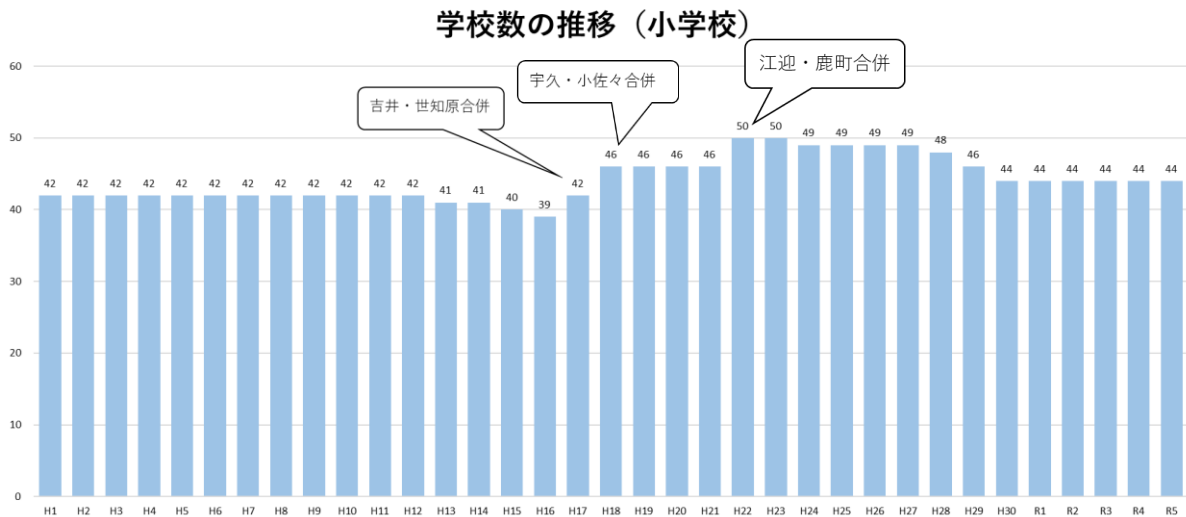
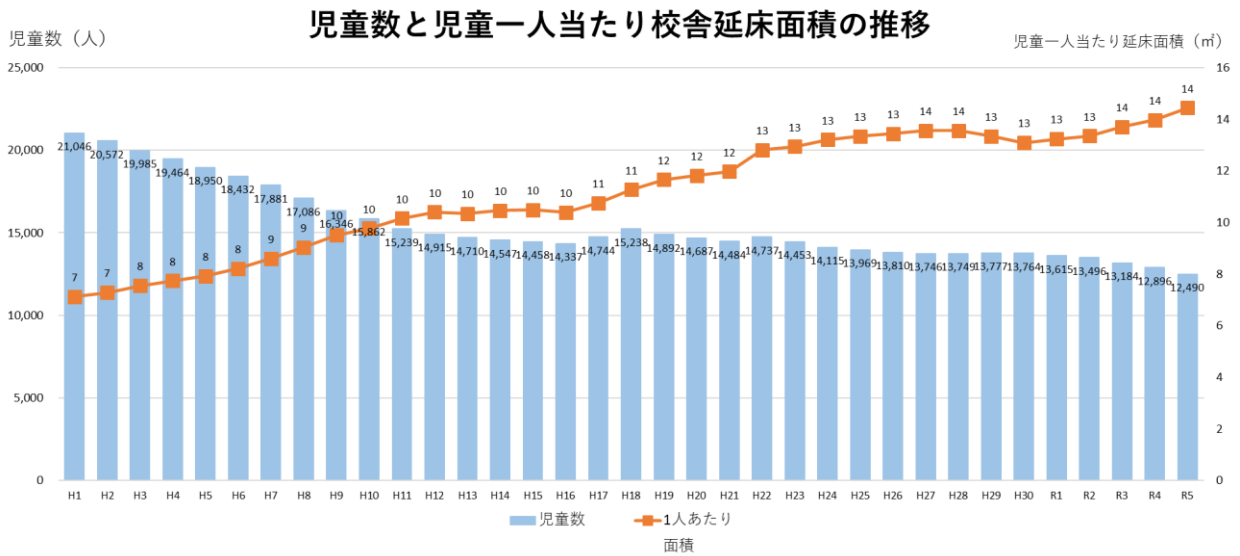
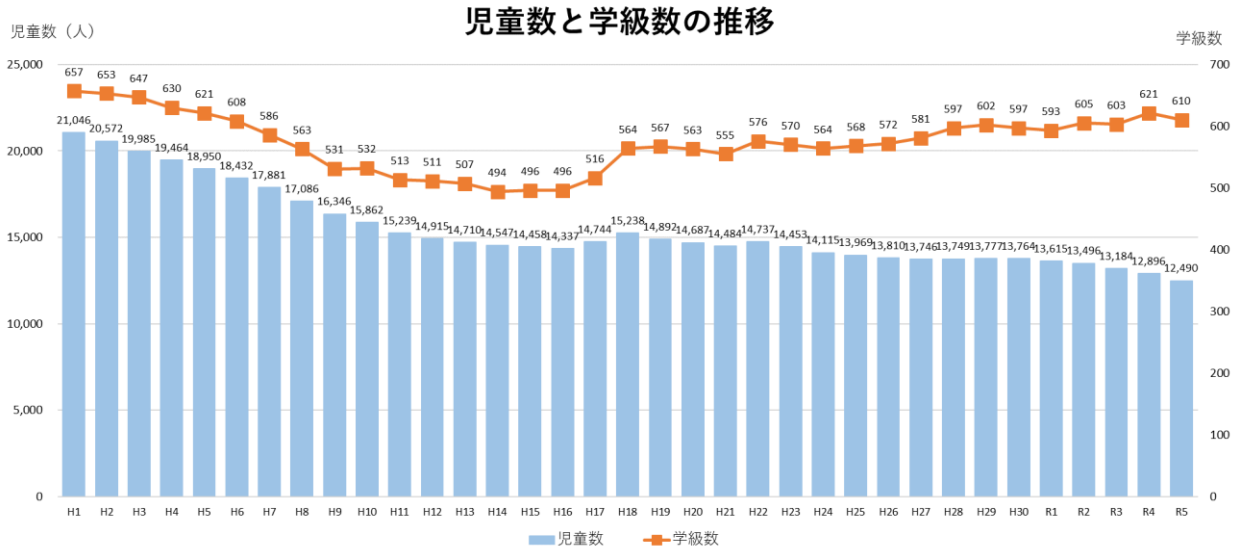
※児童数は、令和5年5月1日現在

現在、小学校は44校あります。このうち、建築後40年以上経過している小学校は37校、そのうち50年以上経過している小学校が23校あります。既に建替えや長寿命化改修を実施すべき時期にある施設が多数存在している状況であり、安全性や教育環境の確保に加え、災害時の拠点でもあることから老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和3年度に日野小学校の改築・長寿命化改修工事が着手され令和4年度に完了しました。

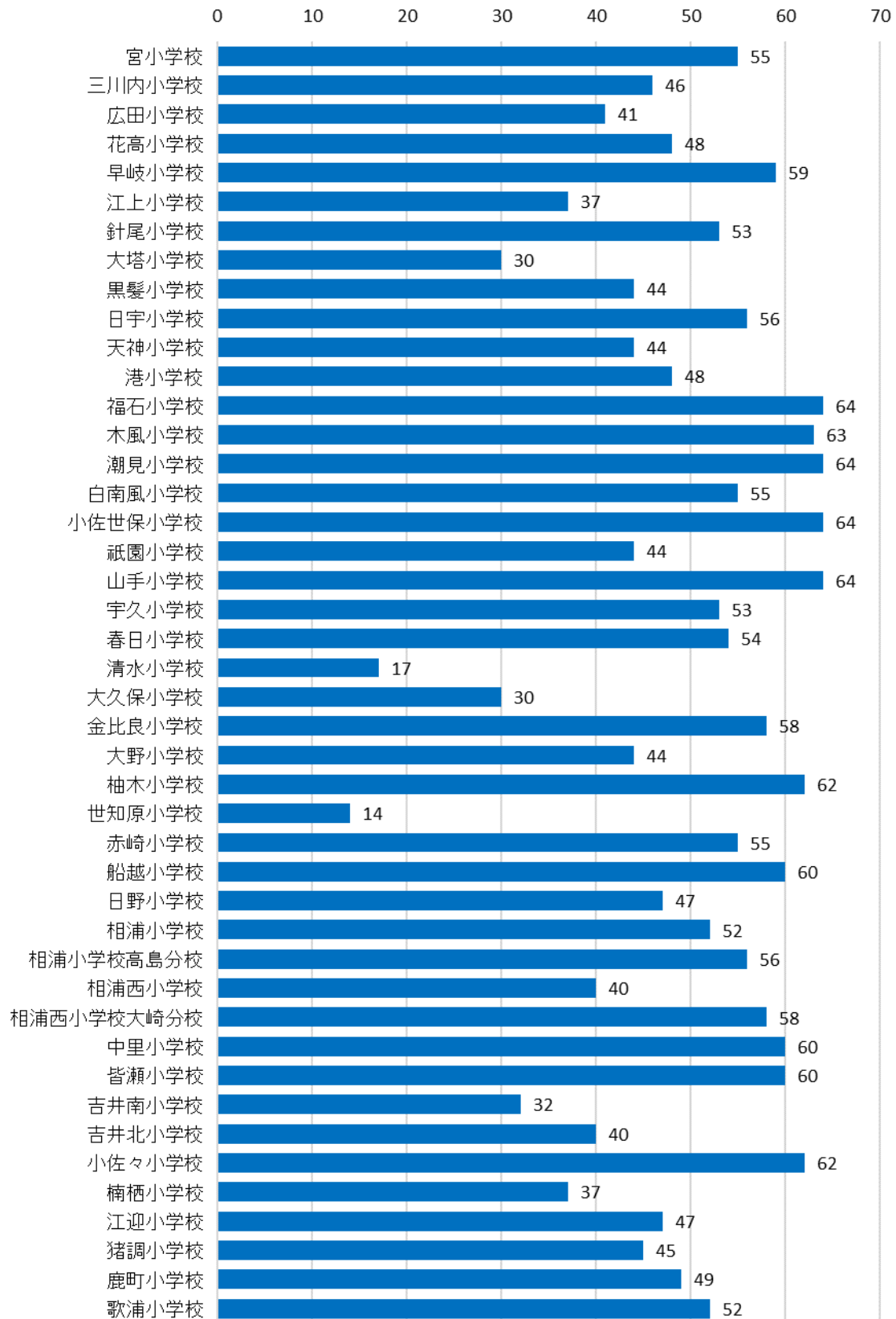
児童数の推移をみると、平成元年の約2.1万人と比較して平成16年は約1.4万人で、約6,700人、31.9%減少し、平成において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、約1.5万人まで増加しましたが、その後再び減少に転じ、令和5年の児童数は約1.2万人で、平成元年と比較すると約8,500人、40.5%の減となっています。

一部の小学校では単学級の学校もあり、児童数が保有面積に対して少なく、児童1人あたり延床面積が相対的に大きな値となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は42校で、合併を機に増加に転じた後、少人数の学校の統廃合や義務教育学校化を経て、平成元年度と比較すると2校の増となっています。



小学校の建築経過年数



【小学校に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	2,455,682 千円	(1校あたり 55,811 千円)
人件費	614,484 千円	(1校あたり 13,966 千円)
事業費	1,841,198 千円	(1校あたり 41,845 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	9,419 千円	電気代実費など
収 支 (②-①)		在籍児童数 (③)
	△ 2,446,263 千円	12,490 人
収支比率 (②/①)		在籍児童一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.4 %	196,612 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(2) 中学校 (24 校 延床面積 157,910 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積 (㎡)		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積 (㎡)
1	宮中学校	昭和 60	4,085	38	53	77	13	日野中学校	平成 11	7,355	23	383	19
2	三川内中学校	昭和 39	4,422	57	84	53	14	相浦中学校	昭和 45	8,988	51	462	19
3	広田中学校	平成 1	6,924	33	452	15	15	中里中学校	昭和 37	7,158	59	380	19
4	早岐中学校	昭和 52	9,886	44	640	15	16	大野中学校	昭和 36	9,865	40	545	18
5	東明中学校	昭和 43	4,594	55	199	23	17	柚木中学校	昭和 62	4,486	36	80	56
6	日宇中学校	昭和 51	10,590	47	588	18	18	吉井中学校	昭和 53	5,321	45	140	38
7	崎辺中学校	昭和 57	7,617	40	235	32	19	世知原中学校	昭和 51	4,931	47	61	81
8	福石中学校	昭和 37	6,800	61	226	30	20	宇久中学校	昭和 59	3,704	39	16	232
9	山澄中学校	昭和 44	7,378	57	293	25	21	小佐々中学校	昭和 44	5,403	53	168	32
10	清水中学校	昭和 33	7,422	63	255	29	22	江迎中学校	平成 27	7,160	8	127	56
11	光海中学校	昭和 39	4,306	59	55	78	23	鹿町中学校	平成 9	6,115	25	92	66
12	愛宕中学校	昭和 41	6,262	54	217	29	24	祇園中学校	平成 24	7,137	11	414	17

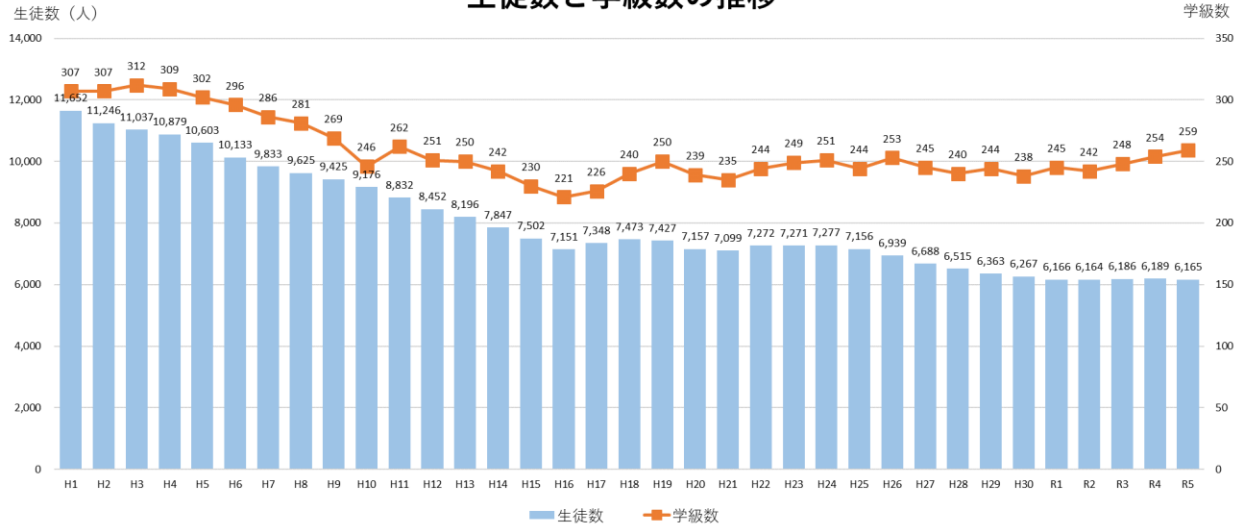
※生徒数は、令和 5 年 5 月 1 日現在

現在、中学校は 24 校あります。このうち、建築後 40 年以上経過している中学校は 16 校、そのうち 50 年以上経過している中学校が 10 校あります。小学校と同様に、老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和 4 年度に清水中学校の改築工事が着手され令和 6 年度に完了予定です。

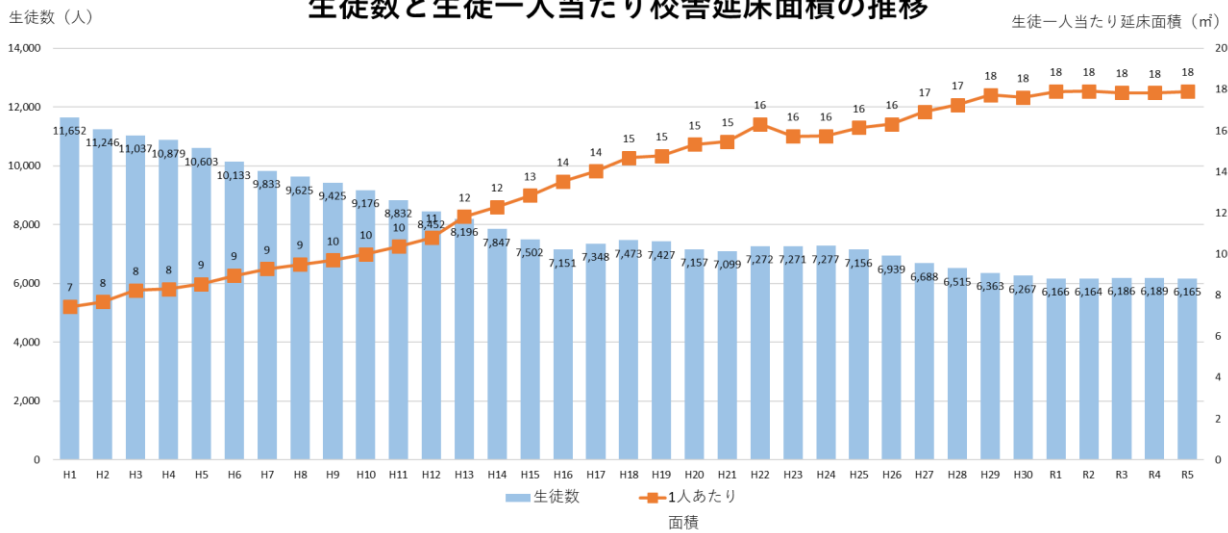
生徒数の推移をみると、平成元年の約 1.2 万人と比較して平成 16 年は約 7 千人で、約 4,500 人、38.6%減少し、小学校と同様に、平成において最低となりました。平成 17 年、18 年及び 22 年に北松 6 町と合併し、微増しましたが、その後再び減少に転じ、令和 5 年の生徒数は約 6 千人で、平成元年と比較すると約 5,500 人、45.8%の減となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は 20 校で、統廃合、義務教育学校化による減や、合併による増など、平成元年度と比較すると 4 校の増となっています。

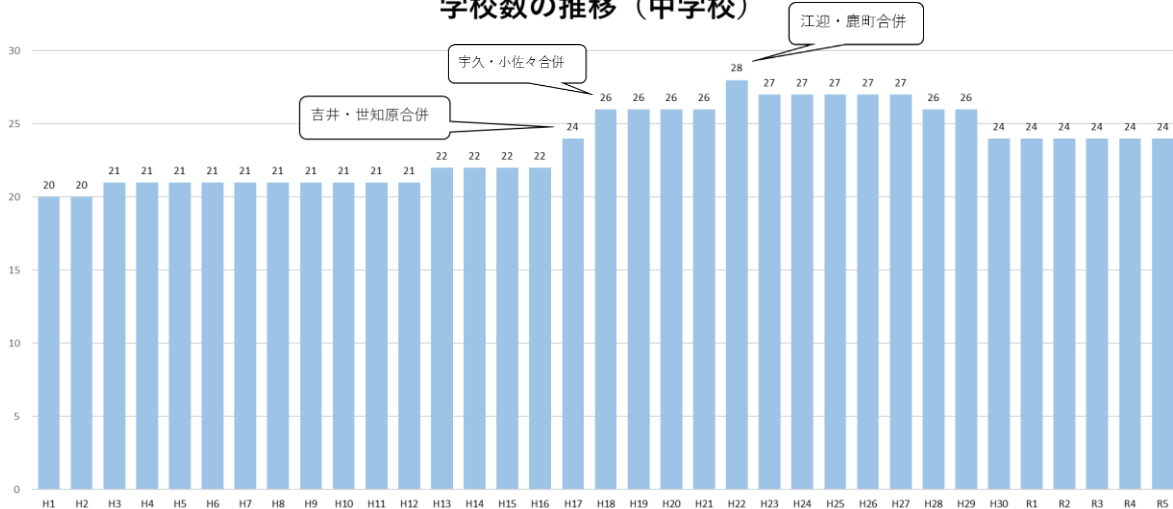
生徒数と学級数の推移



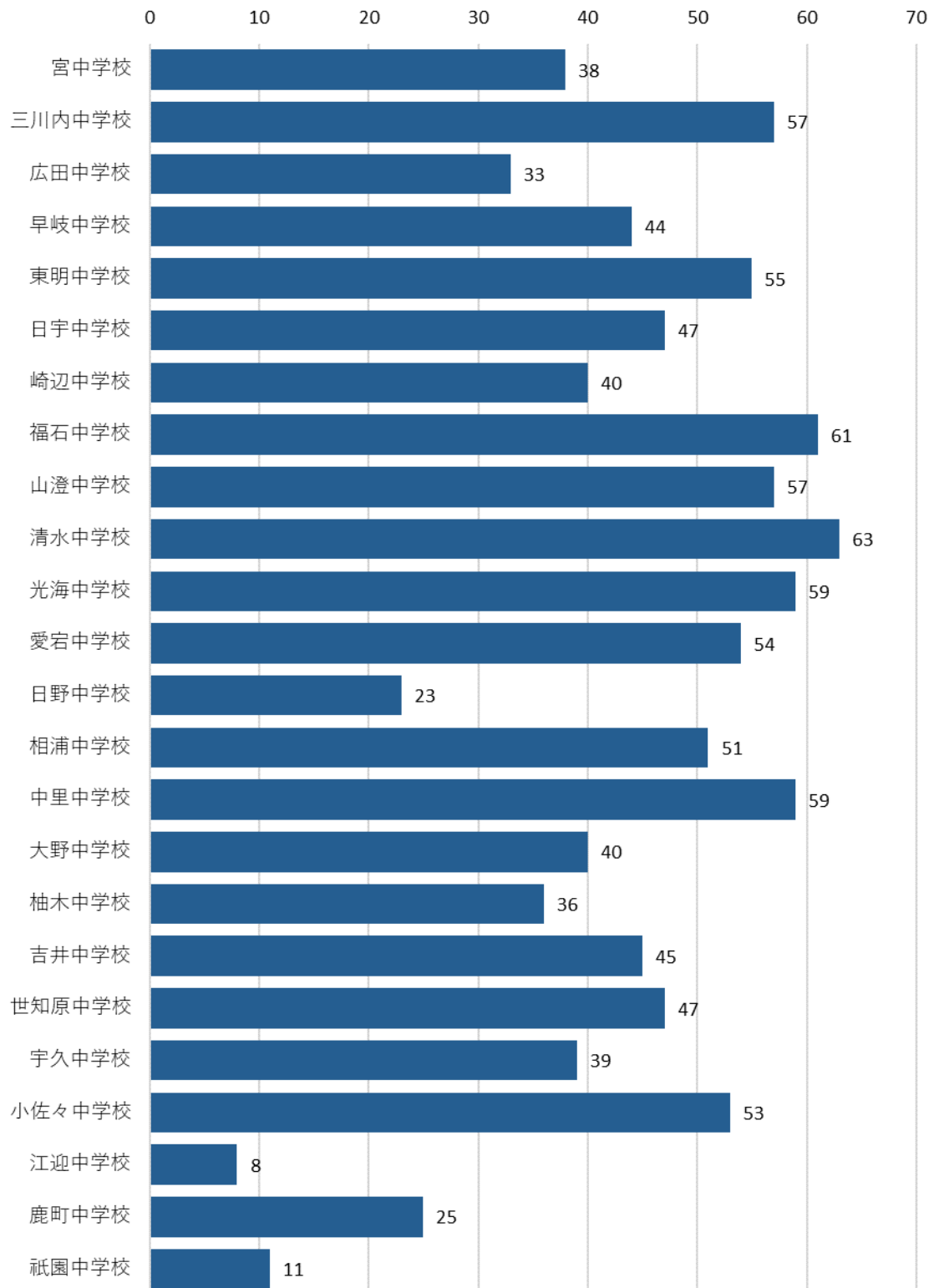
生徒数と生徒一人当たり校舎延床面積の推移



学校数の推移 (中学校)



中学校の経過年数



【中学校に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	1,009,167 千円	(1校あたり 42,049 千円)
人件費	172,592 千円	(1校あたり 7,191 千円)
事業費	836,575 千円	(1校あたり 34,857 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	6,263 千円	電気代実費など
収 支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 1,002,904 千円	6,165 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.6 %	163,693 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(3) 義務教育学校 (2校 延床面積 7,307 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積 (m ²)
1	浅子小中学校	昭和 56	3,476	42	31	112
2	黒島小中学校	平成 29	3,831	6	16	239

※生徒数は、令和5年5月1日現在

学校教育法等の一部を改正する法律が平成28年4月1日から施行され、新しい学校の種類として「義務教育学校」を設置することが可能となりました。そこで、地区からの要望を受け、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことで学力の向上を図ることを目的に、平成30年4月1日から「黒島小学校」と「黒島中学校」が「黒島小中学校」に、「浅子小学校」と「浅子中学校」が「浅子小中学校」となりました。

校舎の面積は、黒島については、義務教育学校化以前小中それぞれ単独で設置されており、合計で3,624 m²ありましたが、平成29年に1つの併設校として建て替えられ2,299 m²となりました。浅子については、もともと1つの併設校であったことから、面積(2,389 m²)は変わっていません。

また、地域特性上、児童生徒1人あたりの延床面積や経費については、他の小学校・中学校と比較すると大きくなる傾向が見られます。

【義務教育学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	38,959 千円	(1校あたり 19,480 千円)
人件費	18,872 千円	(1校あたり 9,436 千円)
事業費	20,087 千円	(1校あたり 10,044 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		在籍生徒数(③)
	△ 38,959 千円	47 人
収支比率(②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	828,915 円

(4) その他の教育施設 (4 施設 延床面積 5,181 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	施設概要
1	青少年教育センター	昭和 41	1,026	57	あすなる教室(学校適応指導)、相談室、調理実習室、図書室、卓球室、所長室、事務室他
2	教育センター	平成 22	1,472	13	教科書センター、パソコン研修室、教材開発室、小研修室、中研修室等
3	看護専門学校	平成 26	2,128	9	長崎県看護キャリア支援センターと合築定員80人/1学年
4	幼児教育センター	平成 14	556	21	大研修室、小研修室、遊びの広場、子育て相談室、調理室、図書コーナー、授乳室

青少年教育センターは、子どもの不登校等の悩みを抱える保護者や学校・友達関係等で悩む子どもたちのための相談窓口、不登校の子どもたちのための「あすなる教室」が開設されています。また、青少年健全育成のための補導委員による愛のひと声運動を推進する施設としても機能しています。

築年数 50 年が経過しており、建物老朽化によるクラックや雨漏りのほか、耐震性等の問題があります。

教育センターは、教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、教育の進歩発展に資することを目的として設置された施設です。

複合施設である総合教育センターの機能のひとつであり、平成 22 年建設で新しい建物です。

看護専門学校は、看護師を目指す方に必要な知識・技術及び態度に関する教育を行うために設置した看護師養成機関です。

平成 27 年に新築移転し、施設の一部が県の機能との複合施設となっており、今後の維持保全については、県との連携が必要です。

幼児教育センターは、幼児教育の充実推進及び子育て支援に資するために設置しており、白南風幼稚園との複合施設です。

【その他教育施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考	
支 出 (①)	478,942 千円		
人件費	306,213 千円	青少年教育センター 82,008 看護専門学校 133,876	教育センター 43,794 幼児教育センター 46,535
事業費	172,729 千円	青少年教育センター 59,900 看護専門学校 44,316	教育センター 53,505 幼児教育センター 15,008
指定管理委託料	千円		
収 入 (②)	100,474 千円	青少年教育センター 8,581 看護専門学校 84,223	教育センター 805 幼児教育センター 6,865
収 支 (②-①)		収支比率 (②/①)	
△ 378,468 千円		21.0	%

【施設の利用状況】

(1) 青少年教育センター

【相談受理事件数】

年度	H30	R1	R2	R3	R4
来所	116	121	108	138	132
訪問	146	110	83	73	75
電話	128	55	27	40	38
メール	4	8	9	14	17
SSW	216	600	1,068	1,381	1,740
サテライト	11	11	20	7	11
合計	621	905	1,315	1,653	2,013

【あすなろ教室入級児童生徒数・学校復帰者数】

年度	H30	R1	R2	R3	R4
入級	62	90	98	126	132
復帰	30	32	46	66	64

(2) 教育センター

【利用者数】

年度	H30	R1	R2	R3	R4
利用者数	26,674	25,224	20,231	17,973	22,483

(3) 看護専門学校

【在学生の状況（出身地別）】

（人）R5.5.1現在

学年	人員	市内	県内	県外	志願者
1年	77	48	24	5	136
2年	68	45	16	7	133
3年	72	37	28	7	164
合計	217	130	68	19	433
率	90.4%	54.2%	28.3%	7.9%	

※定員 240人

(4) 幼児教育センター

【令和4年度利用状況】

研修室	827 人	子育て相談	237 人
調理室	40 人	遊びのコーナー	5,717 人
教育相談	15 人	合計	6,836 人

3-2 文化交流施設

文化交流施設には、法に基づく図書館のほか、市の条例等により設置されたコミュニティセンターや集会施設、文化施設などがありますが、いずれの機能も地域コミュニティや生涯学習の拠点として様々な活動が行われています。

(1) コミュニティセンター（28館 延床面積 45,731㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	地域人口あたり利用者数	利用率(%)
1	まちなかコミュニティセンター	平成 25	1,385	10	41,479	講堂、講座室(5)、和室、団体室、事務室等	12	0.2	49.2
2	早岐地区コミュニティセンター	昭和 53	2,649	45	59,233	講堂、体育室(3)、講座室(2)、和室(2)、料理実習室、図書室、児童室、団体室、事務室等	16	3.0	39.9
3	相浦地区コミュニティセンター	平成 29	3,163	6	92,174	多目的ホール、体育室(畳)、講座室(7)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、団体室、事務室等	13	3.3	44.6
4	日宇地区コミュニティセンター	昭和 45	1,741	53	33,617	講堂、体育室、会議室、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	19	1.3	35.2
5	三川内地区コミュニティセンター	昭和 45	1,427	53	19,839	講堂、ホール、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	26	5.4	21.6
6	大野地区コミュニティセンター	昭和 49	2,285	49	39,479	講堂、体育室、講座室(5)、和室、料理実習室、図書室、児童室、事務室等	21	2.3	27.8
7	宮地区コミュニティセンター	昭和 50	1,208	48	12,944	講堂、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	34	4.4	16.3
8	針尾地区コミュニティセンター	昭和 51	1,293	47	9,349	講堂、体育室、多目的室、講座室(2)、和室、料理実習室、図書コーナー、事務室等	50	4.0	11.9
9	柚木地区コミュニティセンター	昭和 52	1,170	46	13,307	講堂、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	32	3.5	22.7
10	中里皆瀬地区コミュニティセンター	昭和 46	2,066	52	31,149	講堂、文化ホール、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	24	2.7	35.1
11	南地区コミュニティセンター	昭和 55	1,445	43	25,435	講堂、体育室、講座室(3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、児童室、事務室等	21	2.7	25.2
12	江上地区コミュニティセンター	昭和 48	1,467	50	17,498	講堂、文化ホール、体育室、会議室、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	31	2.5	23.8
13	中部地区コミュニティセンター	昭和 57	1,071	41	16,920	講座室、研修室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	23	0.9	26.2
14	西地区コミュニティセンター	昭和 58	2,188	40	25,131	講堂、講座室(4)、視聴覚室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	32	3.7	27.1
15	九十九地区コミュニティセンター	昭和 59	481	39	4,966	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	35	1.7	9.7
16	北地区コミュニティセンター	昭和 61	674	37	16,327	講堂、講座室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	15	2.5	27.8
17	黒島地区コミュニティセンター	昭和 62	390	36	3,325	講堂、和室、料理実習室、図書室兼事務室等	43	9.2	5.3
18	広田地区コミュニティセンター	平成 7	1,489	28	35,053	講堂、講座室(3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	16	2.8	36.3
19	山澄地区コミュニティセンター	平成 15	3,081	20	36,307	講堂、講座室(2)、会議室、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	31	4.0	40.6
20	愛宕地区コミュニティセンター	平成 20	1,398	15	8,978	講堂、多目的室、教養室(2)、談話室、交流室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	57	1.4	12.7
21	吉井地区コミュニティセンター	令和 2	1,604	3	23,060	講堂、講座室(3)、和室、調理実習室、図書室、事務室、吉田乃館(体育室、集会室、調理室)等	25	4.8	18.9
22	世知原地区コミュニティセンター	昭和 63	1,928	35	13,935	大研修室、講座室(3)、小研修室、体験学習館、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	50	4.8	10.6
23	宇久地区コミュニティセンター	昭和 61	1,312	37	4,911	講座室(3)、和室、料理実習室、図書室、事務室、神浦分館(講堂、講座室、和室、料理実習室)等	97	2.7	3.0
24	小佐々地区コミュニティセンター	昭和 55	3,291	43	14,720	講堂、講座室(3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室、伝習館等	82	2.6	19.7
25	江迎地区コミュニティセンター	昭和 48	1,121	50	11,681	大ホール、小ホール、講座室(2)、パソコン室、視聴覚室、和室(2)、料理実習室、図書室、事務室等	35	2.4	15.7
26	鹿町地区コミュニティセンター	昭和 54	1,921	44	10,048	小ホール、視聴覚室、集会室、会議室、多目的室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	70	2.5	9.2
27	清水地区コミュニティセンター	平成 22	1,335	13	29,563	講堂、講座室(2)、和室、料理実習室、工芸室、事務室等	16	3.6	38.1
28	崎辺地区コミュニティセンター	平成 24	1,149	11	8,037	講堂、教養室(2)、多目的室、交流室、料理実習室、談話室、事務室等	52	0.8	7.9

コミュニティセンターは以前、公民館として社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とし、町内会活動やサークル活動をはじめとする市民の生涯学習・地域活動の場となっていました。

令和3年4月1日から、公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、これまでの社会教育活動に加え、少人数でのランチミーティング、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり、利用の幅が広がっています。

コミュニティセンターは中学校区単位を基本として設置されていますが、各施設の延床面積のほか、年間利用者数や利用率にばらつきがあり、利用者1人あたり面積も施設間で差が生じています。

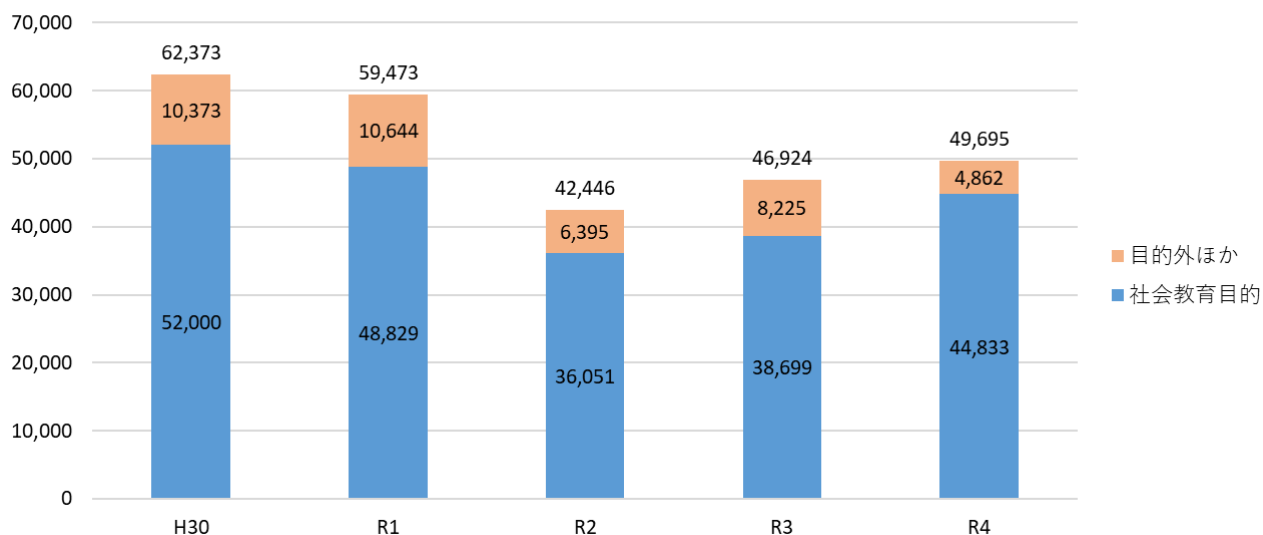
全施設のうち20の施設が築年数30年を超えており、老朽化の進行に伴う大規模な改修や建替えを検討すべき時期が一斉に到来しています。

また、平成27年度まで、社会教育目的で使用する場合のコミュニティセンター使用料は無料となっていました。施設利用者と未利用者の負担の公平性を保つため、条例を改正し、平成28年度から社会教育目的の使用にかかるコミュニティセンター使用料は有料となっています。(市内の公共的団体が奉仕的な活動に使用する場合は減免されます。)

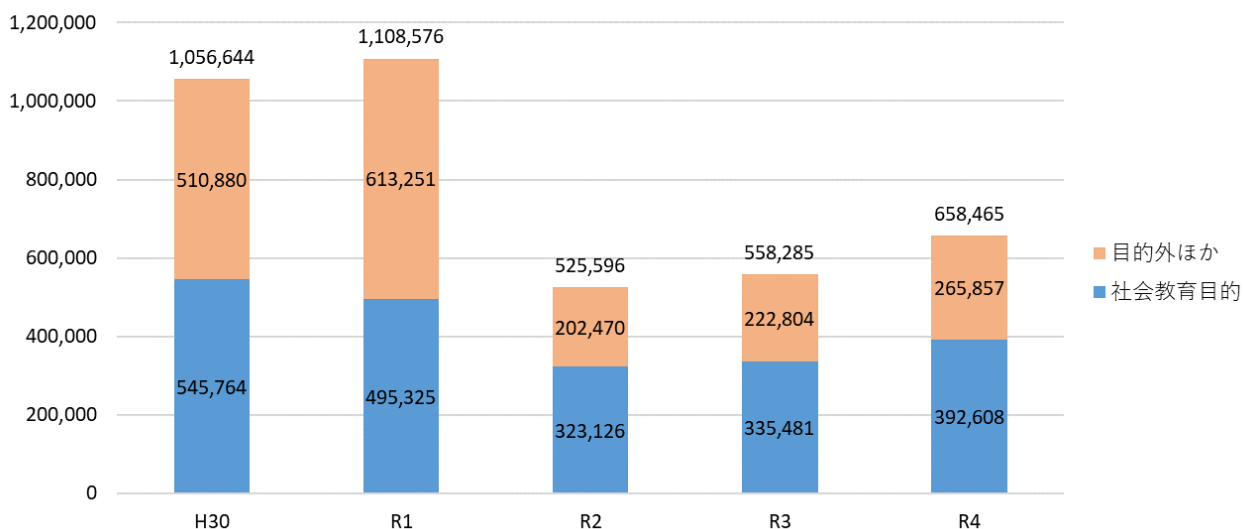
有料化により利用件数・利用者数の減が懸念されましたが、料金設定に合わせ、時間単位での利用形態に見直したことで、利用件数・利用者数とも増加傾向にあり、コミュニティセンター使用料は増加し、財政収支の改善に大きく貢献しています。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響はありますが、利用件数、利用者数ともに前年度より増加しています。コミュニティセンター使用料は、令和3年のコミュニティセンター化以降、増加傾向にあります。

宮地区コミュニティセンターは建築して40年以上経過していますが、令和2年度に佐世保市で第1例目となる長寿命化改修工事が完了しました。新築と比較しても変わらない建物になり、今後も適切なメンテナンスを行いながら更に40年以上活用していくことを目指します。令和4年度には江迎支所の長寿命化改修工事が着手され、江迎地区コミュニティセンターを支所へ複合化し、令和6年度に供用開始予定です。

コミュニティセンター利用件数の推移

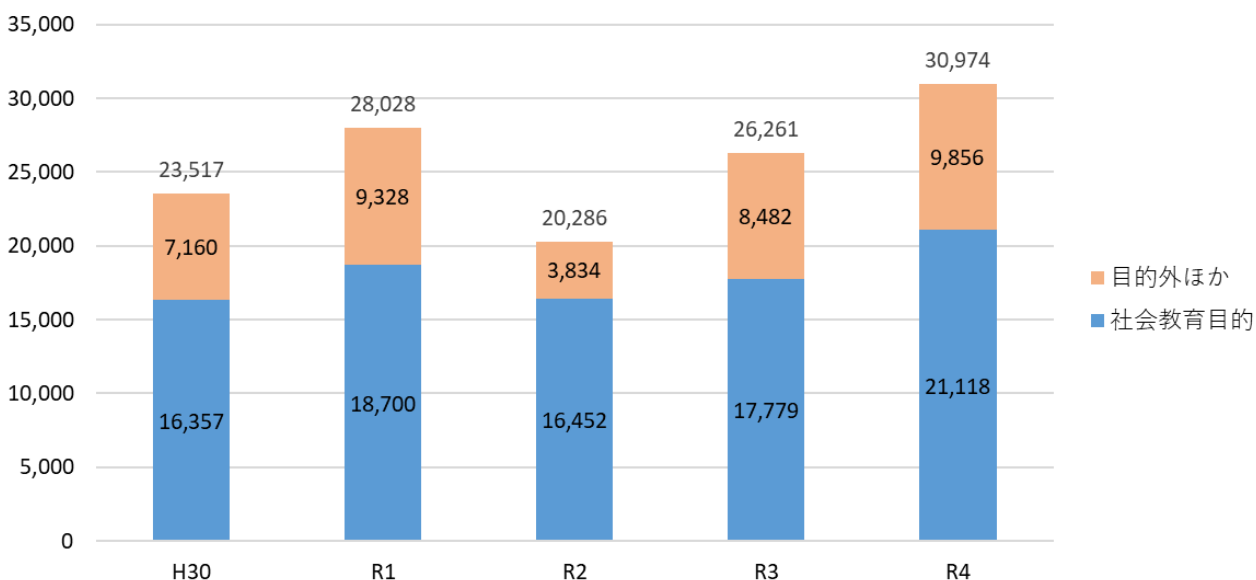


コミュニティセンター利用者数の推移



コミュニティセンター使用料の推移

単位：千円



【コミュニティセンターに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	599,822 千円	(1館あたり 21,422 千円)
人件費	149,092 千円	(1館あたり 5,325 千円)
事業費	450,730 千円	(1館あたり 16,098 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	90,725 千円	コミュニティセンター使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 509,097 千円	658,465 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	15.1 %	911 円

(2) 集会施設（6館 延床面積 7,467㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	漁民総合センター	昭和 54	1,341	44	258	大研修室 (2)、談話室 (2)、和室
2	させぼ市民活動交流プラザ	昭和 29	1,153	69	12,024	交流スペース、作業スペース、会議室 (4) 等
3	労働福祉センター	平成 16	2,874	19	50,514	大会議室、中会議室 (2)、小会議室 (3)、和室、事務室、レストラン等
4	男女共同参画推進センター	平成 12	1,049	23	16,717	研修室 (2)、調理実習室、創作室、子どもの部屋、図書・交流コーナー、キッズコーナー、事務室
5	教育集会所	昭和 54	170	44	2,249	集会室、実習室、相談室、和室、事務室
6	産業支援センター	昭和 34	880	64	2,001	支援室、貸事務室 (5)、多目的室等

集会施設は、各施設の条例や設置当時の法律に基づき、町内会や市民団体など、地域の活動拠点として機能する施設です。

経過年数は、築 40 年以上のものから比較的新しい施設まで、施設により状況が異なります。

年間利用者数は、1 万人以上の施設から数百人程度までの施設があります。これは、不特定多数の方が利用する施設と、特定の方が定期利用する施設が混在しているためで、各施設の性格上一律には比較できないものがあります。

させぼ市民活動交流プラザについては、旧戸尾小学校校舎を暫定的に活用して設置していますが、施設の老朽化が進行しています。

産業支援センターは、平成 28 年に旧万津ターミナルビルから旧中央公民館へ移転しましたが、築年数が 60 年を超え、老朽化が進んでいます。

【集会施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	157,569 千円	(1館あたり 26,262 千円)
人件費	54,875 千円	(1館あたり 9,146 千円)
事業費	80,295 千円	(1館あたり 13,383 千円)
指定管理委託料	22,399 千円	労働福祉センター分
収入 (②)	36,656 千円	施設使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 120,913 千円	83,763 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	23.3 %	1,881 円

(3) 図書館・図書室 (5 館 延床面積 6,320 m²)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m ²)	経過 年数	貸出 者数	貸出 冊数
1	図書館	平成 5	5,442	30	129,726	538,696
2	早岐地区コミュニティセンター図書室	昭和 41	308	57	30,111	130,888
3	相浦地区コミュニティセンター図書室	平成 29	252	6	24,225	110,068
4	世知原地区コミュニティセンター図書室	昭和 63	272	35	3,289	14,237
5	宇久地区コミュニティセンター図書室	昭和 61	47	37	1,503	5,906

図書館は、図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として条例により設置された施設です。

コミュニティセンター図書室は、コミュニティセンターとして担う事業として設置されていますが、この 4 施設については他のコミュニティセンターと異なり、図書館の分館的機能を有する施設として専任の職員を配置するなど、機能が充実しています。

築年数や規模は、施設によりばらつきがあります。

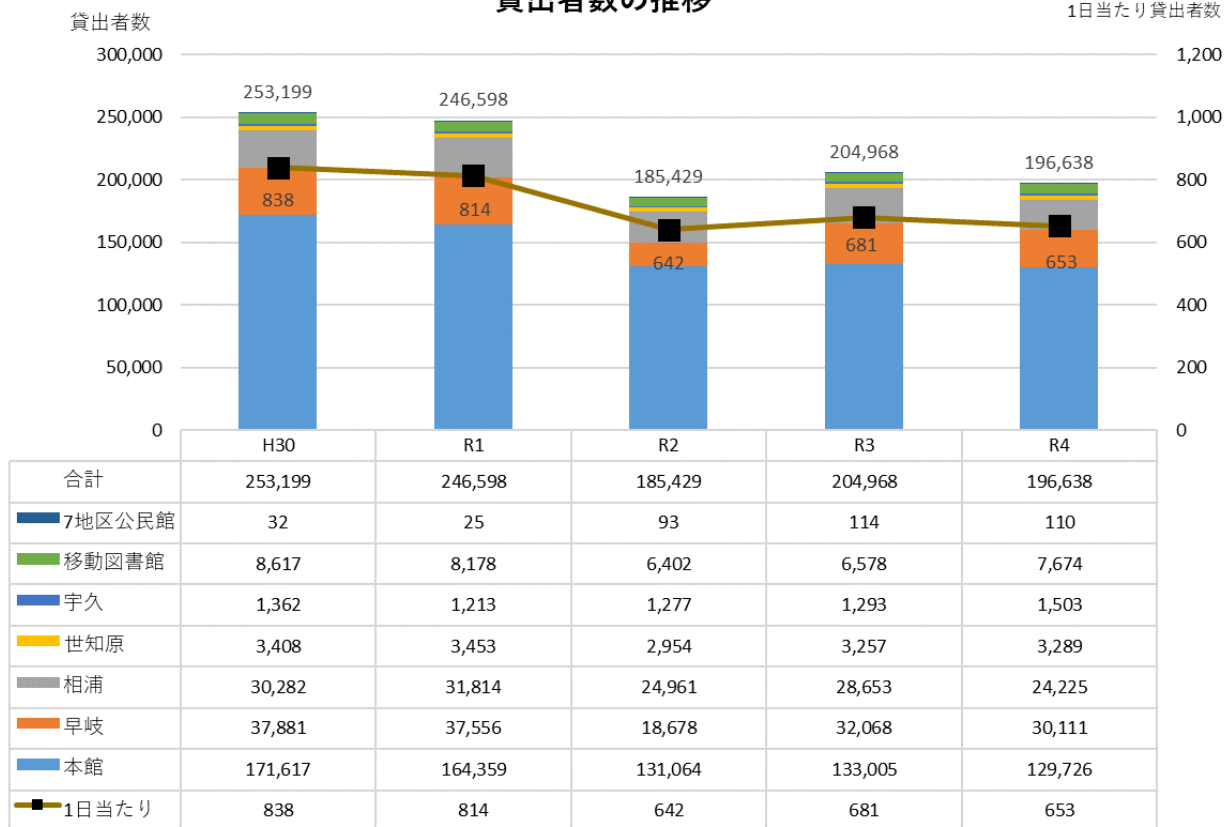
コミュニティセンター図書室については、早岐地区のみが単独施設で、旧子育て支援施設を平成 25 年度に改修し転用したものです。

貸出者数の推移を見ると、本館とコミュニティセンター図書室 4 施設の合計で 25 万人を前後していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和 2 年度から減少しています。令和 4 年度も新型コロナウイルスの影響は続いており、前年度に増加したものの再び減少し、約 18 万 9 千人となっています。貸出冊数も前年度に比べ減少しています。

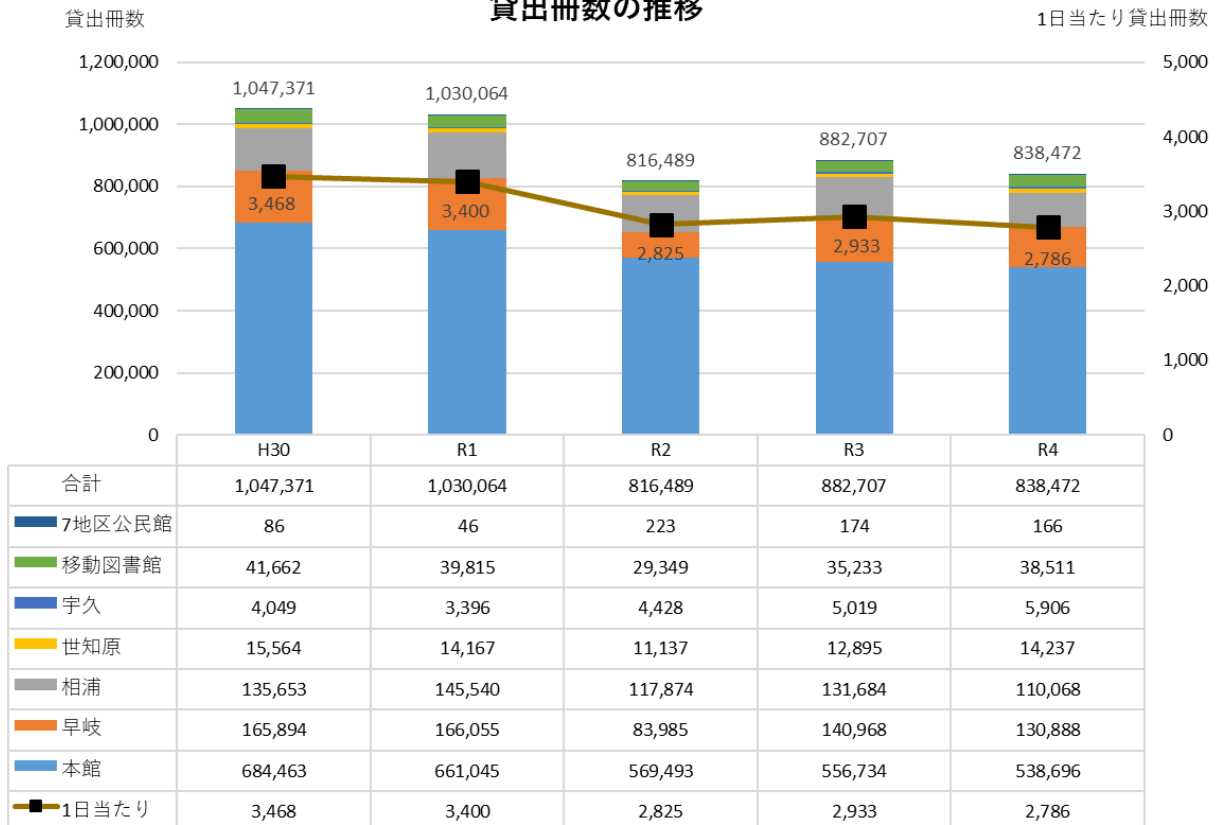
【貸出登録者数】

幼児	小学生	中学生	高校生	一般	団体	合計
1,240	4,583	1,202	653	17,617	316	25,611

貸出者数の推移



貸出冊数の推移



【図書館に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	309,591 千円	
人件費	133,420 千円	
事業費	176,171 千円	
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	4,335 千円	資料実費など
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 305,256 千円	129,726 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	1.4 %	2,386 円

【図書室に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	43,026 千円	(1館あたり 10,757 千円)
人件費	21,160 千円	(1館あたり 5,290 千円)
事業費	21,866 千円	(1館あたり 5,467 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 43,026 千円	75,632 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	569 円

(4) 文化施設 (3 館 延床面積 9,241 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	アルカス S A S E B O	平成 12	5,355	23	346,921	大ホール、中ホール、イベントホール (控室3)、会議室 (4)、リハーサル室 (2)、練習室 (3)、和室、茶室、交流スクエア
2	市民文化ホール	昭和 57	1,207	41	23,710	ホール、ステージ、控室 (2)、会議室 (2)
3	江迎地区文化会館インフィニタス	平成 7	2,679	28	11,823	大ホール、コミュニティホール、楽屋 (4)

※アルカス S A S E B O の面積は市専有部分の面積で、県専有部分を含む全体では 22,582 ㎡

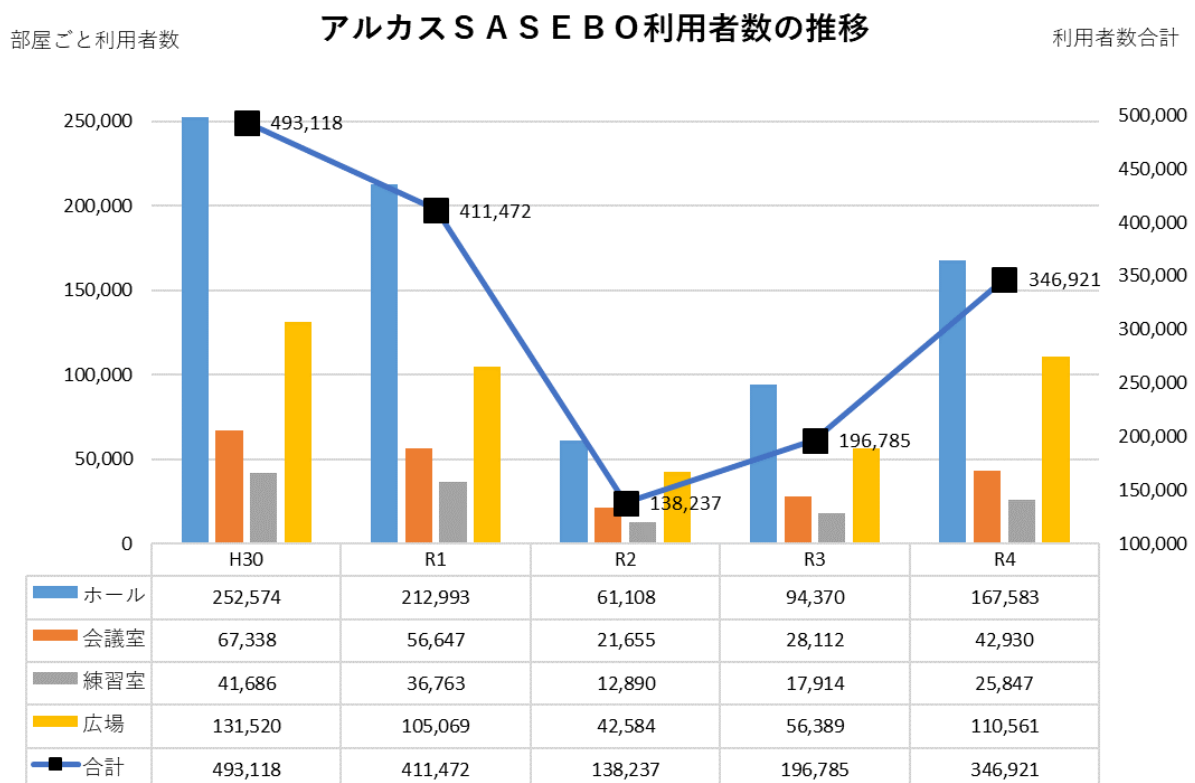
各施設の条例に基づき、文化・芸術の振興等を設置目的として配置されており、市民の文化活動の拠点として機能している施設です。

アルカス S A S E B O は市と県の複合施設として整備され、市が管理を受託しています。大規模な改修に関しては県の主導により実施することとなっていますが、これに合わせて市も一部負担が発生します。

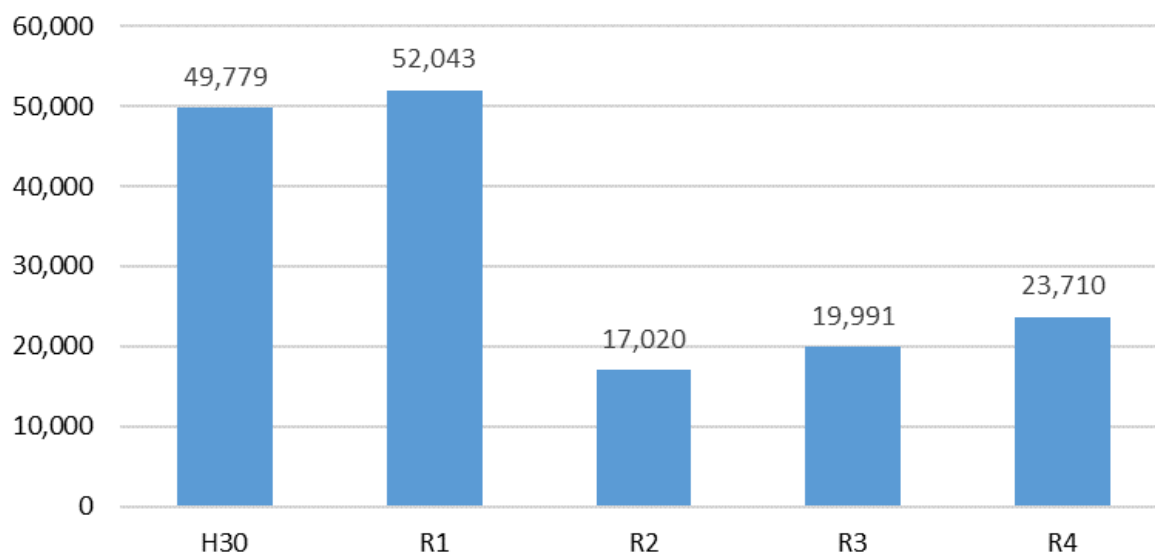
市民文化ホールは、第 1 次世界大戦での佐世保鎮守府所属艦艇の活躍を称え、凱旋記念館として大正 12 年に開館した施設であり、国の登録有形文化財です。平成 26 年～27 年に改修工事を実施し、平成 28 年 4 月にリニューアルオープンしました。

江迎地区文化会館インフィニタスは、公民館の付帯施設との位置づけから、設置条例上幅広い目的の利用ができないといった制約がありましたが、令和 3 年 4 月 1 日から公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり利用の幅が広がっています。

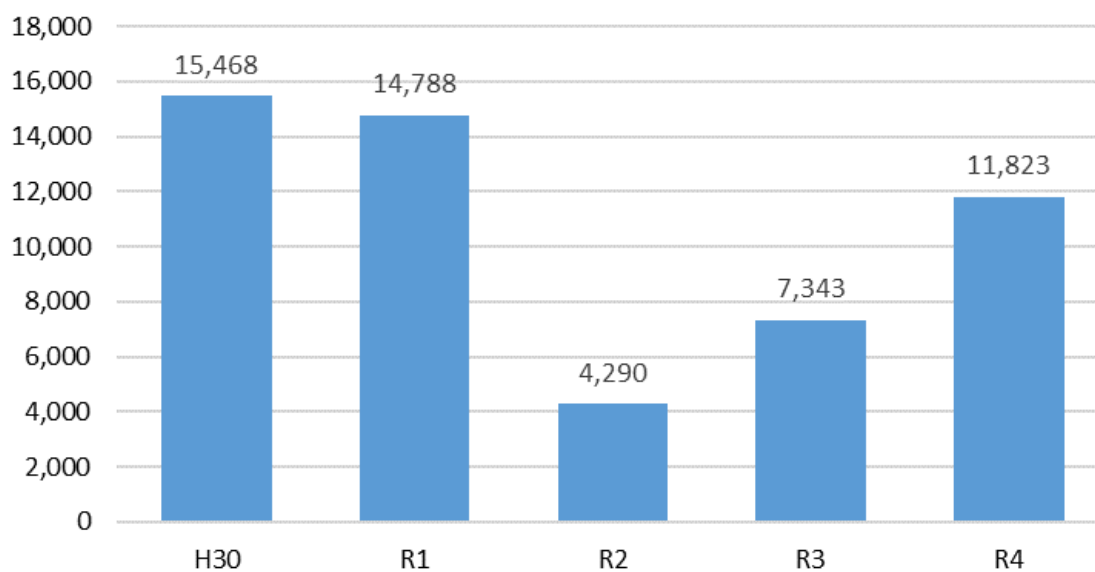
令和 4 年度は、文化施設 3 施設の利用者数が増加しています。



市民文化ホール利用者数の推移



江迎地区文化会館インフィニタス利用者数の推移



【文化施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	423,157 千円	(1館あたり 141,052 千円)
人件費	8,857 千円	(1館あたり 2,952 千円)
事業費	18,584 千円	(1館あたり 6,195 千円)
指定管理委託料	395,716 千円	アルカスSASEBO、市民文化ホール
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 423,157 千円	382,454 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,106 円

(5) 博物館・資料館（8館 延床面積 6,813㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	木場浮立資料館兼伝習研修所	昭和 55	198	43	96	県の無形民俗文化財に指定されている「木場浮立」の練習場所として使用。
2	島瀬美術センター	昭和 57	3,269	41	69,377	フリースペース、ギャラリー、展示室、考古展示室等
3	浦頭引揚記念資料館	昭和 60	182	38	5,879	引揚時の衣服や日用品のほか、浦頭周辺の大ジオラマ、引揚に関する写真等を展示。
4	うつわ歴史館	平成 7	547	28	2,661	世界最古級の土器「豆粒文土器」から現代の三川内焼まで、郷土の歴史を「うつわ」の観点から捉えた展示。
5	世知原地区炭鉱資料館	明治 45	261	111	1,064	世知原地区で栄えた炭鉱に関する資料を中心に展示。建物はかつての松浦炭坑事務所で、県文化財に指定されている。
6	宇久島資料館	昭和 55	215	43	124	資料館近くにある宇久松原遺跡の出土品を中心に、宇久島内にある遺跡の出土品や、捕鯨などに関する資料を展示。
7	少年科学館	平成 22	1,519	13	39,576	プラネタリウム室、天体観測室、科学展示コーナー、理科室、サイエンスホール等
8	福井洞窟ミュージアム	令和 2	622	3	14,039	旧石器時代から縄文時代の洞窟遺跡である福井洞窟の出土品を展示。国の重要文化財に指定されている。

各施設の条例に基づき、地域の歴史、風俗を現代に伝えるために、史料や郷土資料、美術資料などを展示し、市民の文化活動、社会教育活動を担う施設として維持しています。

世知原地区炭鉱資料館は、建物が県の有形文化財に指定されており、木場浮立資料館兼伝習研修所は、県指定文化財「木場浮立」の後継者育成の拠点施設になっています。

木場浮立、世知原、宇久の各施設では、1日当たりの利用者が数名となっており、以前からこの傾向が続いています。

島瀬美術センターは、複数の機能を併せ持つ多用途施設ですが、施設の老朽化が進行する中、現代における課題や市民ニーズへの対応として、今後どのような施設とすべきかその方向性について検討が必要です。

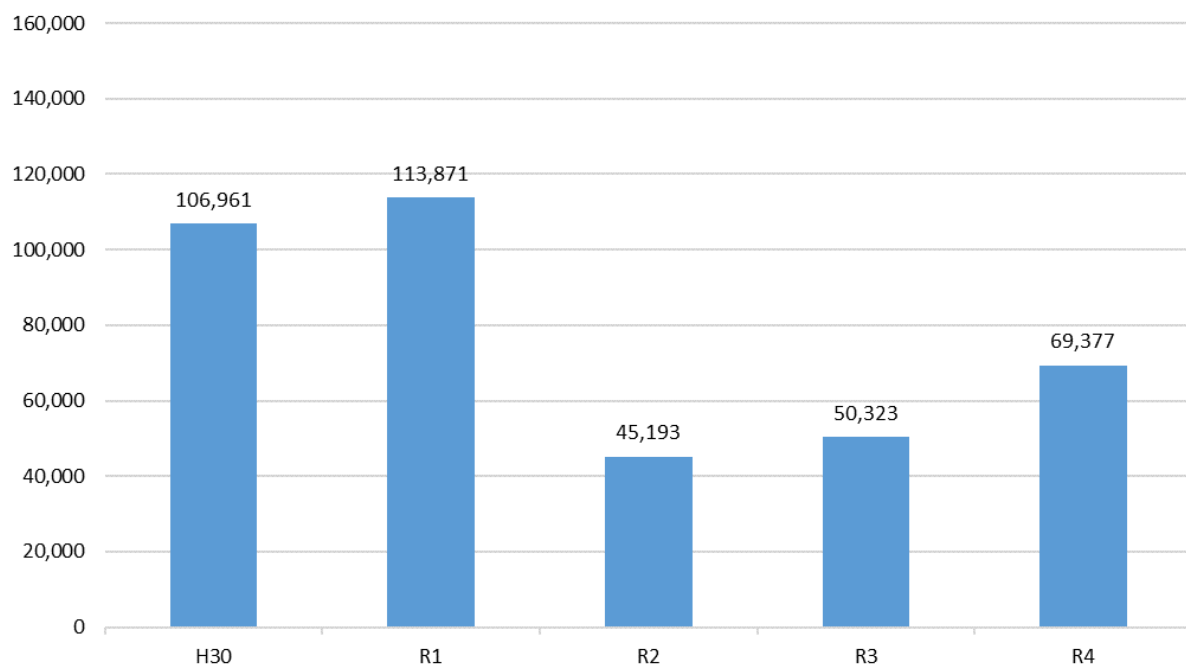
少年科学館は、総合教育センター内に設置されており、教育センターと清水地区コミュニティセンターとの複合施設で、平成22年に整備された施設です。

令和4年度の島瀬美術センターの入場者数は、新型コロナウイルスの影響により令和元年度以前と比べ減少していますが、前年度より増加しています。

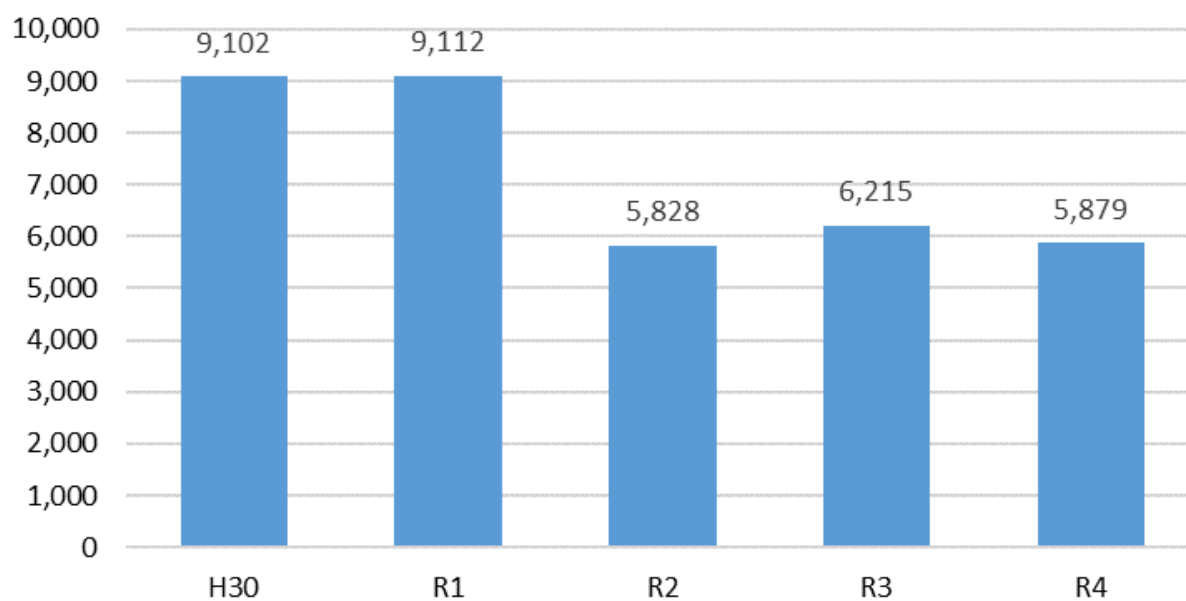
令和3年4月に、福井洞窟から出土した石器・土器などの出土品を展示する福井洞窟ミュージアムが開館しました。

小佐々郷土館は、小佐々地区の公共施設再編に伴い、令和4年3月をもって閉館し、文化財展示機能については、小佐々支所庁舎内1Fエントランスホール内に「小佐々地区文化財展示コーナー」として、新たに整備されています。

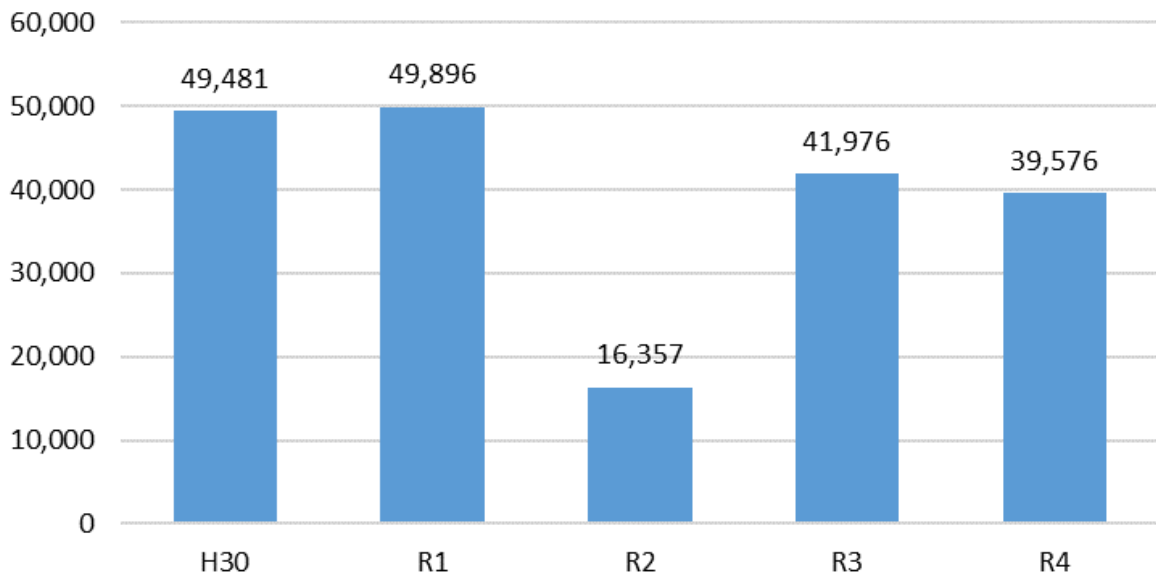
島瀬美術センター入場者数の推移



浦頭引揚記念資料館入場者数の推移



少年科学館利用者数の推移



【博物館・資料館に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	100,663 千円	(1館あたり 12,583 千円)
人件費	53,741 千円	(1館あたり 6,718 千円)
事業費	31,401 千円	(1館あたり 3,925 千円)
指定管理委託料	15,521 千円	島瀬美術センター
収入 (②)	10,615 千円	プラネタリウム観覧料等
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 90,048 千円	132,816 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	10.5 %	758 円

3-3 スポーツ施設

スポーツ施設は、法に基づき体育・スポーツの振興と市民の健全な心身の育成等に資するため設置されていますが、市全域を圏域とする競技施設と地域に密着した地域施設に分類されます。

(1) スポーツ施設（体育館）（13館 延床面積 37,720㎡）

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1	体育文化館	昭和 58	18,396	40	130,937	体育館（バレーボール3面・バスケットボール2面・バドミントン10面・ハンドボール1面・卓球30台・軟式庭球3面）・コミュニティセンター集会場【小体育館】（バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン4面）・コミュニティセンターホール・駐車場	51	70.2
2	東部スポーツ広場体育館	平成 25	6,097	10	66,365	メインアリーナ・サブアリーナ（ハンドボール1面・バレーボール3面・バスケットボール3面・バドミントン14面・卓球34台・フットサル3面）	34	94.7

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1	江迎中央体育館	昭和 55	1,568	43	5,997	バレーボール2面・バドミントン3面・卓球5台・トレーニングルーム	95	9.2
2	鹿町体育館	昭和 56	1,560	42	12,695	バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面・卓球4台・トレーニングルーム	45	35.7
3	小佐々海洋センター体育館	昭和 59	1,102	39	11,155	バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン3面・トレーニングルーム	36	75.4
4	小佐々スポーツセンター	平成 8	2,940	27	38,739	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・テニスコート2面・卓球24台・トレーニングルーム	28	88.9
5	御橋体育館	昭和 58	543	40	4,927	普通財産として貸付け	40	-
6	吉井構造改善センター	昭和 58	536	40	3,566	バレーボール1面・バドミントン2面（農家の生活改善、農業者の健康増進等のための施設）	55	29.1
7	日宇スポーツセンター	昭和 36	811	62	20,791	普通財産として貸付け	14	-
8	総合グラウンド体育館	昭和 55	1,834	43	62,827	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・卓球18台	11	72.4
9	旧戸尾小体育館	昭和 34	698	64	29,959	総合型地域スポーツクラブ活動場所等として暫定利用	9	-
10	光海中旧体育館	昭和 36	761	62	2,547	普通財産として貸付け	109	-
11	旧ポリテクセンター体育館	昭和 61	874	37	-	地域での利用	-	-

※上記のほか、体育室を保有する地区コミュニティセンター（延床面積はコミュニティセンターに含む）もあります。

南地区、相浦地区、日宇地区、早岐地区、三川内地区、宮地区、針尾地区、江上地区、大野地区
 柚木地区、中里皆瀬地区、吉井地区（吉田乃館）

競技施設は、公式大会が開催できる大規模施設であり、利用状況を見ても地域施設と比べ多くの方が利用されています。

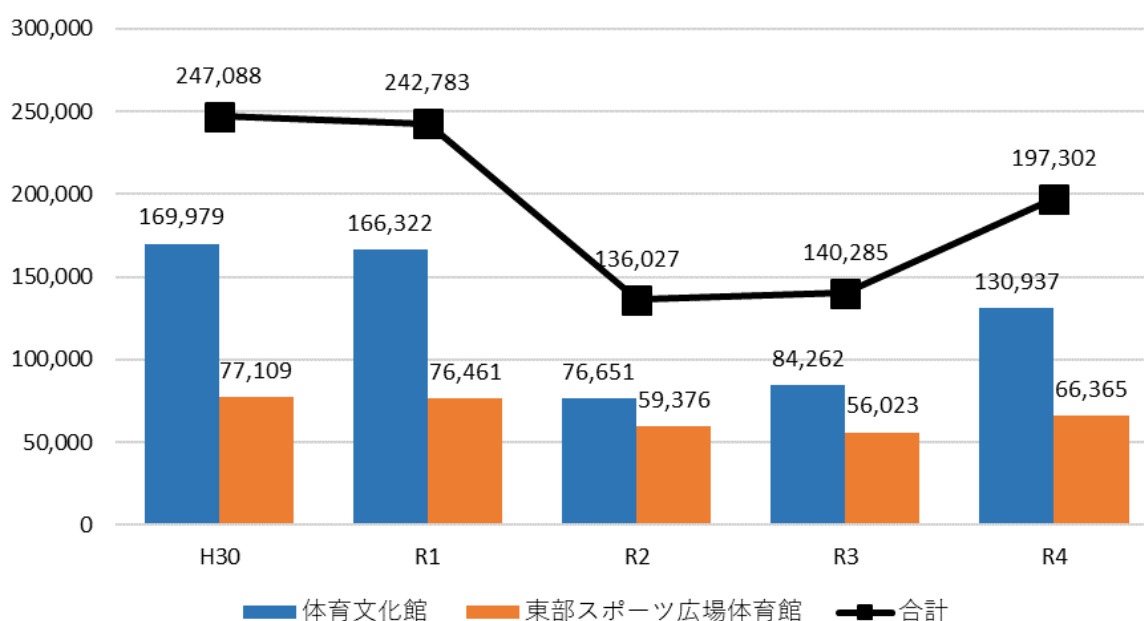
地域施設は、必ずしもすべての施設で利用者が設置地域に限定されるものではなく、大会の開催時などは施設によって競技施設を補完する場合があります。従って、地域別に検討すべき施設と市域全体として検討すべき施設に分けられます。

ほとんどの施設が築年数 30 年以上経過しており、建替えや改修時期が一斉に到来することが予測されます。

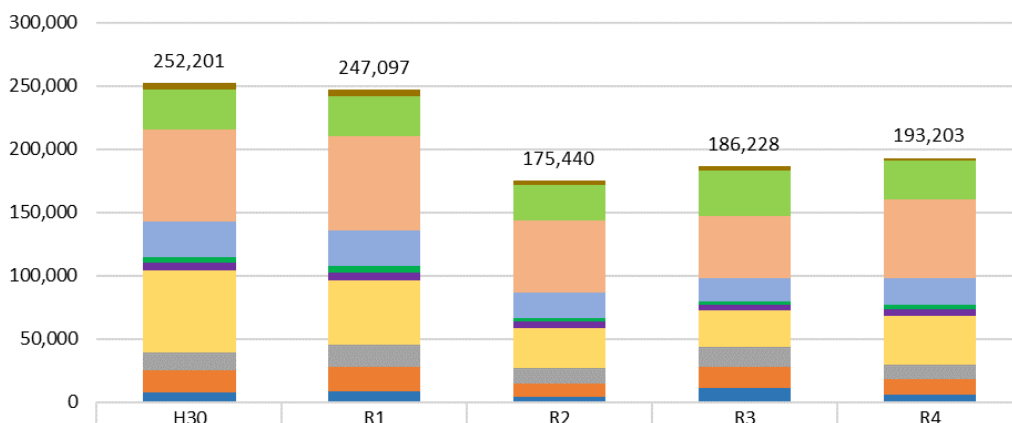
御橋体育館、日宇スポーツセンター及び光海中学校旧体育館については、それぞれ普通財産として貸付を行い、利用されていますが、施設の老朽化が進行する中、今後の取扱いについては整理が必要です。

令和 4 年度の利用者数は前年度より増加していますが、新型コロナウイルス感染拡大により、競技施設・地域施設ともに令和元年度以前に比べて減少しています。

体育館（競技施設）利用者数の推移



体育館（地域施設）利用者数の推移



	H30	R1	R2	R3	R4
合計	252,201	247,097	175,440	186,228	193,203
■ 光海中旧体育館	5,103	5,006	3,467	2,798	2,547
■ 旧戸尾小学校	31,521	31,696	28,566	36,210	29,959
■ 総合グラウンド体育館	72,829	74,259	56,591	48,973	62,827
■ 日宇スポーツセンター	28,105	28,126	20,390	18,796	20,791
■ 吉井構造改善センター	4,105	5,292	2,560	2,836	3,566
■ 御橋体育館	6,510	6,721	5,054	4,333	4,927
■ 小佐々スポーツセンター	64,560	50,947	31,312	28,817	38,739
■ 小佐々海洋センター体育館	13,814	17,435	12,488	15,488	11,155
■ 鹿町体育館	18,305	18,932	10,908	16,855	12,695
■ 江迎中央体育館	7,349	8,683	4,104	11,122	5,997

【体育館（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	40,082 千円	(1館あたり 20,041 千円)
人件費	366 千円	(1館あたり 183 千円)
事業費	千円	(1館あたり 0 千円)
指定管理委託料	39,716 千円	体育文化館
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 40,082 千円	197,302 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	203 円

【体育館（地域施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	76,378 千円	(1館あたり 6,943 千円)
人件費	5,220 千円	(1館あたり 475 千円)
事業費	9,804 千円	(1館あたり 891 千円)
指定管理委託料	61,354 千円	鹿町体育館、小佐々スポーツセンター
収入(②)	1,971 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 74,407 千円	198,328 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	2.6 %	385 円

(2) スポーツ施設(グラウンド系)(26施設 延床面積 6,616㎡)

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンド陸上競技場	昭和 47	2,571	51	78,881	第2種公認トラック(400m・9レーン)、全天候型舗装、写真判定装置、フィールド内面芝張、メインスタンド(1,000人収容)、土盛(10,000人収容)、補助走路(110m・4レーン)、投てき競技場	-
2	総合グラウンド野球場	昭和 53	1,159	45	28,523	両翼93m・中堅120m、メインスタンド(3,000人収容)、内野スタンド(3,000人収容)、外野スタンド(10,000人収容)、照明塔(4基)、電光式スコアボード	40.2

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	鹿町運動場	昭和 52	75	46	8,477	面積11,830㎡、照明塔8基、ソフトボール1面	43.2
2	小佐々中央運動広場	平成 5	185	30	46,233	面積26,523㎡、照明塔13基、ソフトボール4面、野球1面、サッカー2面、400mトラック1面	30.8
3	総合グラウンド運動広場	昭和 53	44	45	109,405	被照明面積8,332㎡、照明塔6基	37.1
4	東部スポーツ広場	平成 5	471	30	28,403	①ソフトボール場：面積13,615㎡、芝張2面、照明塔8基 ②ラグビー・サッカー場：面積15,532㎡、芝張1面、土盛スタンド ③ゲートボール場：面積3,000㎡、コート6面	31.8
5	北部ふれあいスポーツ広場	平成 8	251	27	66,783	①多目的広場：面積14,753㎡、照明塔8基、ソフトボール2面、サッカー1面 ②ゲートボール場：面積1,649㎡、コート2面	57.8
6	宇久野球場	平成 11	599	24	1,120	両翼95m、中堅120m、野球1面、スタンド(550人収容)、芝生(2,350人収容)、照明塔6基	7.8
7	宇久陸上競技場	平成 12	222	23	32	トラック400m・6コース、スタンド(200人収容)、芝生(2,400人収容)	-
8	世知原野球場	昭和 56	83	42	1,467	面積7,410㎡、野球1面、ソフトボール1面	16.0
9	千鳥越野球場	平成 24	53	11	3,168	両翼90m、中堅111m、野球1面	14.3
10	吉井ソフトボール場	昭和 53	131	45	6,099	面積6,153㎡、照明塔4基、ソフトボール1面	21.9
11	吉井野球場	昭和 53	171	45	10,315	両翼90m、中堅111m、野球1面中堅110m、野球1面	28.8
12	吉井北部運動広場	昭和 63	66	35	3,594	面積14,300㎡、ソフトボール2面、サッカー1面	12.3
13	栗迎農村公園運動広場	平成 5	54	30	3,136	面積11,610㎡、照明塔4基、ソフトボール1面、サッカー1面	11.2
14	世知原運動広場	昭和 60	72	38	2,990	面積8,741㎡、照明塔6基、野球1面、ソフトボール1面	9.4
15	大悲観グラウンド	昭和 46	11	52	6,439	面積6,698㎡、ソフトボール1面	49.0
16	天神公園	昭和 57	76	41	4,086	面積5,670㎡、多目的広場1面	26.4
17	もみじが丘中央公園	平成 6	48	29	27,218	面積5,890㎡、多目的広場2面(ナイター有)、ゲートボール場2面	33.8
18	大塔公園	平成 13	47	22	10,452	面積4,780㎡、多目的広場1面	45.0
19	花高中央公園	平成 11	49	24	11,937	面積4,740㎡、多目的広場1面	39.7
20	広田公園	昭和 63	29	35	10,762	面積4,440㎡、多目的広場1面	49.8
21	テクノパーク第一公園	平成 7	5	28	3,793	面積4,730㎡、多目的広場	20.5
22	三川内中央運動公園	平成 4	96	31	4,699	面積5,030㎡、多目的広場2面、ゲートボール場1面	11.6
23	柚木ふれあいの森公園	平成 12	28	23	7,700	①多目的広場：面積5,840㎡ ②野球場：面積9,750㎡	13.6
24	エビスヶ丘公園	昭和 43	22	55	1,657	面積3,810㎡、スタンド、バックネット、ダッグアウト、サッカーゴール有、照明塔6基	-

※延床面積はグラウンド内の建物の面積、施設概要中の面積は広場等を含む貸出面積を示す。

グラウンド系のスポーツ施設については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置される多目的広場があります。

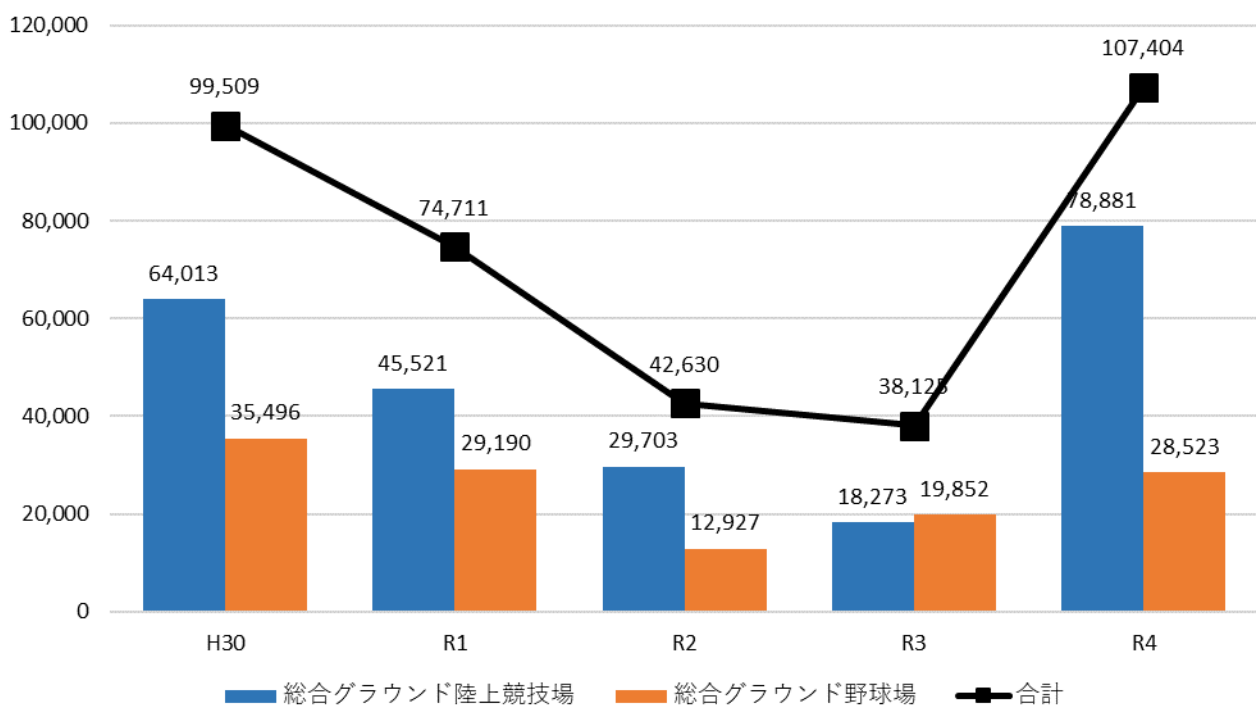
グラウンド内に整備されているダッグアウトや管理棟、便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なっています。

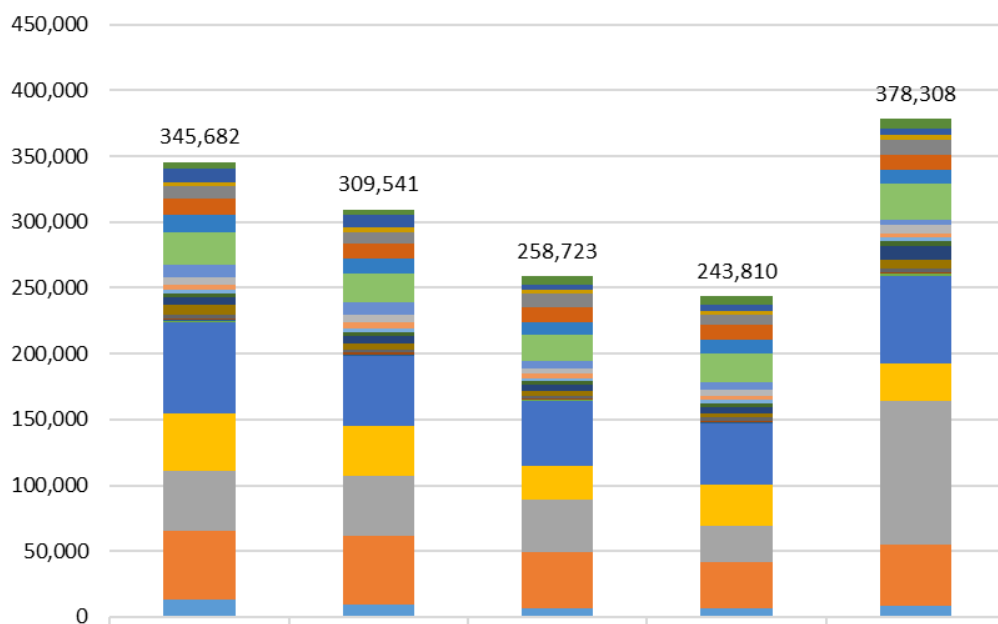
常設開放型の多目的広場等については、ほぼ同じ管理形態や用途にも関わらず、それぞれの根拠法によりスポーツ施設と公園施設に分かれて設置管理がなされており、所管の違いによって管理水準に差が生じています。

平成30年度までの利用者数の推移を見ると、競技施設は2施設合計で9万～10万人台、地域施設は施設ごとにばらつきがあるものの、24施設（エビスヶ丘公園除く）合計で32万～36万人台を推移しています。令和元年度以降、利用者数の減少傾向が続いていましたが、令和4年度は全体的に利用者が増加しています。

グラウンド系（競技施設）利用者数の推移



グラウンド（地域施設）利用者数の推移



	H30	R1	R2	R3	R4
合計	345,682	309,541	258,723	243,810	378,308
■ 柚木ふれあいの森公園	5,172	4,368	6,089	6,849	7,700
■ 三川内中央運動公園	10,121	9,567	4,521	4,265	4,699
■ テクノパーク第一公園	3,249	3,158	2,027	2,881	3,793
■ 広田公園	9,794	9,146	10,980	7,853	10,762
■ 花高中央公園	11,609	11,125	11,685	11,136	11,937
■ 大塔公園	13,083	11,478	8,943	10,309	10,452
■ もみじが丘中央公園	25,087	21,800	20,373	22,213	27,218
■ 天神公園	9,524	8,968	5,095	6,057	4,086
■ 大悲観グラウンド	5,688	6,035	4,323	4,817	6,439
■ 世知原運動広場	3,498	4,700	3,435	2,739	2,990
■ 栗迎農村公園運動広場	3,501	3,108	2,200	2,367	3,136
■ 吉井北部運動広場	2,799	2,336	2,428	2,595	3,594
■ 吉井野球場	5,148	5,578	4,615	5,414	10,315
■ 吉井ソフトボール場	7,686	4,806	3,651	2,606	6,099
■ 千鳥越野球場	2,702	2,674	2,414	2,542	3,168
■ 世知原野球場	1,720	1,738	863	1,283	1,467
■ 宇久陸上競技場	690	260	261	487	32
■ 宇久野球場	520	155	550	400	1,120
■ 北部ふれあいスポーツ広場	69,296	53,294	49,875	46,875	66,783
■ 東部スポーツ広場	43,379	38,096	25,235	31,309	28,403
■ 総合グラウンド運動広場	45,874	45,125	39,682	27,160	109,405
■ 小佐々中央運動広場	52,493	53,043	42,510	35,500	46,233
■ 鹿町運動場	13,049	8,983	6,968	6,153	8,477

【グラウンド系（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	366 千円	(1施設あたり 183 千円)
人件費	366 千円	(1施設あたり 183 千円)
事業費	千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	千円	総合グラウンドテニスコートに集約
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 366 千円	107,404 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	3 円

【グラウンド系（地域施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	102,395 千円	(1施設あたり 4,266 千円)
人件費	15,864 千円	(1施設あたり 661 千円)
事業費	32,622 千円	(1施設あたり 1,359 千円)
指定管理委託料	53,909 千円	東部スポーツ広場等3施設
収入(②)	2,783 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 99,612 千円	378,348 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	2.7 %	271 円

(3) スポーツ施設（テニス場）（9施設 延床面積 1,492 ㎡）

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドテニスコート	平成 24	1,234	11	60,270	砂入り人工芝コート16面(夜間照明可)、スタンド、テニス壁打ち練習場(42.5m)	59.6

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	小佐々中央運動広場 (テニス)	昭和 57	35	41	6,492	面積3,108㎡、クレーコート4面 (うち夜間照明可2面)	38.7
2	北部ふれあいスポーツ広場 (テニス)	平成 6	0	29	5,093	面積1,855㎡、砂入り人工芝コート2面	70.4
3	大悲観テニスコート	昭和 54	0	44	2,974	面積1,600㎡、クレーコート2面	17.0
4	世知原テニスコート	昭和 58	58	40	5,002	面積2,782㎡、砂入り人工芝コート4面 (夜間照明可)	29.5
5	鹿町テニスコート	昭和 59	0	39	1,328	面積1,600㎡、クレーコート2面 (夜間照明可)	8.7
6	吉井テニスコート	昭和 61	97	37	26,865	面積4,125㎡、砂入り人工芝コート6面 (うち夜間照明可3面)	49.8
7	新公園	平成 7	69	28	698	クレーコート1面	18.4
8	三川内中央運動公園 (テニス)	平成 7	0	28	11,091	砂入り人工芝コート2面	31.6

テニス場については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置されています。

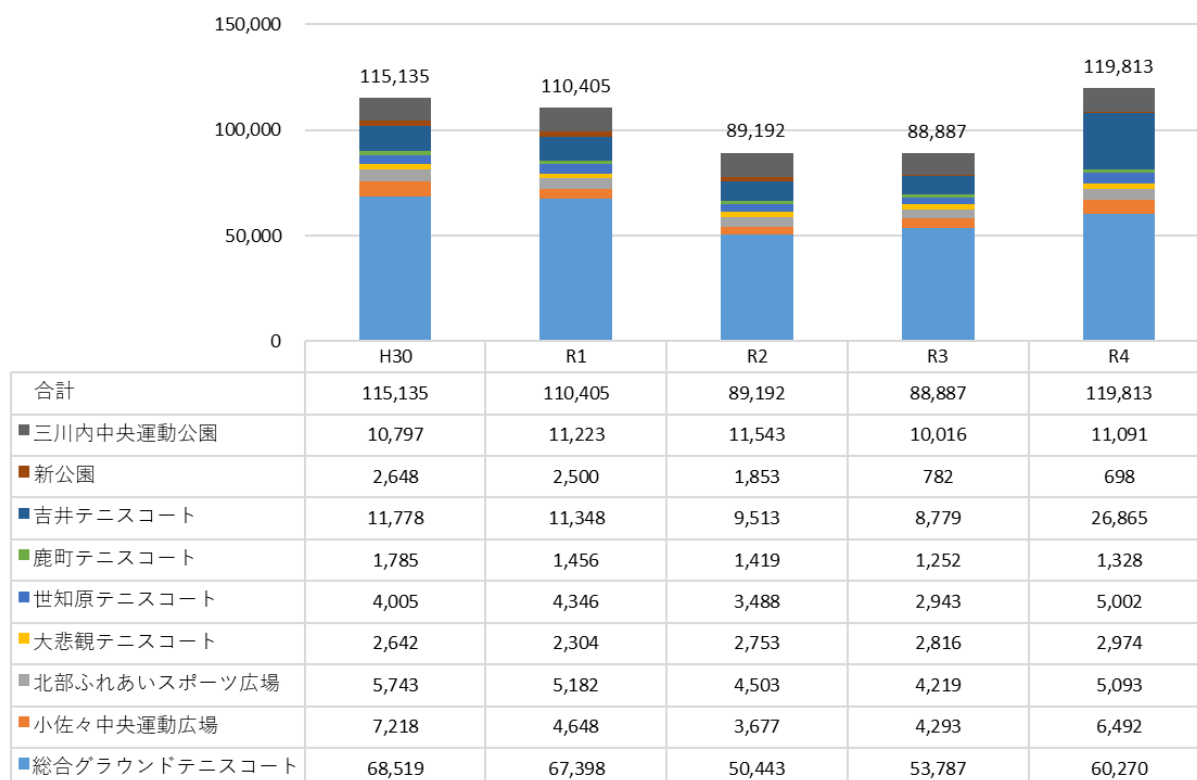
競技施設のテニス場である総合グラウンドテニスコートは、長崎国体の試合会場として平成24年に整備された施設で、新しい施設です。

地域施設のテニス場に整備されている管理棟や便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なります。

利用者数の推移を見ると、競技施設1施設と地域施設8施設の合計で11万人台を推移しています。令和2年度から令和3年度にかけては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で減少しています。

テニス場利用者数の推移



【テニス場（競技施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	65,133 千円	
人件費	千円	
事業費	千円	
指定管理委託料	65,133 千円	総合グラウンド7施設分
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 65,133 千円	60,270 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	1,081 円

【テニス場（地域施設）に要する経費】

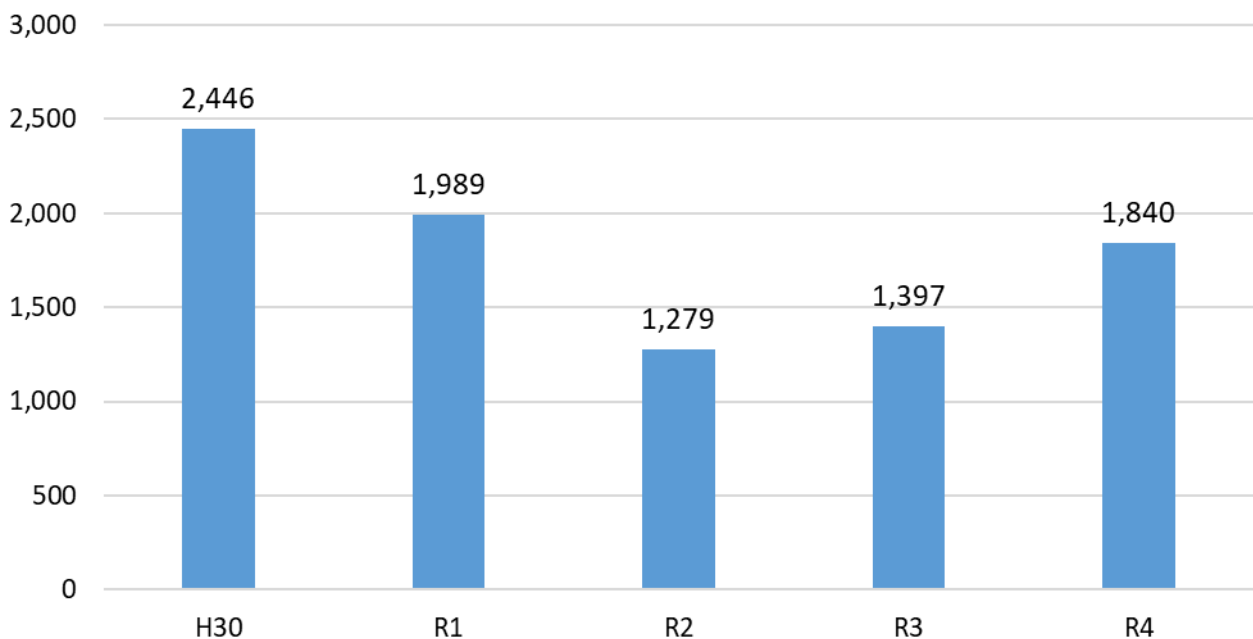
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	6,691 千円	(1施設あたり 836 千円)
人件費	3,193 千円	(1施設あたり 399 千円)
事業費	3,498 千円	(1施設あたり 437 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	2,164 千円	施設使用料（直営施設分）等
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 4,527 千円	59,543 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	32.3 %	112 円

(4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1施設 延床面積 164㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドアーチェリー競技場	平成 16	164	19	1,840	フィールド面積2,640㎡、的場14的、照明塔2基	0.9

アーチェリー場については、市内に唯一の機能であり、公式大会の開催や練習など定期的な利用があります。

アーチェリー場利用者数の推移



【アーチェリー場に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	千円	
人件費	千円	
事業費	千円	
指定管理委託料	千円	総合グラウンドテニスコートに集約
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	0 千円	1,709 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	0 円

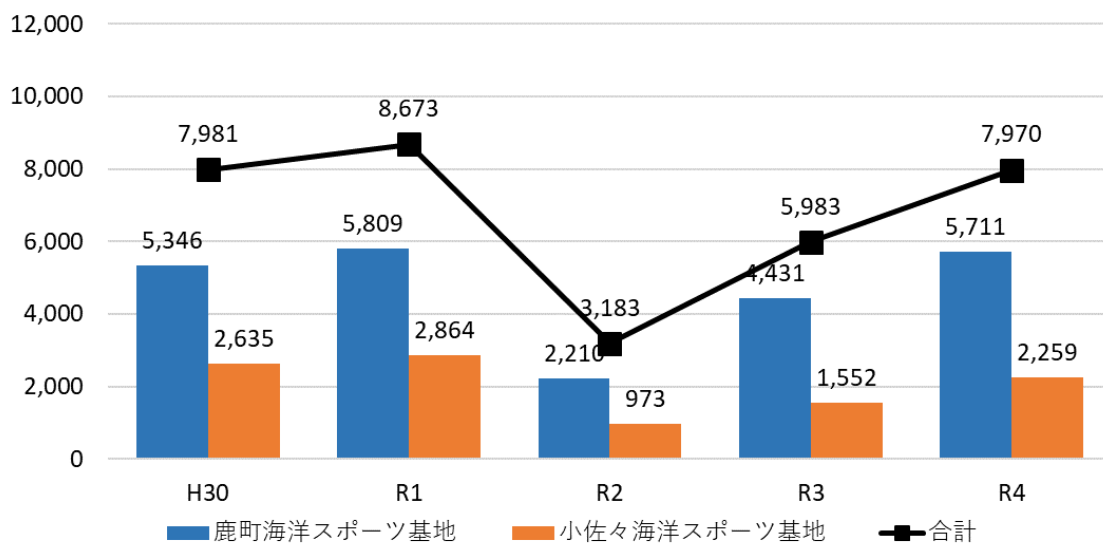
(5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2施設 延床面積 876 ㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	鹿町海洋スポーツ基地	平成 12	481	23	5,711	海水浴場、自然体験館（和室、調理研修室）、テントサイト16区画、シーカヤック（1人）16艇、シーカヤック（2人）6艇、レーシングカヤック（1人）1艇、レーシングカヤック（2人）2艇
2	小佐々海洋スポーツ基地	平成 4	394	31	2,259	モーターボート2艇、ペーロン船5艇、OPヨット20艇、12フィートヨット2艇、420級ヨット2艇、シーカヌー（1人）16艇、シーカヌー（2人）2艇、レーシングカヌー1艇、ダブルスカル1艇、ローボート4艇、セーリングカッター1艇、ウインドサーフィン4艇、カヌー（1人）13艇、カヌー（2人）7艇

海洋スポーツ基地については、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、2施設とも築年数が他の施設と比較して浅い現状です。

海洋スポーツ基地は、利用の主体がスポーツ活動である他の施設とは異なり、自然体験活動が含まれています。令和4年度は前年度に比べ利用者数が増加し、新型コロナウイルス感染拡大以前と同様の利用状況となっています。

海洋スポーツ基地利用者数の推移



【海洋スポーツ基地に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	2,050 千円	(1施設あたり 1,025 千円)
人件費	千円	(1施設あたり 0 千円)
事業費	2,050 千円	(1施設あたり 1,025 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 2,050 千円	7,970 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	257 円

(6) スポーツ施設（プール）（4施設 延床面積 4,364㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	小佐々海洋センタープール	昭和 59	997	39	5,188	室内プール 25m・6コース、幼児用プール
2	総合グラウンドプール	昭和 43	1,768	55	29,306	A級公認競泳プール 50m・9コース、25m・7コース、幼児用プール1池、子供徒歩池ほか4池、ウォータースライダー・3レーン
3	温水プール	昭和 61	1,542	37	44,535	公認プール 25m・7コース
4	御橋プール	昭和 62	57	36	1,213	25m・5コース

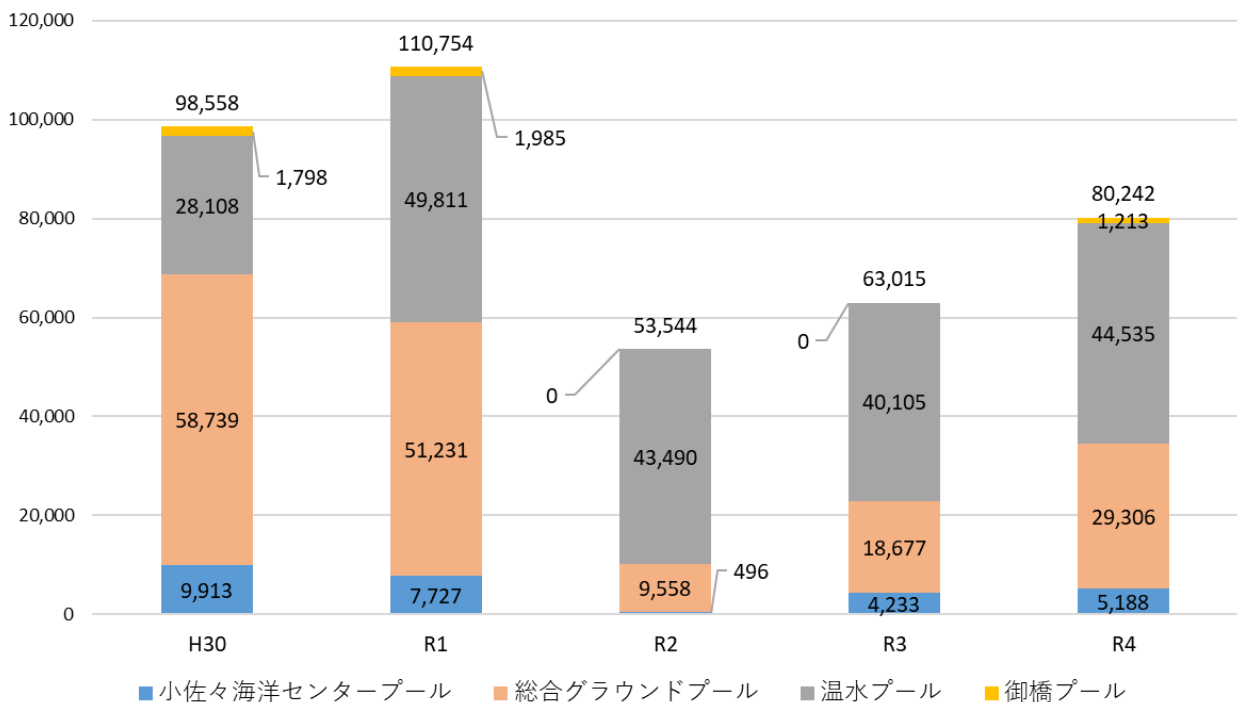
総合グラウンドプール及び温水プールは、公認プールが整備されており、両施設は競技施設として位置づけられます。また、総合グラウンドプールには幼児用プールやウォータースライダーが整備されており、レジャーとしても多くの方が利用されています。温水プールは通年営業で、年間を通して利用が可能となっています。

小佐々海洋センタープール及び御橋プールは、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、地域施設として位置づけられます。なお、御橋プールは普通財産であり、地域への貸付けにより利用されています。令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大により閉鎖されていましたが、令和4年度は運営を再開し、令和元年度以前と同様の利用状況となっています。

すべての施設が築年数30年を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

利用状況を見ると、温水プールの利用者数が平成30年度に大幅減となっていますが、これは改修工事のため約5か月間閉館したことによるものです。令和4年度は前年度より増加していますが、新型コロナウイルス感染拡大により、令和元年度以前に比べて小佐々海洋センタープール、総合グラウンドプールの利用者が大幅に減少しています。

プール利用者数の推移



【プールに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	33,383 千円	(1施設あたり 8,346 千円)
人件費	106 千円	(1施設あたり 27 千円)
事業費	2,046 千円	(1施設あたり 512 千円)
指定管理委託料	31,231 千円	温水プール
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 33,383 千円	78,245 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	427 円

3-4 子育て支援施設

子育て支援施設は、法に基づく保育所、幼稚園、児童センター等のほか、市の条例により設置している子育て支援センターがあります。保育所の民間移譲や幼稚園の廃止決定などにより、市内施設の多くは民間運営であり、児童センターや児童クラブについても、民間への委託によって運営されています。

(1) 保育所（5施設（うち民間所有1）延床面積2,465㎡（うち民間所有162㎡））

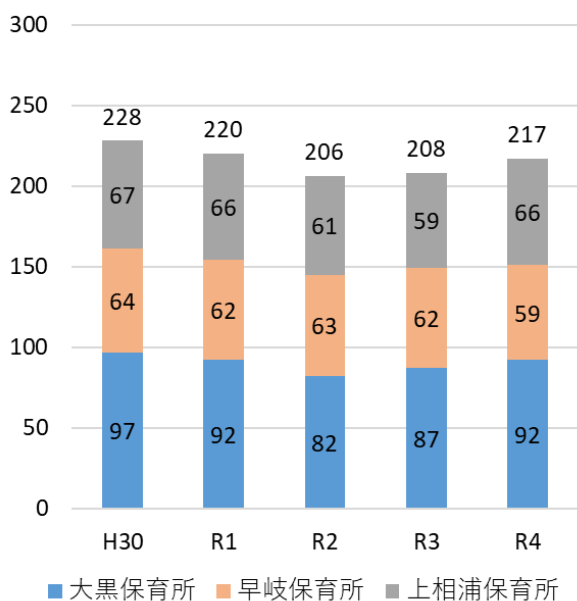
	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入所率(%)
1	大黒保育所	昭和 56	781	42	92	100	92.0
2	早岐保育所	平成 23	712	12	59	60	98.3
3	上相浦保育所	昭和 55	599	43	66	60	110.0
4	浅子保育所	昭和 63	211	35	13	12	108.3
5	高島保育所	昭和 49	162	49	3	12	25.0

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳児・幼児の保育を行うため、大黒・早岐・上相浦に市立保育所を設置しています。また、地域型保育事業として家庭的保育事業又は小規模保育事業を行うため、保育事業所として浅子保育所と高島保育所を設置しています。

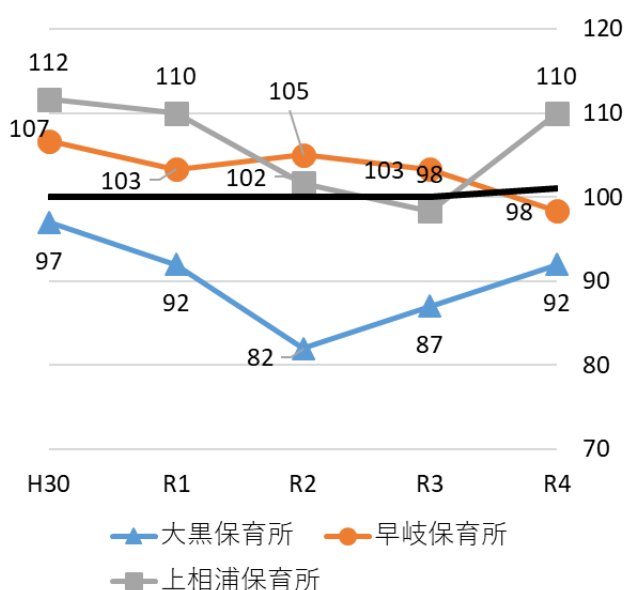
高島保育所は築年数が60年に迫っており、施設は民間が所有しています。

定員数に対する入所児童数は、早岐、上相浦、浅子において100%前後となっていますが、高島保育所については25.0%となっており、少子化の進行が懸念されます。

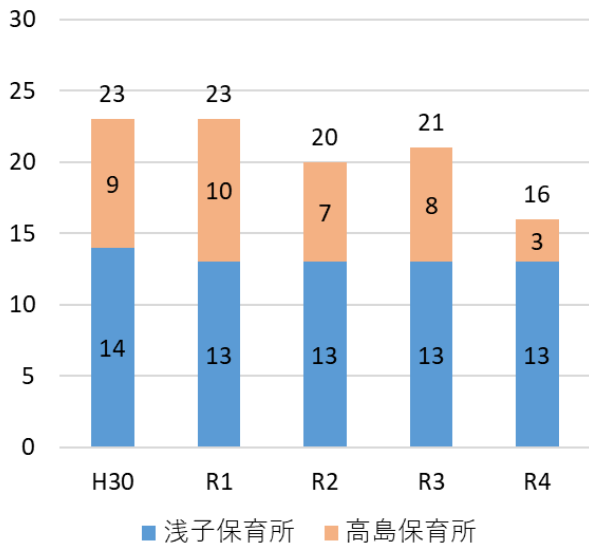
市立保育所入所児童数の推移



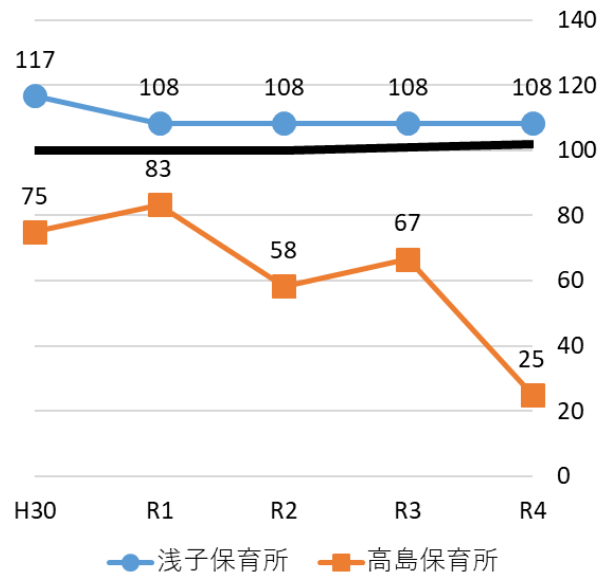
定員数に対する入所児童数の割合の推移（市立保育所）



小規模保育事業所 入所児童数の推移



定員数に対する入所児童数の 割合の推移（小規模保育事業所）



【保育所に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	457,753 千円	(1園あたり 114,438 千円)
人件費	229,970 千円	(1園あたり 57,493 千円)
事業費	201,934 千円	(1園あたり 50,484 千円)
指定管理委託料	25,849 千円	浅子保育所
収入 (②)	60,884 千円	保育所使用料など
収支 (②-①)	△ 396,869 千円	入所児童数 (③)
収支比率 (②/①)	13.3 %	利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
		230 人
		1,990,230 円

(2) 幼稚園（1施設 延床面積 647㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入園率(%)
1	白南風幼稚園	平成 14	647	21	23	85	27.1

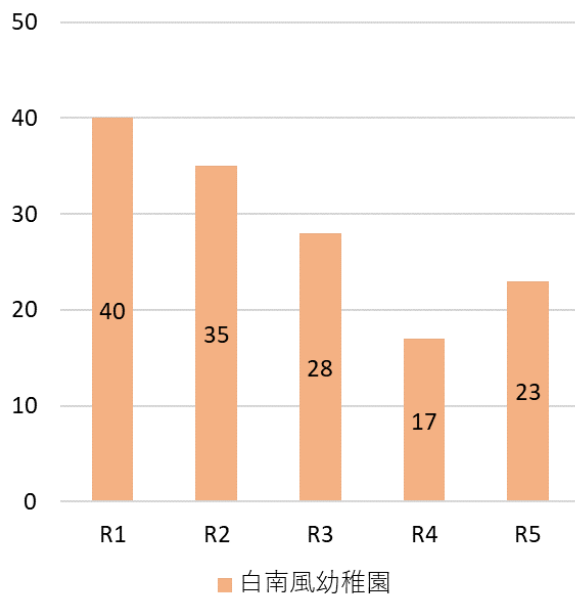
※利用者数はR5年5月1日現在で、3歳以上の園児数

幼稚園は、学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与え、その心身の発達を助長することを目的として設置しています。

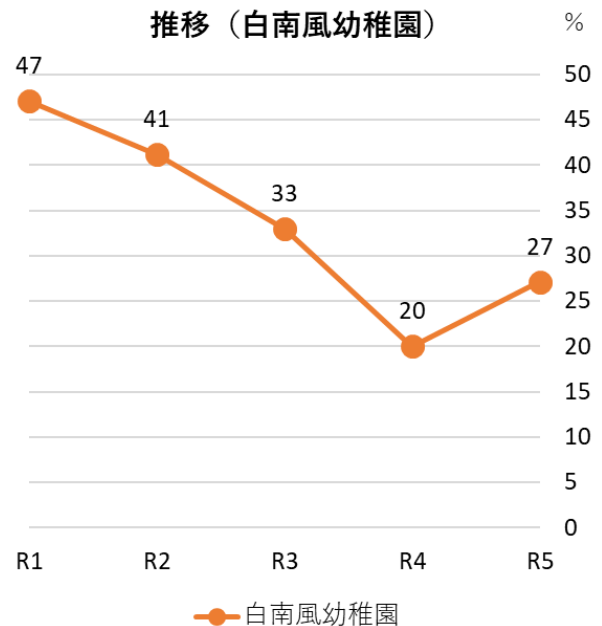
幼稚園については、民間譲渡や廃園により、現在1園となっています。

定員数に対する園児数は、27.1%となっており、少子化の進行が懸念されます。

白南風幼稚園園児数の推移



定員数に対する園児数の割合の推移（白南風幼稚園）



【幼稚園に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	87,162 千円	
人件費	65,654 千円	
事業費	21,508 千円	
指定管理委託料	千円	
収入(②)	4,785 千円	幼稚園使用料など
収支(②-①)		園児数(③)
	△ 82,377 千円	23 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	5.5 %	3,789,652 円

(3) 児童センター・児童交流センター(10施設 延床面積 4,612㎡)

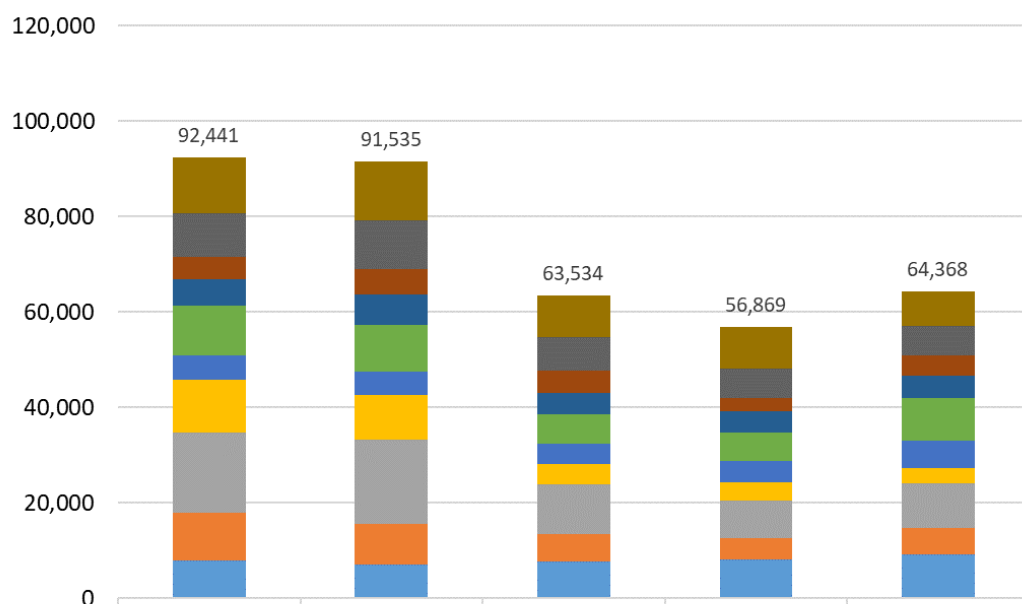
	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	広田児童センター	平成 7	483	28	9,112	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
2	早岐児童センター	昭和 59	404	39	5,612	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
3	黒髪児童センター	昭和 61	370	37	9,385	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
4	稲荷児童センター	昭和 55	864	43	3,274	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
5	春日児童センター	昭和 57	339	41	5,570	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
6	大野児童センター	昭和 56	300	42	8,987	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
7	相浦児童センター	昭和 58	360	40	4,833	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
8	山澄児童センター	平成 15	539	20	4,205	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
9	宇久児童センター	平成 10	561	25	6,061	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～18:30 土曜日・季節休み/8:30～18:30
10	児童交流センターことひら	平成 14	392	21	7,329	開館時間 月曜日～金曜日/10:00～19:00 土曜日・季節休み/8:30～19:00

児童センター・児童交流センターは、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにするために設置されています。児童センターは、児童福祉法に基づく児童館としての位置づけの施設です。

児童センターの利用者は、おおむね設置された周辺地域に限定される施設であり、受益者の偏りが見られます。施設の築年数は6施設で30年以上経過していますが、これらの施設建設がほぼ同時期であることから、建替えや大規模改修を必要とする時期も集中することが予測されます。

利用状況を見ると、令和元年度以前は全施設合計で9万人台を推移していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、令和2年度以降は利用者数が減少しています。令和4年度は、新型コロナウイルスの影響はあるものの、前年度に比べ増加しています。

児童センター・児童交流センター利用者数の推移



	H30	R1	R2	R3	R4
合計	92,441	91,535	63,534	56,869	64,368
児童交流センターことひら	11,678	12,371	8,742	8,750	7,329
宇久児童センター	9,155	10,111	7,100	6,226	6,061
山澄児童センター	4,625	5,371	4,716	2,684	4,205
相浦児童センター	5,618	6,328	4,346	4,379	4,833
大野児童センター	10,370	9,799	6,279	6,065	8,987
春日児童センター	5,098	4,898	4,262	4,391	5,570
稲荷児童センター	11,233	9,391	4,285	3,812	3,274
黒髪児童センター	16,824	17,567	10,420	8,040	9,385
早岐児童センター	9,879	8,711	5,714	4,300	5,612
広田児童センター	7,961	6,988	7,670	8,222	9,112

【児童センター・児童交流センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	137,118 千円	(1施設あたり 13,712 千円)
人件費	2,196 千円	(1施設あたり 220 千円)
事業費	7,721 千円	(1施設あたり 772 千円)
指定管理委託料	127,201 千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 137,118 千円	64,368 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	2,130 円

(4) 児童クラブ (16 施設 延床面積 2,728 m²)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m ²)	経過 年数	児童数	認可 定員	利用率 (%)
1	ぼちぼちくらぶ	平成 24	170	11	38	70	54.3
2	あおぞらランド	平成 11	66	24	28	30	93.3
3	ことひら児童クラブ	平成 13	39	22	26	46	56.5
4	赤崎児童クラブ	平成 19	167	16	41	60	68.3
5	日野きのこ学童クラブ	平成 13	91	22	29	45	64.4
6	相浦児童クラブ	平成 21	185	14	39	40	97.5
7	相西きのこ学童クラブ	平成 21	195	14	33	45	73.3
8	中里児童クラブ	平成 16	91	19	39	46	84.8
9	くすっ子クラブ	平成 21	145	14	23	45	51.1
10	鹿町っ子クラブ	平成 17	48	18	27	29	93.1
11	しいのき児童クラブ	平成 8	225	27	27	50	54.0
12	世知原児童クラブ	平成 10	500	25	35	40	87.5
13	歌浦児童クラブ	昭和 47	84	51	24	45	53.3
14	吉井ひまわり児童クラブ	平成 26	151	9	13	40	32.5
15	こさざ児童クラブ	平成 4	133	31	50	40	125.0
16	三川内児童クラブ	昭和 50	439	48	42	40	105.0

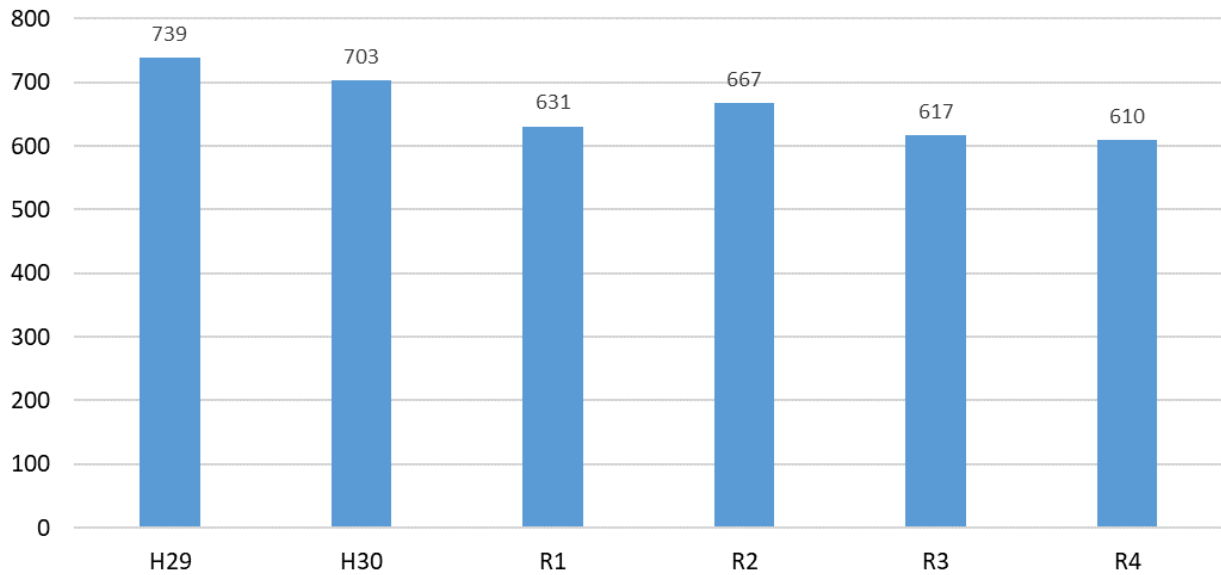
児童クラブは、児童福祉法に基づき設置された施設で、保護者の就労等の理由により放課後養育するもののいない小学生を対象として保育を行い、育児と就労の両立と児童の健全育成を支援します。

これら市の施設以外に、民間の施設を利用した児童クラブが 57 か所あります。

一部の施設で築 40 年を超えるものがありますが、比較的新しい施設が多い状況となっています。

民間施設も含めた児童クラブの利用環境としては、面積や周囲の環境、グラウンド等広場の有無など、クラブによって設備や負担金額、サービスの内容に違いがあります。

登録児童数の推移（4月時点）



【児童クラブに要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	161,062 千円	(1施設あたり 10,066 千円)
人件費	千円	
事業費	161,062 千円	(1施設あたり 10,066 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		児 童 数 (③)
	△ 161,062 千円	514 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	313,350 円

(5) 子育て支援センター（3施設 延床面積 280㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	中部子育て支援センター	昭和 56	80	42	6,404	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
2	東部子育て支援センター	平成 23	137	12	7,140	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
3	北部子育て支援センター	昭和 55	63	43	4,809	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (火曜日・祝日休み)

子育て支援センターは、佐世保市立保育所、佐世保市子育て支援センター及び保育事業所条例に基づき、地域の子育て家庭の支援に携わり、児童福祉の推進を図るため、保育所を拠点とした施設として設置されています。

在宅親子への園開放、発達に不安のある子への小集団保育、育児相談、育児講座の開催など、在宅入所を問わず子育て中の家庭への支援を図ります。

東部子育て支援センター（早岐保育所）は、比較的新しい施設ですが、中部（大黒保育所）及び北部（上相浦保育所）については、施設が建築後40年を超えており、老朽化が懸念されます。

【子育て支援センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	71,860 千円	(1施設あたり 23,953 千円)
人件費	44,403 千円	(1施設あたり 14,801 千円)
事業費	27,457 千円	(1施設あたり 9,152 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 71,860 千円	18,353 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	3,915 円

3-5 保健福祉施設 (10 施設 8,692 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数	利用者数	施設概要
1	老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	昭和 46	989	52	19,963	施設内容：浴室（地下水）、教養娯楽室、大広間、湯沸室 開館時間：9：00～16：00（火曜日、年末年始休館）
2	高島地区老人憩いの家	平成 11	79	24	-	和室
3	サン・アビリティーズ佐世保	昭和 61	1,499	37	24,113	施設内容：体育室、教養文化室、研修室、調理室、音楽室 開館時間：9：00～21：00（月曜日、年末年始休館）
4	おおぞら作業所	昭和 62	679	36	8,746	障がい者訓練作業所 開館時間：8：30～17：15（日祝日、年末年始休所）
5	あすなる作業所	昭和 62	679	36	7,766	
6	すぎのこ園	昭和 62	592	36	279	障がいのある子どもを対象とした通園施設 施設内容：指導室（4）、遊戯室、静養室、相談室、給食室、事務室、園庭など、定員30人 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始休所）
7	鹿町温泉施設	平成 13	1,036	22	58,633	施設内容：ナトリウム炭酸水素塩泉、大浴室、普通浴室（2）、健康浴室（流水プール、アクアビューティーなど）、しまち活性化施設と併設 開館時間：10：00～21：00（木曜日休館）
8	宇久高齢者生活福祉センター	平成 9	999	26	5,206	60歳以上の自立して生活することのできる高齢者で、ひとり暮らしや夫婦のみの世帯に属し、家族による援助を受けることが困難、又は高齢のため独立して生活することに不安がある方を対象に、住居の提供・各種相談助言、緊急時の対応・保健福祉サービス等の利用手続きの援助を行う
9	子ども発達センター	平成 26	1,444	9	24,614	施設内容：〔1階〕わいわい広場（受付・相談室・授乳室）、多目的室、小会議室、スタッフルーム〔2階〕診療受付、診察室、理学療法室、作業療法室、感覚統合室、言語聴覚療法室、聴覚検査室、臨床心理療法室、相談室、談話室・会議室 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始閉庁）
10	福祉活動プラザ	平成 25	697	10	5,973	福祉団体活動の拠点機能、研修機能・情報提供 施設内容：会議室（2）、研修室、福祉情報コーナー 開館時間：9：00～18：00（年末年始休館）

保健福祉施設は、各施設の関係法令及び条例に基づき、高齢者の生活支援、障がい者の就労支援など福祉の充実を図るもののほか、健康の増進や機能訓練を目的としたものなど、それぞれの施設が多様な役割をもって設置されています。

施設の半数が築年数 30 年以上となっており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。利用状況については、施設の内容によってばらつきがありますが、特定の市民が繰り返し利用されているものが見受けられます。

【保健福祉施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	509,745 千円	(1施設あたり 50,975 千円)
人件費	280,332 千円	(1施設あたり 28,033 千円)
事業費	109,191 千円	(1施設あたり 10,919 千円)
指定管理委託料	120,222 千円	いでゆ荘等5施設分
収入 (②)	53,459 千円	施設使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 456,286 千円	155,293 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	10.5 %	3,282 円

3-6 支所等施設 (17 施設 8,399 m²)

	施設名称	建築年度	長寿命化改修実施年度	延床面積 (m ²)	経過年数	圏域人口	人口ひとり当たり延床面積 (m ²)	年間利用件数	人口ひとり当たり利用件数
1	早岐支所	昭和 54	-	283	44	31,187	0.009	85,947	2.8
2	相浦支所	平成 29	-	297	6	27,210	0.011	72,940	2.7
3	日宇支所	昭和 45	-	254	53	26,475	0.010	75,122	2.8
4	宮支所	昭和 50	令和 2	87	48	3,210	0.027	11,239	3.5
5	針尾支所	昭和 51	-	90	47	2,305	0.039	8,948	3.9
6	江上支所	昭和 57	-	107	41	7,128	0.015	14,482	2.0
7	三川内支所	昭和 45	-	101	53	3,534	0.029	18,612	5.3
8	柚木支所	昭和 52	-	92	46	3,723	0.025	12,394	3.3
9	大野支所	昭和 49	-	393	49	16,918	0.023	39,951	2.4
10	中里皆瀬支所	昭和 54	-	90	44	11,510	0.008	23,777	2.1
11	黒島支所	昭和 47	-	171	51	341	0.500	2,842	8.3
12	小佐々支所	平成 11	-	301	24	5,512	0.055	19,710	3.6
13	宇久行政センター	昭和 54	-	3,052	44	1,726	1.768	12,491	7.2
14	吉井支所	令和 2	-	177	3	4,841	0.037	23,393	4.8
15	江迎支所	昭和 45	-	1,778	53	4,708	0.378	21,910	4.7
16	鹿町支所	昭和 54	-	115	44	4,082	0.028	9,473	2.3
17	世知原支所	昭和 63	-	1,011	35	2,807	0.360	10,614	3.8

※年間利用件数は、住民票や税証明等の発行件数等を集計したもので、手続き支援等の件数を把握できない場合もあり、利用件数の全体を表しているものではありません

支所等施設は、管轄区域内において市民生活に密接な関わりのある各種の届出・申請の受付や、証明書の発行、税等の収納等の窓口業務のほか、地域支援業務などを行い、市民に身近な行政の出先機関として各地域に配置されています。

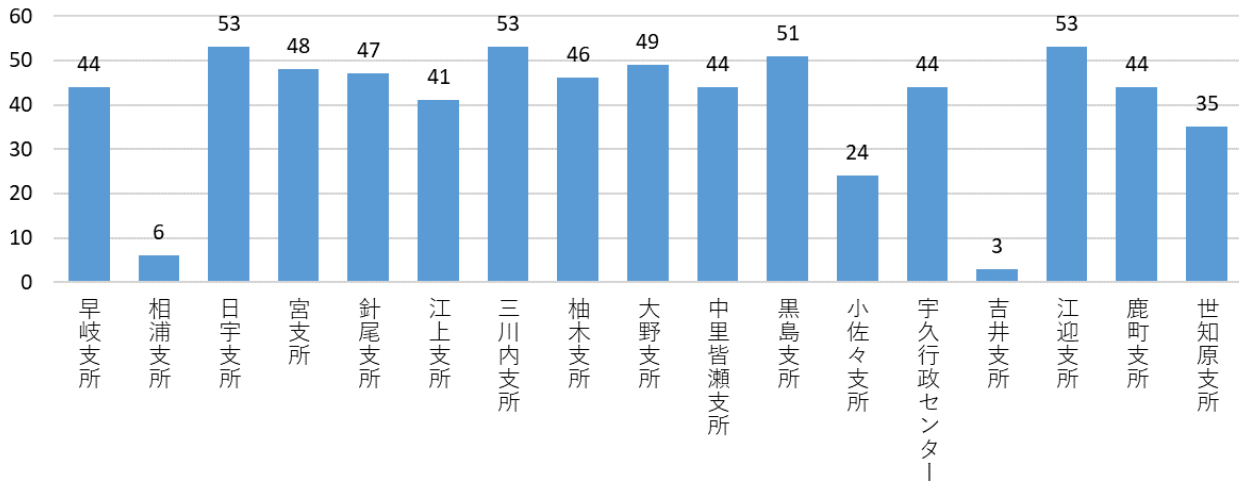
多くの施設で築年数が40年を超えており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。施設の形態としては、ほとんどがコミュニティセンター機能等との複合施設ですが、旧合併町には単独施設が存在し、行政機能の集約が進んだため多くの空きスペースが発生しており、管轄区域の圏域人口ひとり当たり延床面積は大きい状況が見受けられます。

宮支所は築年数が40年を超えていますが、令和2年度に長寿命化改修が行われており、今後も適切なメンテナンスを行っていくことで、更に40年以上活用していく予定です。令和4年度には江迎支所の長寿命化改修工事が着手され、江迎地区コミュニティセンターを複合化し、令和6年度に供用開始予定です。

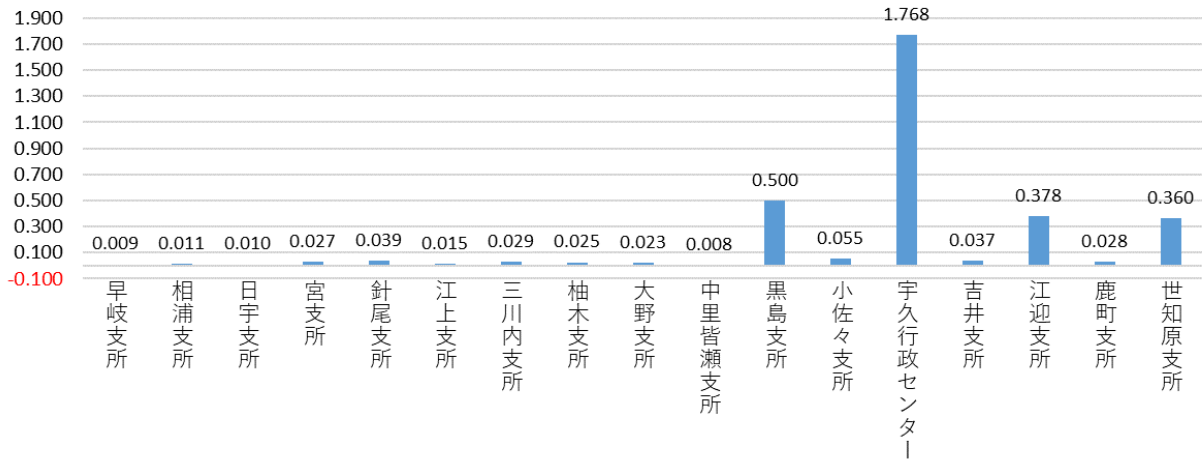
マイナンバー制度の情報連携やコンビニエンスストア等で住民票などの証明書が取得できるようになったことなどにより、証明書の発行は減少傾向にあります。

一方で、更なるマイナンバーカードの普及を促進するため、新規申請や電子証明書の更新など、マイナンバーに関する手続きは増加していくと考えられます。

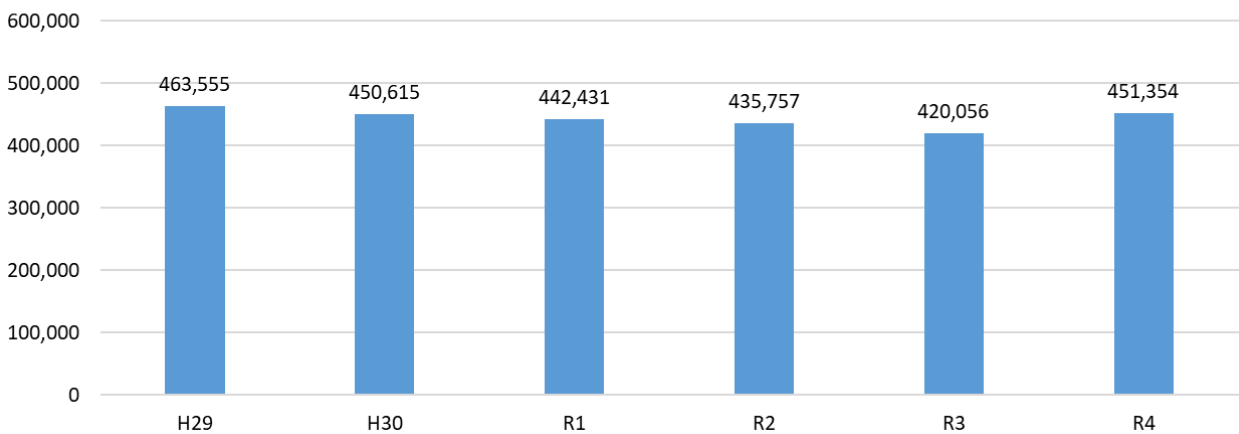
支所ごとの築年数の状況



管轄人口ひとり当たりの延床面積



諸証明発行件数の推移（16支所分）



【支所等施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	899,844 千円	(1支所あたり 52,932 千円)
人件費	648,564 千円	(1支所あたり 38,151 千円)
事業費	251,280 千円	(1支所あたり 14,781 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	111,128 千円	諸証明発行手数料など
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 788,716 千円	451,354 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	12.3 %	1,994 円

3-7 その他施設

(1) 観光・レジャー施設（15施設 延床面積 28,570㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	白浜キャンプ場	昭和 58	160	40	4,728	常設テントサイト、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、バーベキュー棟、事務所、シャワー室、便所
2	白浜海水浴場	昭和 38	693	60	6,417	海浜センター（更衣室、シャワー、事務所）、海の家（桟敷）、便所、駐車場など
3	白岳自然公園センター	昭和 63	576	35	21,120	自然公園センター（便所、休憩所）、アスレチック大型遊具、多目的広場、運動広場、白岳湖浮橋、キャンプ場
4	長串山公園ビジターセンター	平成 3	544	32	15,640	ビジターセンター、イベント広場、ローラー滑り台等遊具広場、キャンプ場、つつじ園
5	烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	平成 4	1,262	31	168,503	ローラースケート、ソリ、おもしろ自転車、ボールプール、パークゴルフ、ストリートバスケット、バーベキュー、管理棟、便所、芝生広場、駐車場など
6	交通安全学習館（旧交通公園センター）	昭和 47	793	51	581	旧交通公園センター 令和元年12月末まで 交通安全学習館 令和2年1月6日開館 1階：交通安全シミュレータ、シアタールーム 2階：講堂（収容人数150名）
7	九十九島動植物園森きらら	昭和 36	5,099	62	154,497	展示数 動物：49種、196点 植物：1,466種、8,902点 その他：観賞温室・バラ園・食堂・売店など
8	九十九島パールシーリゾート	昭和 54	9,014	44	342,771	九十九島水族館海きらら：九十九島湾大水槽、クラゲシンフォニードーム、イルカプールなど 九十九島ビジターセンター：九十九島に関するエコツアー、季節の自然情報の展示など 遊覧船等：パールクイーン、みらい、リラクルーズ、ヨットセーリング、シーカヤック その他：レストラン、売店、大芝生広場
9	させぼ物産みかわち振興センター	昭和 45	511	53	59,062	特産品販売施設、屋外休憩所、支所及び公民館併設
10	三川内焼伝統産業会館	昭和 56	1,822	42	13,389	1階：三川内焼美術館（窯元製品展示、古美術品展示）、技術研修室、談話室、事務室 2階：総合研修室（収容人数200名）、研修室（和室）
11	山暖簾	平成 15	4,127	20	61,249	客室20（洋室11、和室8、和洋室1）、大浴場2、貸切風呂2、大広間、レストラン、湯上り茶屋付帯施設
12	エコスパ佐世保	平成 16	2,025	19	68,362	25mプール、小プール、ジャグジー、トレーニングルーム、採暖室、浴室、露天風呂、多目的風呂、大小娯楽室
13	道の駅させぼつくす99	平成 27	439	8	90,496	フード館（レストラン54席）、銘品館（特産品の販売など）、イベント館（農水産物および農水産加工品の販売）
14	入り江で迎えるまちの駅おたや	昭和 48	449	50	4,833	飲食店舗、蕎麦づくり等体験、特産品販売など
15	佐世保中央公園（屋内遊び場）	令和 4	1,056	1	100,133	アトラクション：ブレイクハウス、チャイルドハウス、メリッタチャレンジ、Merry Land号など

観光・レジャー施設は、市外からの観光客の誘致促進を目的とした施設や、市民が快適で健康的な生活が送れるようレジャーを楽しむためなどに設置されています。

築年数が30年を超えた施設が多く存在しますが、大規模改修の有無などにより、老朽化の進行度に差が生じています。

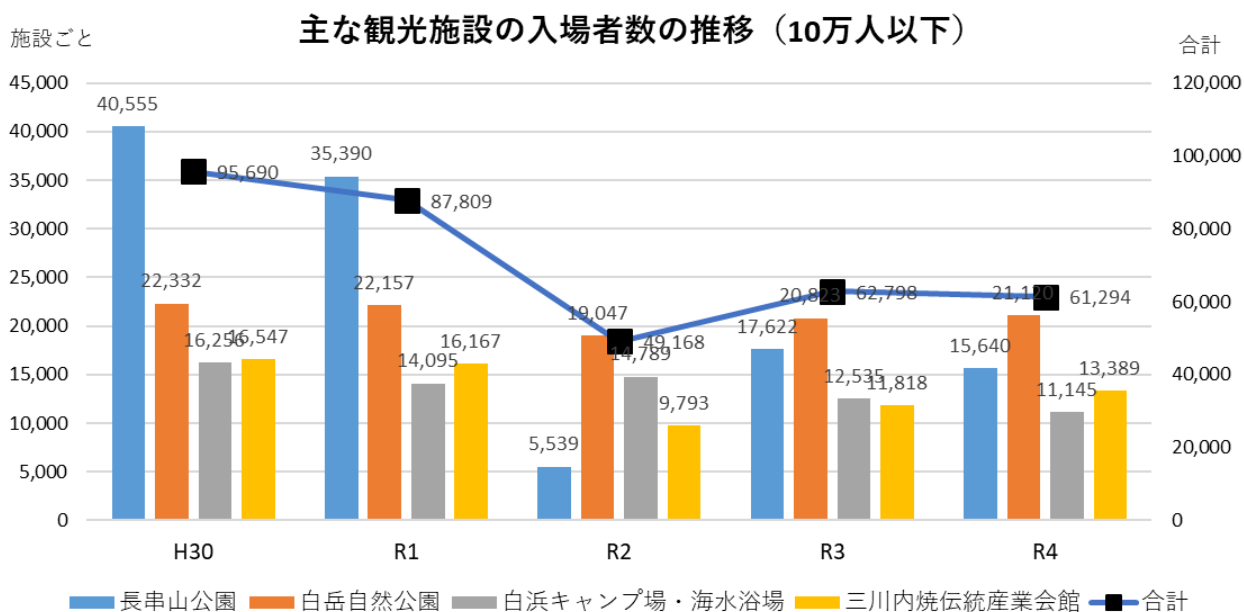
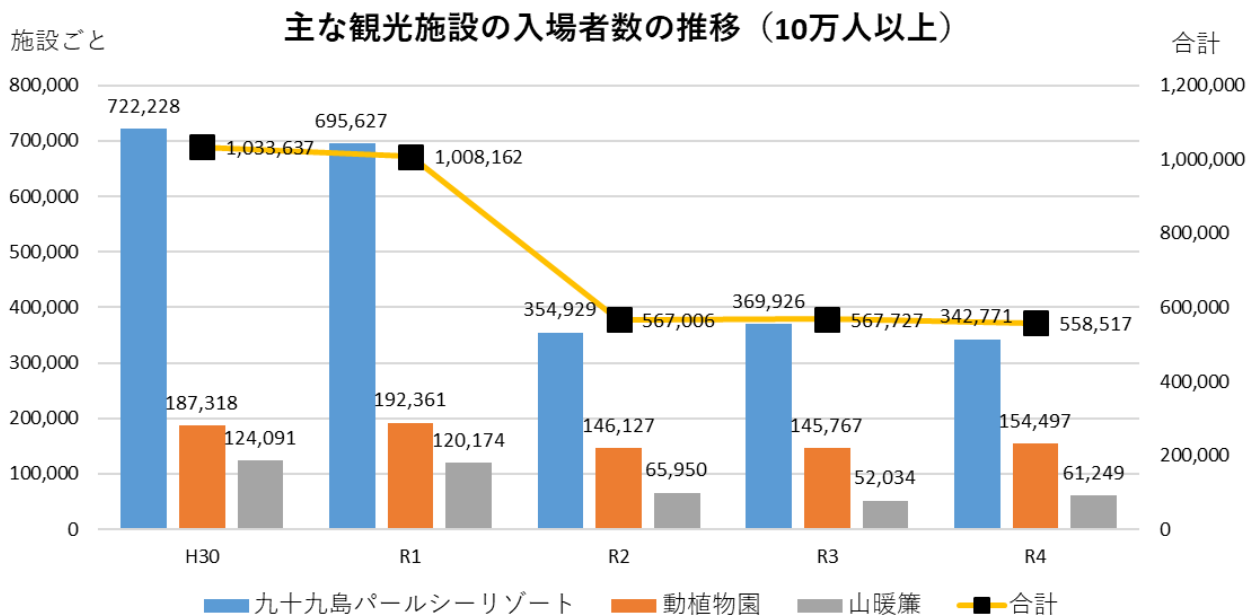
入場者数は、施設の内容や規模、地域性によってばらつきがあり、一概に比較することはできませんが、今後の施設の在り方については、将来見通しや市民の意見等を踏まえるとともに、観光需要等を考慮しながら、施設の存廃、民間活力による利用促進など検討する必要があります。

入場者数10万人以上の施設の推移を見ると、合計で100万人程度の入場者数となっていますが、令和2年度以降は、新型コロナウイルスの影響で50万人程度の入場者数となっています。

入場者数10万人以下の施設の推移を見ると、年ごとの増減はありますが、合計で8万人～9万人台の入場者数となっており、令和2年度以降は、合計で5万人～6万人台を推移しています。

なお、令和4年度は、前年度と比較して大きな増減はなく、新型コロナウイルスの影響により令和元年度以前に比べ減少しています。

令和4年4月1日、中央公園に0歳から小学生まで、頭・からだを存分に使って、親子一緒に遊べる全天候型キッズアスレチックパーク「屋内遊び場 Athletic Resort メリッタ Kid's SASEBO」が開館しました。



※観光統計で掲載している施設入場者数の推移を暦年（1月～12月）単位で表している。

【観光・レジャー施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	502,983 千円	(1施設あたり 33,532 千円)
人件費	50,288 千円	(1施設あたり 3,353 千円)
事業費	106,657 千円	(1施設あたり 7,110 千円)
指定管理委託料	346,038 千円	森きさら等8施設分
収入(②)	29,496 千円	施設使用料(直営分)
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 473,487 千円	1,111,781 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	5.9 %	452 円

(2) 農村交流施設 (3施設 延床面積 2,093 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積(m ²)	経過年数	利用者数	施設概要
1	しかまち活性化施設	平成 13	824	22	51,628	直売コーナー、食堂、休憩コーナー(鹿町温泉と併設)
2	吉井活性化センター(ソレイユ吉井)	平成 12	989	23	71,320	郷土資料展示コーナー、特産品展示販売コーナー、調理実習室(軽喫茶コーナー)、会議室、多目的ホールなど
3	世知原活性化施設(国見の郷)	平成 15	279	20	19,970	展示販売コーナー、インフォメーション機能、会議室

農村交流施設は、地域の農業振興、交流、文化活動等の広域的な連携施設として整備された施設です。いずれの施設も築年数が浅く新しい施設で、機能としては直売所や情報展示コーナーなどを備えています。会議室や調理研修室など、集会施設に近い機能も備えています。

【農村交流施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	17,038 千円	(1施設あたり 5,679 千円)
人件費	1,098 千円	(1施設あたり 366 千円)
事業費	1,527 千円	(1施設あたり 509 千円)
指定管理委託料	14,413 千円	しかまち活性化施設等3施設分
収入(②)	5 千円	施設使用料(直営分)
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 17,033 千円	142,918 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	119 円

※以下の施設については、用途の特性も踏まえ、経費等の状況や利用者数の推移等の掲載は省略しています。

(3) 給食センター (5 施設 延床面積 4,925 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	小佐々学校給食センター	昭和 61	398	37
2	鹿町江迎学校給食センター	昭和 46	381	52
3	世知原学校給食センター	平成 16	425	19
4	宇久学校給食センター	平成 9	340	26
5	佐世保市学校給食センター	平成 25	3,381	10

給食センターは、市立学校に給食を提供するための施設で、児童生徒が安全で安心な給食を食べることができ、学校給食を通じた食育推進を支援することで、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する施設として設置されています。小佐々学校給食センターは築30年、鹿町江迎学校給食センターは築50年が経過しており、老朽化の進行が懸念されます。

(4) 消防施設 (110 施設 延床面積 24,547 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	中央消防署 (本署)	昭和 63	8,526	35
2	中央消防署春日出張所	平成 4	236	31
3	中央消防署干尽出張所	平成 3	439	32
4	中央消防署日宇出張所	昭和 45	229	53
5	東消防署 (本署)	平成 27	2,135	8
6	東消防署東彼出張所	平成 10	373	25
7	東消防署波佐見出張所	平成 5	333	30
8	東消防署西彼出張所	平成 15	405	20
9	東消防署大崎出張所	平成 9	357	26
10	東消防署大瀬戸出張所	平成 17	374	18
11	西消防署 (本署)	昭和 46	675	52
12	西消防署祝橋出張所	昭和 48	156	50
13	西消防署宇久出張所	昭和 48	146	50
14	西消防署江迎・鹿町出張所	令和 3	424	2
15	西消防署佐々出張所	令和 2	421	3
16	西消防署小値賀出張所	昭和 48	133	50
17	消防団格納庫 (59個分団)	-	7,163	-
18	消防団分駐所 (33施設)	-	2,006	-
19	その他消防救急無線中継局など (2か所)	-	17	-

消防施設は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害を防除し、被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を行う拠点施設として設置しています。また、消防団の活動拠点としての格納庫や分駐所を設置しています。

消防庁舎については、特に西消防署管内の施設の老朽化が著しく、消防救急拠点としての機能を維持するためにも、早急な対応が迫られています。

消防団格納庫についても老朽化が進行しており、施設の総量縮減を視野に入れながら、改修や建替え等を計画的に行う必要があります。

(5) 港湾施設 (5 施設 延床面積 426 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	前畑埠頭 (従業員詰所等)	昭和 47	177	51
2	させぼシーサイドパーク (便所)	平成 2	55	33
3	干尽通船棧橋待合所	平成 23	69	12
4	干尽倉庫	平成 29	63	6
5	浦頭埠頭 (管理員詰所等)	昭和 61	62	37

港湾施設は、物流の場、生産の場、憩いの場として、物資の荷さばき場や事務所など、用途に合わせた機能を提供する施設として設置しています。

(6) 旅客施設 (7 施設 延床面積 10,279 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	相浦市営棧橋待合所	平成 6	319	29
2	高島旅客船待合所	昭和 50	43	48
3	黒島旅客船待合所	平成 1	78	34
4	鯨瀬ターミナル	平成 1	1,766	34
5	佐世保港国際ターミナル	平成 3	4,950	32
6	新みなとターミナル (旅客)	平成 15	2,501	20
7	宇久ターミナルビル	平成 2	622	33

旅客施設は、本土と離島とを結ぶ重要な役割を担う施設として設置しています。各ターミナルからは定期船が就航しています。また、国際ターミナルは、平成 26 年度に倉庫をリノベーションして設置した施設で、外航船舶の寄港時に税関・入国審査などの各種手続きに利用されています。

(7) 水産施設 (3 施設 延床面積 2,580 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数
1	佐世保市水産センター	昭和 59	2,300	39
2	宇久水産種苗センター	-	80	-
3	宇久栽培漁業センター	平成 6	200	29

水産施設は、豊かな自然環境に配慮した漁業を振興するための施設で、ウニ、ナマコ、アワビなどの重要な水産生物の種苗を大量に生産し供給する施設として設置しています。

(8) 農林施設 (6 施設 延床面積 691 m²)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m ²)	経過年数
1	小佐々農民センター (機械格納庫)	平成 4	102	31
2	小佐々農産物加工所	平成 6	121	29
3	鹿町町農水産物加工所	昭和 61	120	37
4	江迎農産物加工センター	昭和 58	81	40
5	堆肥製造施設	平成 17	152	18
6	世知原農産物加工所	平成 8	116	27

農林施設は、本市の農林業の発展につなげるための施設で、豊かな農産物を生産し提供する施設として設置していますが、地域や施設用途が限定的であることが課題となっています。

(9) 市場 (5 施設 延床面積 71,305 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	青果市場	平成 16	19,951	19
2	水産市場	平成 6	37,387	29
3	食肉市場・と畜場	平成 13	11,996	22
4	花き市場	昭和 54	1,689	44
5	旧相浦市場	昭和 28	282	70

市場は、新鮮で安全安心な青果物、水産物、花き、食肉等の取引を適正に行い、その生産や流通の円滑化を図ることを目的として設置しています。

(10) 事務所 (12 施設 延床面積 47,264 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	市役所本庁舎	昭和 49	26,468	49
2	中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	平成 21	11,716	14
3	土木部東部工事事務所	昭和 54	173	44
4	土木部西部工事事務所	昭和 57	219	41
5	環境センター	昭和 52	5,043	46
6	佐世保市営住宅管理センター	昭和 34	124	64
7	宇久保健福祉センター	平成 8	956	27
8	新みなとターミナル(事務所)	平成 15	914	20
9	ファミリーサポートセンター	平成 12	67	23
10	人材開発センター	平成 11	424	24
11	鹿町健康館	昭和 42	338	56
12	吉井健康館	昭和 58	822	40

事務所は、市役所の様々な業務を円滑に行うための施設として設置しています。

一部の施設において、未利用となっているものもあり、財産処分等の利活用を検討すべき施設もあります。市役所本庁舎については、経過年数が40年を超えていますが、現在リニューアル工事を行っています。

(11) 宿舎（公舎）（9 施設 延床面積 4,217 m²）

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m ²)	経過 年数
1	高島教職員住宅	昭和 44	209	54
2	黒島教員公舎	昭和 43	793	55
3	黒島支所長公舎	昭和 47	158	51
4	黒島田代住宅	昭和 54	137	44
5	宇久小教員住宅	昭和 46	952	52
6	宇久中教員住宅	昭和 47	867	51
7	東京事務所公舎	昭和 45	199	53
8	宇久出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	46
9	小値賀出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	46

宿舎（公舎）は、行政機関の職務上の必要により一定の地域に居住させる必要がある職員を入居させるための施設として設置しています。

(12) その他（64 施設 延床面積 9,888 m²）

各地区における水防倉庫や公衆便所等の施設があります。

第4章 公共施設マネジメントレポート

佐世保市では、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」や個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画」に基づいて、施設再編や長寿命化など施設の保全管理の取組みを行っています。

令和4年度は、江迎特別養護老人ホーム老福荘を含む保健福祉施設等3施設の民営化、日野小学校の長寿命化改修・建替えを行いました。

4-1 江迎特別養護老人ホーム老福荘等

民営化

江迎特別養護老人ホーム老福荘、高齢者生活福祉センター（榎の木庵）、福祉センターいきいきを民営化しました。

江迎町にある江迎特別養護老人ホーム老福荘等3施設は、市の施設として運営していましたが、平成12年度に介護保険制度が開始されたことなどにより、介護施設は民間の運営が一般的となってきたことから、令和3年度末をもって民間に譲渡することとなりました。

それに伴い、保有面積や施設の更新・維持管理費を削減することができました。

維持管理費

民営化で

約 676 万円/年 削減

(令和3年度実績)



延床面積

江迎特別養護老人ホーム老福荘

5,961.65 m²

江迎高齢者生活福祉センター

477.38 m²

江迎町福祉センターいきいき

1,421.98 m²

7,861.01 m²削減

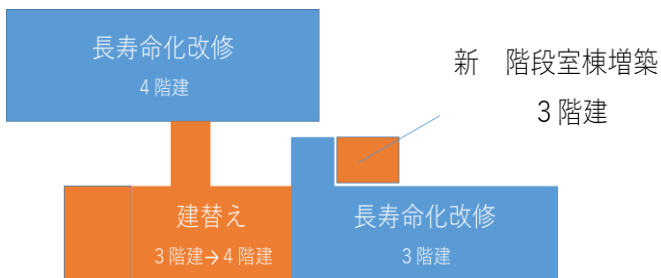
4-2 日野小学校

長寿命化改修・建替え

日野小学校では、市内の学校施設としては初となる長寿命化改修工事が完了しました。

同一学校内で建替えと長寿命化改修を並行して実施することで、建替えと長寿命化の比較がしやすく、長寿命化改修の推進のモデルケースとなることを目指しました。

また、エレベーターや多目的トイレ（だれでもトイレ）などを新たに設置し、バリアフリーにも対応しました。



Before



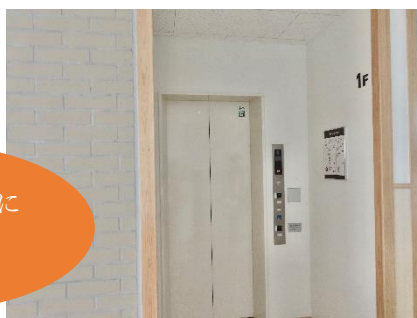
長寿命化改修の様子



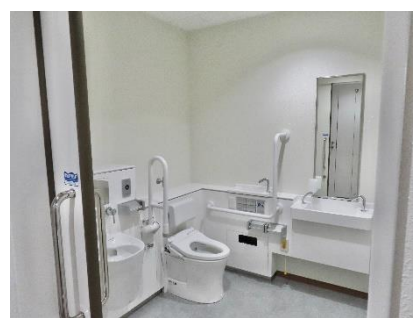
壁と柱を残している状態



バリアフリーに
対応



エレベーター新設



多目的トイレ（だれでもトイレ）

After



教室



廊下

【施設一覧】

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考
学校等教育施設	小学校	1 宮小学校	萩坂町1715	1968	55	4,047	
		2 三川内小学校	口の尾町698番地	1977	46	6,568	
		3 広田小学校	広田一丁目25番4号	1982	41	8,320	
		4 花高小学校	花高三丁目4番1号	1975	48	8,904	
		5 早岐小学校	早岐二丁目32番12号	1964	59	6,673	
		6 江上小学校	指方町2382番地	1986	37	5,569	
		7 針尾小学校	針尾中町1863番地	1970	53	3,338	
		8 大塔小学校	もみじが丘町6745番地	1993	30	7,171	
		9 黒髪小学校	黒髪町6667番地	1979	44	9,180	
		10 日宇小学校	日宇町284番地	1967	56	6,844	
		11 天神小学校	天神一丁目11番13号	1979	44	7,191	
		12 湊小学校	天神町1603番地	1975	48	8,038	
		13 福石小学校	大宮町32番1号	1959	64	4,552	
		14 木風小学校	木風町180番地	1960	63	5,202	
		15 潮見小学校	須田尾町19番44号	1959	64	3,860	
		16 白南風小学校	山紙町387番地	1968	55	5,498	
		17 小佐世保小学校	小佐世保町18番1号	1959	64	5,064	
		18 祇園小学校	祇園町18番18号	1979	44	5,725	
		19 山手小学校	山手町16番38号	1959	64	5,453	
		20 宇久小学校	宇久町平2690番地	1970	53	3,597	
		21 春日小学校	瀬戸越三丁目19-1	1969	54	7,949	
		22 清水小学校	保立町10-1	2006	17	6,775	
		23 大久保小学校	東大久保町9-10	1993	30	3,676	
		24 金比良小学校	金比良町1-5	1965	58	4,957	
		25 大野小学校	原分町1番地	1979	44	8,285	
		26 柚木小学校	上柚木町3204番地	1961	62	4,559	
		27 世知原小学校	世知原町栗迎194番地1	2009	14	4,292	
		28 赤崎小学校	鹿子前町330番地	1968	55	5,518	
		29 船越小学校	船越町759番地	1963	60	3,091	
		30 日野小学校	日野町1308番地	1976	47	6,645	
		31 相浦小学校	上相浦町3番9号	1971	52	8,022	
		32 相浦小学校高島分校	高島町338番地	1967	56	1,481	
		33 相浦西小学校	相浦町794番地	1983	40	7,123	
		34 相浦西小学校大崎分校	大崎町467番地	1965	58	1,930	
		35 中里小学校	中里町358番地	1963	60	5,717	
		36 菅瀬小学校	菅瀬町207番地	1963	60	4,955	
		37 吉井南小学校	吉井町前岳27番地3	1991	32	5,463	
		38 吉井北小学校	吉井町直谷1030番地	1983	40	3,797	
		39 小佐々小学校	小佐々町田原290番地1	1961	62	4,774	
		40 楠橋小学校	小佐々町楠橋526	1986	37	4,687	
		41 江迎小学校	江迎町中尾126番地	1976	47	4,489	
		42 猪調小学校	猪調1000番地	1978	45	3,902	
		43 鹿町小学校	鹿町町深江730-1	1974	49	3,504	
		44 歌浦小学校	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1971	52	3,520	
小計				44	施設	239,903	
学校等教育施設	中学校	1 宮中学校	城間町338番地	1985	38	4,085	
		2 三川内中学校	新行江町957番地	1966	57	4,422	
		3 広田中学校	重尾町188	1990	33	6,924	
		4 早岐中学校	陣の内町100	1979	44	9,886	
		5 東明中学校	江上町814	1968	55	4,594	
		6 日宇中学校	日宇町2181	1976	47	10,590	
		7 崎辺中学校	天神町1706	1983	40	7,617	
		8 福石中学校	千尽町2-10	1962	61	6,800	
		9 山澄中学校	須田尾町232	1966	57	7,378	
		10 清水中学校	万徳町9-7	1960	63	7,422	
		11 光海中学校	金比良町1-15	1964	59	4,306	
		12 愛宕中学校	赤崎町483-2	1969	54	6,262	
		13 日野中学校	日野町2079	2000	23	7,355	
		14 相浦中学校	川下町277番地	1972	51	8,988	
		15 中里中学校	中里町905番地	1964	59	7,158	
		16 大野中学校	松瀬町838番地	1983	40	9,865	
		17 柚木中学校	柚木町2063番地	1987	36	4,486	
		18 吉井中学校	吉井町前岳3番地2	1978	45	5,321	
		19 世知原中学校	世知原町栗迎132番地1	1976	47	4,931	
		20 宇久中学校	宇久町平2303番地	1984	39	3,704	
		21 小佐々中学校	小佐々町西川内132番地	1970	53	5,403	
		22 江迎中学校	江迎町乱橋584番地	2015	8	7,160	
		23 鹿町中学校	鹿町町下歌ヶ浦1番地16	1998	25	6,115	
		24 祇園中学校	祇園町14番12号	2012	11	7,137	
小計				24	施設	157,910	
学校等教育施設	義務教育学校	1 湊子小中学校	湊子町58	1981	42	3,476	
		2 黒島小中学校	黒島町2608-10	2017	6	3,831	
小計				2	施設	7,307	
学校等教育施設	その他の教育施設	1 青少年教育センター	平瀬町3番地1	1966	57	1,026	
		2 教育センター	保立町12番31号	2010	15	1,472	
		3 看護専門学校	平瀬町3番地1	2014	9	2,128	
		4 幼児教育センター	山紙町387番地(2階)	2002	21	556	
小計				4	施設	5,181	
学校等教育施設	合計			74	施設	410,301	
文化交流施設	コミュニティセンター	1 まちなかコミュニティセンター	常盤町6-1	2013	10	1,385	
		2 早岐地区コミュニティセンター	早岐一丁目6番38号	1978	45	2,649	
		3 相浦地区コミュニティセンター	川下町209番地5	2017	6	3,163	
		4 日宇地区コミュニティセンター	日宇町675番地2	1970	53	1,741	
		5 三川内地区コミュニティセンター	三川内本町289番地1	1970	53	1,427	
		6 大野地区コミュニティセンター	田原町13番29号	1974	49	2,285	
		7 宮地区コミュニティセンター	城間町345	1975	48	1,208	
		8 針尾地区コミュニティセンター	針尾中町1538番地5	1976	47	1,293	
		9 柚木地区コミュニティセンター	柚木町2088-2	1977	46	1,170	
		10 中里菅瀬地区コミュニティセンター	上本山町1228-1	1971	52	2,066	
		11 南地区コミュニティセンター	稲荷町2-5	1980	43	1,445	
		12 江上地区コミュニティセンター	指方町1759	1973	50	1,467	
		13 中部地区コミュニティセンター	光月町6番17号	1982	41	1,071	
		14 西地区コミュニティセンター	金比良町1-7	1983	40	2,188	
		15 九十九地区コミュニティセンター	下船越町306番地7	1984	39	481	
		16 北地区コミュニティセンター	春日町18-9	1986	37	674	
		17 黒島地区コミュニティセンター	黒島町3175	1987	36	390	
		18 広田地区コミュニティセンター	重尾町63	1995	28	1,489	
		19 山澄地区コミュニティセンター	潮見町14-14	2003	20	3,081	
		20 愛宕地区コミュニティセンター	赤崎町596-26	2008	15	1,398	
		21 吉井地区コミュニティセンター	吉井町立石473	2020	3	1,604	
		22 世知原地区コミュニティセンター	世知原町栗迎246番地1	1988	35	1,928	
		23 宇久地区コミュニティセンター	宇久町平2691番地	1986	37	1,312	
		24 小佐々地区コミュニティセンター	小佐々町西川内143番地1	1980	43	3,291	
		25 江迎地区コミュニティセンター	江迎町長坂104番地	1973	50	1,121	
		26 鹿町地区コミュニティセンター	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	44	1,921	
		27 清水地区コミュニティセンター	保立町12番31号	2010	13	1,335	
		28 崎辺地区コミュニティセンター	十郎新町3-7	2012	11	1,149	
小計				28	施設	45,731	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考	
文化交流施設	集会施設	1 漁民総合センター	万津町91	1979	44	1,341		
		2 させば市民活動交流プラザ	戸尾町5-1(Ｂ校舎)	1954	69	1,153		
		3 労働福祉センター	稲荷町2番28号	2004	19	2,874		
		4 男女共同参画推進センター	三浦町2番3号	2000	23	1,049		
		5 教育集会所	瀬戸越町三丁目17番2号	1979	44	1,170		
		6 産業支援センター	松浦町5-1	1959	64	880		
		小計			6	施設	7,467	
	図書館・図書室	1 図書館	宮地町3番4号	1993	30	5,442		
		2 早岐地区コミュニティセンター図書室	早岐一丁目6番11号	1966	57	308		
		3 相浦地区コミュニティセンター図書室	川下町209番地5	2017	6	252		
		4 世知原地区コミュニティセンター図書室	世知原町栗迎246番地1	1988	35	272		
		5 宇久地区コミュニティセンター図書室	宇久町平2691番地	1986	37	47		
		小計			5	施設	6,320	
	文化施設	1 アルカスSASEBO	三浦町2番3号	2000	23	5,355		
		2 市民文化ホール	平瀬町2	1982	41	1,207		
		3 江迎地区文化会館インフィニタス	江迎町田ノ元265-1	1995	28	2,679		
		小計			3	施設	9,241	
	博物館・資料館	1 木場浮立資料館兼伝承研修所	黒髪町2442-1	1980	43	198		
		2 島瀬美術センター	島瀬町6番22号	1982	41	3,269		
		3 浦頭引揚記念資料館	針尾北町824番地	1985	38	182		
		4 うつろ歴史館	三川内本町357-1	1995	28	547		
		5 世知原炭鉱資料館	世知原町栗迎83-5	1912	111	261		
		6 宇久島資料館	宇久町平2386番地	1980	43	215		
		7 少年科学館	保立町12番31号	2010	13	1,519		
		8 福井洞窟ミュージアム	吉井町立石473	2021	2	622		
		小計			8	施設	6,813	
	文化交流施設	合計			50	施設	75,573	
	スポーツ施設	体育館	1 体育文化館	光月町6番17号	1983	40	18,396	
			2 東部スポーツ広場体育館	浦川内町無番地	2013	10	6,097	
			3 江迎中央体育館	江迎町長坂104番地	1980	43	1,568	
4 鹿町体育館			鹿町町下敷ヶ浦8番地37	1981	42	1,560		
5 小佐々海洋センター体育館			小佐々町西川内143番地5	1984	39	1,102		
6 小佐々スポーツセンター			小佐々町黒石523番地1	1986	27	2,940		
7 御橋体育館			吉井町橋川内359番地1	1983	40	543		
8 吉井構造改善センター			吉井町直谷1071	1983	40	536		
9 日字スポーツセンター			日字町522番地1	1961	62	811		
10 総合グラウンド体育館			椎木町無番地	1980	43	1,834		
11 旧戸尾小体育館			戸尾町5番1号	1959	64	698		
12 光海中旧体育館			金比良町1番15号	1961	62	761		
13 旧ポリテクセンター体育館			指方町692番地1	1986	37	874		
		小計			13	施設	37,720	
グラウンド系		1 総合グラウンド陸上競技場	椎木町無番地	1972	51	2,571		
		2 総合グラウンド野球場	椎木町無番地	1978	45	1,159		
		3 鹿町運動場	鹿町町下敷ヶ浦8番地37	1977	46	75		
		4 小佐々中央運動広場	小佐々町西川内143番地5	1993	30	185		
		5 総合グラウンド運動広場	椎木町無番地	1978	45	44		
		6 東部スポーツ広場	浦川内町無番地	1993	30	471		
		7 北部ふれあいスポーツ広場	原分町1578	1996	27	251		
		8 宇久野球場	宇久町小浜3091番地	1999	24	599		
		9 宇久陸上競技場	宇久町小浜3096番地1	2000	23	222		
		10 世知原野球場	世知原町間作65番地	1981	42	83		
		11 千鳥越野球場	鹿町町下敷ヶ浦932番地2	2012	11	53		
		12 吉井ソフトボール場	吉井町吉元470番地	1978	45	131		
	13 吉井野球場	吉井町吉元480番地	1978	45	171			
14 吉井北部運動広場	吉井町直谷1007番地1	1988	35	66				
15 栗迎農村公園運動広場	世知原町栗迎710番地1	1993	30	54				
16 世知原運動広場	世知原町栗迎120番地1	1985	38	72				
17 大森観グラウンド	小佐々町小坂34番地8	1971	52	11				
18 天神公園	天神町1131番地	1982	41	76				
19 もみじが丘中央公園	もみじが丘町2番地	1994	29	48				
20 大塔公園	大塔町2394番9号	2001	22	47				
21 花高中央公園	花高三丁目98番11号	1999	24	49				
22 広田公園	広田三丁目119	1988	35	29				
23 テクノパーク第二公園	三川内新町1番20号	1995	28	5				
24 三川内中央運動公園	三川内本町430番3号	1992	31	96				
25 柚木ふれあいの森公園	柚木町592番2号	2000	23	28				
26 エビスヶ丘公園	宇久町平2251	1968	55	22				
	小計			26	施設	6,616		
テニス場	1 総合グラウンドテニスコート	椎木町無番地	2012	11	1,234			
	2 小佐々中央運動広場(テニス)	小佐々町西川内143番地5	1982	41	35			
	3 北部ふれあいスポーツ広場(テニス)	原分町1578	1994	29	0	建物なし		
	4 大森観テニスコート	小佐々町小坂34番地8	1979	44	0	建物なし		
	5 世知原テニスコート	世知原町上野原447番地	1983	40	58			
	6 鹿町テニスコート	鹿町町下敷ヶ浦14番地	1984	39	0	建物なし		
	7 吉井テニスコート	吉井町吉元135番地	1986	37	97			
	8 新公園	光月町1000番9号	1995	28	69			
	9 三川内中央運動公園(テニス)	三川内本町430番3号	1995	28	0	建物なし		
	小計			9	施設	1,492		
アーチェリー場	1 総合グラウンドアーチェリー競技場	椎木町無番地	2004	19	164			
	小計			1	施設	164		
海洋スポーツ基地	1 鹿町海洋スポーツ基地	鹿町町下敷ヶ浦776番地18	2000	23	481			
	2 小佐々海洋スポーツ基地	小佐々町西川内217番地	1992	31	394			
	小計			2	施設	876		
プール	1 小佐々海洋センタープール	小佐々町西川内143番地5	1984	39	997			
	2 総合グラウンドプール	椎木町無番地	1988	55	1,768			
	3 湯水プール	平瀬町無番地	1986	37	1,542			
	4 御橋プール	吉井町橋川内470番地1	1987	36	57			
	小計			4	施設	4,364		
スポーツ施設	合計			55	施設	51,231		
子育て支援施設	保育所	1 大黒保育所	稲荷町2番25号	1981	42	781		
		2 早岐保育所	広田二丁目1番1号	2011	12	712		
		3 上相浦保育所	上相浦町5-13	1980	43	599		
		4 浅子保育所	浅子町188番地14	1988	35	211		
		5 高島保育所	高島町697	1974	49		民間所有施設	
		小計			5	施設	2,303	
	幼稚園	1 白南風幼稚園	山紙町387番地(1階)	2002	21	647		
		小計			1	施設	647	
	児童センター等	1 広田児童センター	重尾町63	1995	28	483		
		2 早岐児童センター	花高一丁目6-45	1984	39	404		
3 黒髪児童センター		黒髪町52-5	1986	37	370			
4 稲荷児童センター		稲荷町2-5	1980	43	864			
5 春日児童センター		春日町18-9	1982	41	339			
6 大野児童センター		田原町8-37	1981	42	300			
7 相浦児童センター		相浦町357	1983	40	360			
8 山澄児童センター		潮見町14-14	2003	20	539			
9 宇久児童センター		宇久町平1910-1	1998	25	561			
10 児童交流センターことひら		御船町364番地5	2002	21	392			
	小計			10	施設	4,612		

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考
児童クラブ	児童クラブ	1 ぼちぼちくらぶ	小佐世保町18-1	2012	11	170	
		2 あおぞらランド	保立町12-31	1999	24	66	
		3 こども児童クラブ	御船町364番地5	2001	22	39	
		4 赤鳩児童クラブ	鹿子前町330	2007	16	167	
		5 日野きのこ児童クラブ	日野町1308	2001	22	91	
		6 相浦児童クラブ	上相浦町3-9	2009	14	185	
		7 相西きのこ児童クラブ	相浦町794	2009	14	195	
		8 中里児童クラブ	中里町356	2004	19	91	
		9 くすっ子クラブ	小佐々町楠泊526	2009	14	145	
		10 鹿町っ子クラブ	鹿町深江730-1	2005	18	48	
		11 しいのき児童クラブ	吉井町直谷798番地1	1996	27	225	
		12 世知原児童クラブ	世知原町栗畑104-17	1998	25	500	
		13 歌浦児童クラブ	鹿町下敷ヶ浦791番地11	1972	51	84	
		14 吉井ひまわり児童クラブ	吉井町前岳27-3	2014	9	151	
		15 こさざ児童クラブ	小佐々町西川内532番地2	1992	31	133	
		16 三川内児童クラブ	口の尾町698番地	1975	48	439	
			小計			16	施設
子育て支援センター	子育て支援センター	1 中部子育て支援センター	稲荷町2番25号	1981	42	80	
		2 東部子育て支援センター	広田二丁目1番1号	2011	12	137	
		3 北部子育て支援センター	上相浦町5-13	1980	43	63	
		小計			3	施設	280
子育て支援施設	合計			35	施設	10,569	
保健福祉施設	保健福祉施設	1 老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	広田三丁目5番3号	1971	52	989	
		2 高島地区老人憩いの家	高島町647番地3	1999	24	79	
		3 サンアビリティーズ佐世保	干尽町3-100	1986	37	1,499	
		4 おおぞら作業所	干尽町3-101	1987	36	679	
		5 あすなろ作業所	干尽町3-101	1987	36	679	
		6 オオのこ園	干尽町3-101	1987	36	592	
		7 鹿町温泉施設	鹿町土肥ノ浦169番地2	2001	22	1,036	
		8 宇久高齢者生活福祉センター	宇久町平1911番地1	1997	26	999	
		9 子ども発達センター	常盤町6番1号	2014	9	1,444	
		10 福祉活動プラザ	末町4番11号	2013	10	697	
保健福祉施設	合計			10	施設	8,692	
支所等施設	支所・行政センター	1 早岐支所	早岐一丁目6番38号	1979	44	283	
		2 相浦支所	川下町209番地5	2017	6	297	
		3 日学支所	日学町675番地2	1970	53	254	
		4 宮支所	城間町345番地	1975	48	87	
		5 針尾支所	針尾中町1538番地5	1976	47	90	
		6 江上支所	指方町1759番地	1982	41	107	
		7 三川内支所	三川内本町289番地1	1970	53	101	
		8 柚木支所	柚木町2088番地2	1977	46	92	
		9 大野支所	田原町13番29号	1974	49	393	
		10 中里皆瀬支所	上本山町1228番地1	1979	44	90	
		11 黒島支所	黒島町3175番地	1972	51	171	
		12 小佐々支所	小佐々町西川内172番地3	1999	24	301	
		13 宇久行政センター	宇久町平2581番地5	1979	44	3,052	
		14 吉井支所	吉井町立石473番地	2020	3	177	
		15 江迎支所	江迎町長坂263番地	1970	53	1,778	
		16 鹿町支所	鹿町下敷ヶ浦8番地37	1979	44	115	
		17 世知原支所	世知原町栗畑246番地1	1988	35	1,011	
支所等施設	合計			17	施設	8,399	
その他施設	観光・レジャー施設	1 白浜キャンプ場	儀ヶ浦町3248番地	1983	40	160	
		2 白浜海水浴場	儀ヶ浦町3506番地	1963	60	693	
		3 白浜自然公園センター	江迎町奥川内253番地6	1988	35	576	
		4 長嶺山公園ピクニックセンター	鹿町町長214-3	1991	32	544	
		5 鳥帽子岳高原リゾートスポーツの里	鳥帽子町128番地	1992	31	1,262	
		6 交通安全学習館(旧交通公園センター)	祇園町192番地	1972	51	793	
		7 九十九島動物園森きらら	船越町2172番地	1961	62	5,099	
		8-1 九十九島パールシーリゾート九十九島水族館海きらら	鹿子前町1008番地	1994	29	7,297	
		8-2 九十九島パールシーリゾート鹿子前観光ターミナルビル	鹿子前町1058番地	1979	44	1,399	
		8-3 九十九島パールシーリゾート鹿子前園地	鹿子前町918番地4	1992	31	319	
		9 させほ物産みかわち振興センター	三川内本町289番地1	1970	53	511	
		10 三川内煤伝統産業会館	三川内町343番地	1981	42	1,822	
		11 山暖庵	世知原町上野原316番地	2003	20	4,127	
		12 エコスバ佐世保	大塔町1036-1	2004	19	2,025	
		13 道の駅させほくす99	愛宕町11番地	2015	8	439	
14 入り江で迎えるまちの駅おたや	江迎町長坂129	1973	50	449			
15 佐世保中央公園(屋内遊び場)	宮地町89-1	2022	1	1,056			
	小計			15	施設	28,570	
農村交流施設	農村交流施設	1 しかもち活性化施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	22	824	
		2 吉井活性化センター(ソレイユ吉井)	吉井町立石18-1	2000	23	989	
		3 世知原活性化施設(国見の郷)	世知原町開作71-1	2003	20	279	
	小計			3	施設	2,093	
給食センター	給食センター	1 小佐々学校給食センター	小佐々町楠泊578番地	1986	37	398	
		2 鹿町江迎学校給食センター	鹿町町深江289番20	1971	52	381	
		3 世知原学校給食センター	世知原町栗畑154番地1	2004	19	425	
		4 宇久学校給食センター	宇久町平734番地12	1997	26	340	
		5 佐世保市学校給食センター	御本町301-1	2013	10	3,381	
	小計			5	施設	4,925	
消防施設	消防施設	1 中央消防署(本署)	平瀬町9番地2	1988	35	8,526	
		2 中央消防署春日出張所	春日町37番2号	1992	31	236	
		3 中央消防署干尽出張所	稲荷町2番58号	1991	32	439	
		4 中央消防署日学出張所	日学町675番地2	1970	53	229	
		5 東消防署(本署)	広田一丁目18番20号	2015	9	2,135	
		6 東消防署東彼出張所	東彼村東彼村町大音琴郷187番地1	1998	25	373	
		7 東消防署波佐見出張所	東彼村波佐見町御郷338番3	1993	30	333	
		8 東消防署西彼出張所	西海市西彼町小迎郷3098番地3	2003	20	405	
		9 東消防署大崎出張所	西海市大崎町3384番11	1997	26	357	
		10 東消防署大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷1662番地1	2005	18	374	
		11 西消防署(本署)	川下町621番地	1971	52	675	
		12 西消防署祝橋出張所	吉井町橋川内617番地1	1973	50	156	
		13 西消防署宇久出張所	宇久町平3095番地3	1973	50	146	
		14 西消防署江迎・鹿町出張所	鹿町町深江96番地	1972	51	424	
		15 西消防署小値賀出張所	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	1973	50	133	
		16 西消防署佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免41-17	2020	3	421	
		17 消防団格納庫(59分団施設)	-	-	-	7,163	
		18 消防団分駐所(33施設)	-	-	-	2,006	
		19 その他消防救急無線中継局など(2か所)	-	-	-	17	
	小計			110	施設	24,547	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m ²)	備考
	湾岸施設	1 前畑埠頭（従業員詰所等）	千尽町45	1972	51	177	
		2 させぼシーサイドパーク（便所）	新港町9-6	1990	33	55	
		3 千尽通船棧橋待合所	千尽町2-190地先	2011	12	69	
		4 千尽倉庫	千尽町無番地	2017	6	63	
		5 浦頭埠頭（管理員詰所等）	針尾北町341-18	1986	37	62	
	小計			5	施設	426	
	旅客施設	1 相浦市営棧橋待合所	相浦町2754-1	1994	29	319	
		2 高島旅客船待合所	高島町671-12	1975	48	43	
		3 黒島旅客船待合所	黒島町8番地4	1989	34	78	
		4 鯨瀬ターミナル	新港町8-23	1989	34	1,766	
		5 佐世保港国際ターミナル	千尽町1-42	1991	32	4,950	
		6 新みなとターミナル（旅客）	新港町8-1	2003	20	2,501	
		7 宇久ターミナルビル	宇久町平2524番地23	1990	33	622	
	小計			7	施設	10,279	
	水産施設	1 佐世保市水産センター	大湯町528番地7	1984	39	2,300	
		2 宇久水産種苗センター	宇久町小浜2236-第1	-	-	80	
		3 宇久栽培漁業センター	宇久町飯良2656番地15	1994	29	200	
		小計			3	施設	2,580
	農林施設	1 小佐々農林センター（機械格納庫）	小佐々町西川内532番地2	1992	31	102	
		2 小佐々農産物加工所	小佐々町糸岳1618-32	1994	29	121	
		3 鹿町町農水産物加工所	鹿町町下歌ヶ浦16-1	1986	37	120	
		4 江迎農産物加工センター	江迎町長坂151	1983	40	81	
		5 堆肥製造施設	吉井町福井1243-1	2005	18	152	
		6 世知原農産物加工所	世知原町太田142-1	1996	27	116	
	小計			6	施設	691	
	市場	1 青果市場	千尽町1番20号	2004	19	19,951	
		2 水産市場	相浦町1563番地	1994	29	37,387	
		3 食肉市場・と畜場	千尽町3番地42	2001	22	11,996	
		4 花き市場	千尽町3番地11	1979	44	1,689	
		5 旧相浦市場	相浦町2754番地4	1953	70	282	
	小計			5	施設	71,305	
	事務所	1 市役所本庁舎	八幡町1番10号	1974	49	26,468	
		2 中央保健福祉センター（すこやかプラザ）	高砂町5番1号	2009	14	11,716	
		3 土木部東部工事事務所	早岐一丁目6番38号	1979	44	173	
		4 土木部西部工事事務所	吉井町立石473	1982	41	219	
		5 環境センター	福徳町1番8号	1977	46	5,043	
		6 佐世保市営住宅管理センター	松浦町5-1	1959	64	124	
		7 宇久保健福祉センター	宇久町平1906番地1	1996	27	956	
		8 新みなとターミナル（事務所）	新港町8-1	2003	20	914	
		9 ファミリーサポートセンター	花園町101-1	2000	23	67	
		10 人材開発センター	小佐々町西川内172番地3	1989	24	424	
		11 鹿町健康館	鹿町町下歌ヶ浦607番地18	1967	56	338	
		12 吉井健康館	吉井町立石479	1983	40	822	
	小計			12	施設	47,264	
	宿舎（公舎）	1 高島教職員住宅	高島町336番地	1969	54	209	
		2 黒島教員公舎	黒島町1164番地	1968	55	793	
		3 黒島支所長公舎	黒島町3196番地	1972	51	158	
		4 黒島田代住宅	黒島町3519番地33	1979	44	137	
		5 宇久小教員住宅	宇久町平2219番地1	1971	52	952	
		6 宇久中教員住宅	宇久町神浦3391番地	1972	51	867	
		7 東京事務所公舎	東京都渋谷区代々木五丁目8番13号	1970	53	199	
		8 宇久出張所職員待機宿舎	宇久町平2209番地先	1977	46	451	
		9 小値賀出張所職員待機宿舎	北松浦郡小値賀町笛吹郷1338番地1	1977	46	451	
	小計			9	施設	4,217	
	その他	1 水防倉庫、公衆便所等64施設	-	-	-	9,888	
		小計			64	施設	9,888
その他施設	合計			244	施設	206,785	
	総計			485	施設	771,550	

※高島保育所は市の所有施設ではないが、施設数としては算入している。

佐世保市施設白書

(令和5年度版)

佐世保市財務部 資産経営課

〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号

電話：0956-24-1111（代表）

F A X：0956-25-9648